

2021
No.110

冬季号

広報 ほねつぎ

公益社団法人 長野県柔道整復師会機関誌



目次

巻頭挨拶

2 高田保会長
4 酒井正彦副会長
5 柏木久明副会長・保険部長
6 後藤茂之衆議院議員
7 宮下一郎衆議院議員
8 務台俊介衆議院議員
9 小松裕前衆議院議員
10 若林健太前参議院議員
12 井出ようせい衆議院議員

特集

14 あなたにもできる！ ZoomでWeb会議

レポート

46 (公社)長野県柔道整復師会中信支部賀詞交歓会
48 令和元年度中信支部救急救命法講習会
50 You Tube諏訪市公式チャンネル 介護予防体操撮影会に参加して
51 健康柔ら体操教室 再開に向けて

県事業報告

53 令和元年度 機能訓練指導員・フォローアップ講習会
54 令和元年度理事研修会報告
56 ー 介護予防事業の評価項目等に関する検討会 ー
69 ー 県民文化健康福祉委員会との懇談会について ー
86 日本赤十字社長野県支部に寄付金の寄贈
87 令和2年度日本赤十字社長野県支部・長野県赤十字救護隊(公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との懇談会 議事録
89 令和2年度 公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会長野県接骨師協同組合通常総会 開催報告
93 令和2年度 生活習慣病予防健診
94 JA共済との懇談会
95 福田雅春顧問弁護士による研修会開催報告
96 ー 介護予防事業・新規参入の経過について ー
98 県政党懇談会の開催報告

北信越ブロック報告

99 北信越ブロック会長会報告 令和2年2月8日 諏訪市
100 北信越ブロック会長会報告 令和2年4月5日 上越市
103 北信越ブロック会長会報告 令和2年6月7日 直江津市
104 北信越ブロック会長会報告 令和2年10月4日 長野市
106 北信越ブロック会長会報告 令和2年12月5日 福井市
108 令和2年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック理事会(秋)報告

スポーツ支援部の活動報告

109 令和2年度 スポーツ支援部救護活動報告書

介護予防事業報告

118 介護予防事業報告(令和元年7月～令和2年11月)

支部情報

136 令和2年度 東信支部車座集会報告書
137 令和2年度 北信支部車座集会
138 令和2年度 中信支部車座集会

支部だより

139 各市町村との交渉・活動報告
140 中野市の介護予防教室の現状
141 ダイヤモンドプリンセス乗船記
144 安曇野市の介護予防教室のコロナ対策について
146 コロナ時代の介護予防運動教室
147 立山・剣岳縦走

街かどあれこれ

149 中信支部・南信支部

新たなスタート 新入会員紹介

152 北信支部・南信支部

部会報告

154 保険部・事業部・学術部・スポーツ支援部・広報部

会務報告

167 新入会員・会員の異動
169 広告

編集後記

174
174 表紙写真説明

表紙『奥社からの戸隠山』

柔道整復師とは

柔道整復師とは

平成24年9月16日に日本医療福祉新聞社の発行した「営業法の解説」に、厚生省としての正式な見解を述べている。(これは昭和23年に厚生省の医務課現在の医事課で作成されたものの現代語版)

結論として、「本来は医師が当然行うべき医業の一部を免許により行うものである」こと、その業務は免許範囲内のものに限られる。営業法第一条は、国民医療法第一項に対する例外法、あるいは特別法として業務の範囲内において、医業の一部をなし得ることを規定している。

ここにいう免許は、医療禁止の一部解除を内容とする国家の行為であり、免許を受けた者は、夫々の業務の範囲内で医業の一部を行うことが許されることになる。そこで柔道整復師は、医業の一部を免許によって国から許された国家資格者である。

すなわち、柔道整復師は医業の一部を免許によって国から許されている柔道整復術について、国民が医療選択肢の一つとして理解できるように、自分たち柔道整復師も行政の行動を待つのではなく自分たちから情報発信するものである。

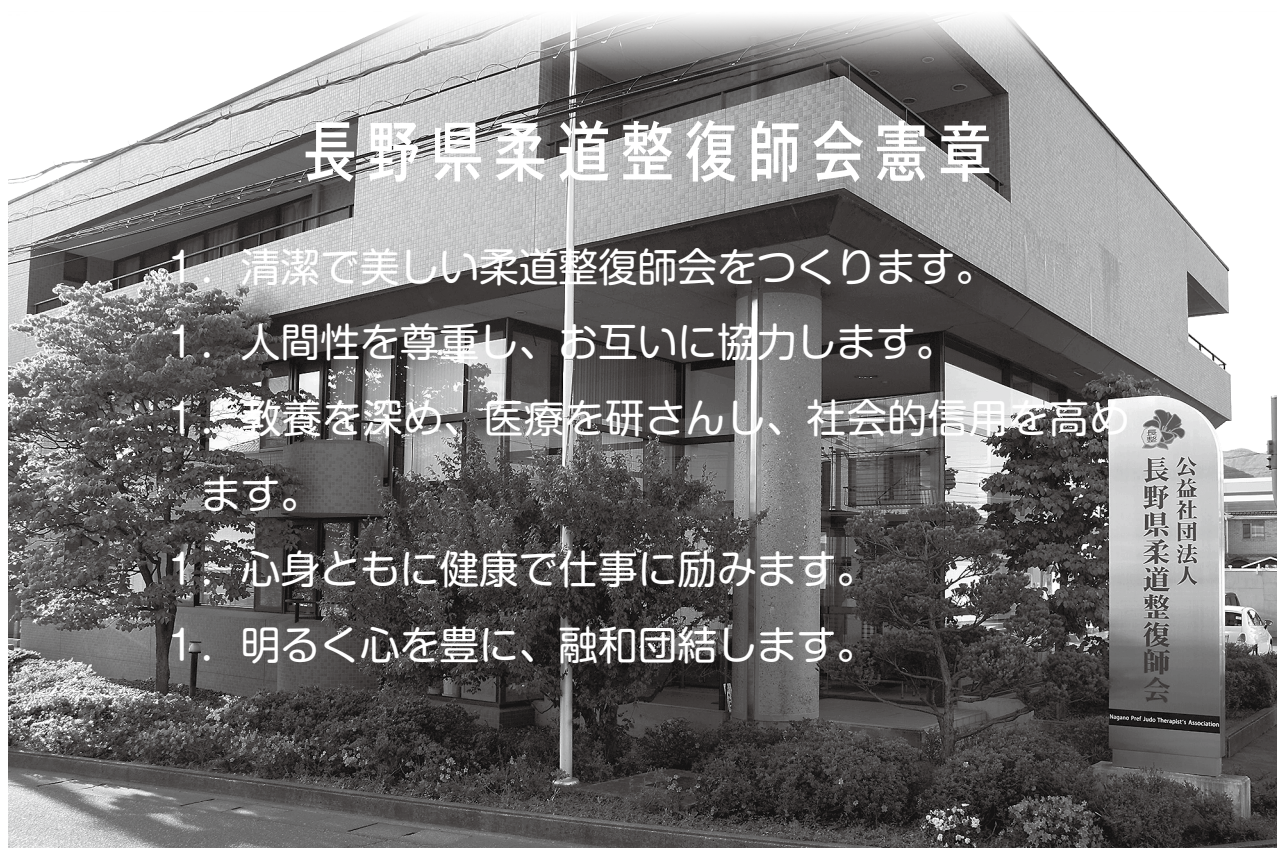
2014年の医療法の改正によって、医療法第6条の2の3項に「国民の責務」が盛り込まれた。

「国民は、良質かつ適切な医療の効率的な提供に資するよう、医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の提携の重要性についての理解を深め、医療提供施設の機能に応じ、医療に関する選択を適切に行い、医療を適切に受けるように務めなければならない。」

よって、国民が責任を負わされていることから、行政は国民のために、この条文に記載されている責務を果たすための必要かつ正確な情報提供を発信しなければならない。

長野県柔道整復師会憲章

1. 清潔で美しい柔道整復師会をつくります。
1. 人間性を尊重し、お互いに協力します。
1. 教養を深め、医療を研さんし、社会的信用を高めます。
1. 心身ともに健康で仕事に励みます。
1. 明るく心を豊に、融和団結します。





新年のご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 会長 高田 保

2021年の年頭に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年は、未知の新型コロナウイルスが蔓延し全世界に大きな影響をおよぼしました。日本国内も同様で今、医療と経済の難解な問題に直面しています。

本会は昨年、緊急に会員の感染対策の周知徹底と会費の減免等を行いました。同時に事業などを見直し経費の削減に努めました。療養費の取扱いが昨年6月は対前年比で71.2パーセントまで落ち込みましたが、11月には101パーセントに回復しました。これは会員が日々感染予防に取り組み、日頃培った技術と患者さんを思う気持ちが反映されたものと思っています。今後はコロナ社会に順応した生活様式が求められます。

さて、保険代行業者による行き過ぎた患者照会が、真面目に仕事をしている多くの柔整師を苦しめています。また、併給問題は解決の糸口が見えていません。これに対処するには公益社団がリードして社会から信頼され、求められる柔整師像を構築することが肝要です。法令順守は勿論のこと、日々学術技術を研鑽し良質な医療を患者さんに提供してください。

昨年3月4日に長野県議会県民文化健康福祉委員会と初の懇談会を開催することができました。会議では、当会の概要と事業内容を説明し、フレイル予防や通いの場参入に向けての支援を求めました。この会議で柔整師の認知度を広める必要性を再認識しました。

ところで、今まで県に陳情を続けてきた「子ども医療」の現物給付が今年8月から柔整療養費にも適用されることになりました。また、予定ではマイナンバーカードが今年6月から柔整でも保険証として利用できるようになります。そこで、国の施策に協力するためにもマイナンバーカードの取得をお願いします。

昨年6月に長野県から新型コロナウイルス感染症への対応に関する補正予算で新型コロナウイルス危機突破支援金支給対象（健康・理美容サービス業等対応型に含まれる）業種として各施術所に10万円が支給されました。その時に分かったことですが、柔整師は厚生労働省の職業大分類で「専門的・技術的職業」中分類で「その他の保険医療の職業」に分類されています。ところが総務省の産業分類コードでは「療術業」の括りになっています。これは時代にそぐわない分類なので、9月14日に行われた自民党長野県連との県政懇談会の中で改善を求めました。並行して国の補正予算で一般の「医療機関・歯科・薬局に対する感染拡大防止等支援事業」の対象に柔整師も組み入れてもらえるよう県などに働きかけを行います。

接骨師協同組合では今後も組合を通して指定業者の利用をお願いします。また、連盟活動では政治に積極的に参画し業界の発展に努めてまいります。

年ごとに厳しさを増す柔整業界ですが、コロナの状況を踏まえながら本年も行政や保険者及び医師会等関係諸団体の皆様とさらなる信頼構

築に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

結びに、会員そしてご家族の皆様方の益々のご健勝とご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会
副会長 酒井 正彦

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、大きな自然災害こそ無かったものの、流行語大賞が「3密」であった様に新型コロナウイルス感染症に始まり、新型コロナウイルス感染症に終わった一年でした。東京オリンピックまでも延期され、生活様式も大きく様変わりしたという意味では、歴史に残る一年であったと思います。

しかし、ここに来て、ワクチンの供給に目処がついてきたとの報道がなされ、今年は、従来に近い活動が出来るのではないかと期待しております。

本会も昨年は、コロナ一色となり、4月初旬には支部総会の中止、下旬には本会総会の延期を決定。それ以降は、審査会・理事会を除くほぼ全ての会議を延期又は中止として対応してまいりました。その間、会費の減額、携帯用アルコールボトルや非接触型体温計の配布、マメールによる注意喚起、感染予防策等を徹底して行いました。

その成果もあったのか整骨院・接骨院を起点

としたクラスターは、現在のところ発生しておりません。しかし、気を緩めることなくマスク、手指の消毒、手洗い、換気使用ベットの消毒等を確実に実行していただきたいと思えます。

また、収入減を補うための給付金、助成金、補助金等の担当に西條義明総務副部長に就任いただき各方面の調査研究を行っていただきました。

柔道整復師業界は、長期に亘っての急激な右肩下がりが続いておりますが、最近になって、我々を一番苦しめてきた患者さんへの照会の内、健康保険法87条の解釈で動きがあったとの情報が入って参りました。ただ、詳しい事は分からないのでこれ以上は申し上げられません。いずれにしろ、これを機に、特に保険者との信頼関係を取り戻して頂きたいと願っております。

本年も、収入増は見込めないと思いますが、来院いただく患者さんの痛みや症状をとることが我々の最大の使命でありますのでその点に邁進し、笑顔で今年を乗り切りましょう。

本年もよろしく願いいたします。



新年のご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 柏木 久明
副会長・保険部長

関係者の皆様、新年おめでとうございます。
2020年の幕開けはクルーズ船ダイヤモンド・プリンセスの乗員・乗客の新型コロナウイルス感染に始まり瞬く間に国内、海外も同様に爆発的に感染者が激増し我々の日常が一変しました。全国民、全人類が新型コロナウイルスに翻弄されました。2021年も決して楽観的なものではないと思われまます。今後のワクチン開発と実用化に望みを託すところであります。

さて、このような状況下、私ども（公社）長野県柔道整復師会の事業計画は見直しを迫られ計画事業の規模の縮小・中止等、全ての変更を強いられました。そればかりか支給申請書（レセプト）審査会自体の開催をも危ぶまれました。結果的に3密を避け消毒・マスクの着用・会場分散・適宜の換気等コロナ対策を徹底し開催する運びとなりました。

我々の日常業務にあたって行政指導は元より（公社）日本柔道整復師会・（公社）長野県柔道整復師会指導のコロナ対策マニュアルに基づき師会の支給物資等で各会員に対応をして頂いているところではありますが、今後もコロナ感染防止対策を継続的によりしくお願いいたします。

このコロナ禍は日本のすべての産業・経済に莫大な影響を及ぼしています。政府はコロナの抑え込みと経済の正常化という非常に困難な舵取りを担っています。コロナ対策関係の費用として日本政府は莫大な金銭支出をしておりますが、私見として国庫の回収、しっぺ返しが危惧されます。

経済的影響として我々の業務と密接に関係する健康保険連合会情報についてマスコミで発表された情報では健康保険組合連合会は新型コロナウイルス感染症が健康保険財政に与える影響の試算を公表しました。2021年度加入組合全体で6,700億円2022年度は9,400億円の赤字になると予想したそうです。

企業業績が悪化し、従業員の賃金低下それに伴い保険料収入が減収することが要因とされています。試算は団塊の世代が75才以上になり始める22年度は医療費が増大するため6千億程度の赤字の予想、コロナの追い打ちで赤字幅が左右されとの事。健康保険連合会のみならず国民健康保険団体連合会それぞれの財政引き締めはコロナ禍により一層深刻となります。

ここまで説明すれば我が業界にどのような波及的影響が表れるか予想がつくと思います。当然、どんな形にせよ日整はもとより県保険部として対応すべく諸問題をはらんでいるという事です。

健康保険・受領委任制度に係わる柔道整復師は支払い側の苦境を理解し今後も正しい健康保険取り扱い業務をよりしくお願いします。

with corona ・after corona どんな世界になろうとも我々の使命は患部に手を当てる事・手当です。より多くの患者さんに心のこもった手当を提供し国民福祉の期待に応えましょう。

本年も（公社）長野県柔道整復師会の活動にご理解とご協力をよりしくお願いいたします。



新年のご挨拶

自民党政調会長代理、
社会保障制度調査会事務局長
長野県連会長 衆議院議員 後藤 茂之

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、長野県柔道整復師会の皆様方には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。高田会長をはじめとした、これまでの貴会のご尽力により、柔道整復師が自らの技量や専門知識を十分に発揮し、活躍できる環境が整えられてきたことに感謝しております。また、柔道整復術により、国民が日々の生活を健康的に暮らせることについても、その大きな貢献について、大変ありがたく思っております。

さらに、柔道整復師の皆様方には、今般の新型コロナウイルス感染症の状況下においても、社会生活を維持するうえで必要な施設として、感染予防対策をとりながら、施術を続けご尽力されていることに、深く感謝いたします。

我が国の医療は高齢化が進む中であっても、公平性を担保し、一定の質を達成した点で世界的にも高く評価されております。高齢化がさらに進む中で、この保健医療システムを保持・発展させるため、効率的な医療提供を進めていくなど、継続的な努力を怠ってはならないと考えます。また、これからの保健医療システムは、こうした状況に柔軟に対応していくことができるものでなければなりません。

団塊の世代が75歳を迎える2025年を目途に、介護が必要となった場合にも住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシ

テムの構築を進めています。

こうした中で、柔道整復の果たす役割や、柔道整復に対する国民の期待は、今後ますます大きくなっていくものと考えます。

このような状況の中、貴会が柔道整復師の資質向上のために積極的な取組を進められていることを、大変心強く思います。こうした取組を通じて、高い資質を持った柔道整復師が養成され、良質な施術が提供されることを願っております。

加えて、療養費制度をめぐるさまざまな課題については、厚生労働省の専門委員会で議論され、平成29年10月より、各都道府県の全国健康保険協会や国民健康保険団体連合会にある「柔整審査会」の権限を強化し、しっかりと調査を行えるようにするとともに、平成30年4月より、受領委任を取り扱う施術管理者について、質の向上を図るため、実務経験と研修を受講することとなりました。

これらに取り組むことにより、適正な保険請求が推進される仕組みが構築され、国民がこれまで以上に安心して施術を受けられる制度となることを期待しています。

私としましても、本年も皆様方とともに、柔道整復師が活躍できるような環境を整えられるよう、これからも努力を重ねたいと思います。皆様方にとって、この新しい年がより佳き年でありますよう、心から祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

衆議院議員 宮下 一郎

長野県柔道整復師会の先生方には、日頃より、温かいご指導・ご支援を頂くとともに、長野県民の健康長寿を支えてくださっていることに心から御礼を申し上げます。また特に、先生方が自民党に対して、一貫して力強いご支援を頂いておりますことに対し、深く感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大や7月豪雨による土砂災害などの被害が発生し、経済が大きな打撃を受けた年でした。また、政治の面では、9月に安倍晋三総理が辞任され、総裁選挙の結果、菅義偉総理大臣が誕生し、新たな内閣がスタートしました。

私は、9月まで西村経済再生担当大臣のもとで、内閣府副大臣として新型コロナウイルス感染症対策も担当し、新型インフルエンザ等対策特措法の改正や、事業者向け持続化給付金や国民一人10万円の特別定額給付をはじめとする緊急経済対策の策定などに関わるとともに、金融担当副大臣として無担保・無利息・5年間元本据え置きによる融資の実施など、金融による事業支援の実現にも努力しました。

10月には、菅内閣の発足に伴い、新たに自由民主党の農林部会長と経済成長戦略本部の事務局長を拝命しました。

農林部会長として、新型コロナウイルス感染症拡大による需要減少問題、鳥インフルエンザ等の家畜伝染病対策、農林水産物・食品の輸出拡大などの課題に取り組むとともに、農林関係分野の税制改正や予算編成に努力しました。

また、経済成長戦略本部の事務局長として、

「新たな経済対策に向けた提言」のとりまとめに関わりました。これを踏まえて策定された政府の「新たな経済対策」には、ワクチン・治療薬の開発・確保とワクチン接種体制の整備をはじめとする新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や医療・福祉体制の確保のための支援、オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸準備、ポストコロナに向けて、デジタル化やグリーン社会の実現を通じて経済構造を転換し、好循環を実現すること、防災・減災・国土強靱化の事業を5か年・15兆円規模で推進すること、活力ある地方を創造することなどが明記され、ここでの考え方が、令和2年度第3次補正予算や令和3年度予算編成・税制改正に活かされました。

私は、これらの予算・税制の早期成立を図ることにより、感染症対策を推進し、国土強靱化により地域の安心・安全を確保し、地方創生の基盤である交通網等の整備や農林水産業・中小企業の振興を図るとともに、デジタル化・グリーン化を通じて経済を成長させていくため全力で努力してまいります。

また、長野県柔道整復師会の先生方がさらにご活躍いただけるよう、制度問題などにも取り組んでまいります。

結びに、先生方の益々のご活躍と長野県柔道整復師会のご発展をお祈りするとともに、今年がさまざまな危機を乗り越えて素晴らしい一年となることを心から願い、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



国民全てで考える 地球温暖化対策を

衆議院議員 務台 俊介

令和3年の新年を迎え、皆様にご心からお祝いを申し上げますとともに、長野県柔道整復師会の皆様も新型コロナの影響を大きく被っておられることに対してお見舞いを申し上げます。

新型コロナ感染症の蔓延の背景には、急速に進む地球温暖化の影響があるように思えて仕方がありません。今や地球温暖化対策は、やるかやらないかの議論ではなく、如何にこれをスピーディーに効率的に実施していくかが世界中の政府の共通した目標にならなければなりません。

その意味では、我が国は不幸な歴史を辿ってしまいました。福島原発の事故により日本中の原発が止まってしまい、不足分が火力発電所で代替されることになり、電源構成をみると8割近くが火力発電という世界でも不名誉な状態にあります。これを改善していくのが再エネの主力電源化です。

現在のエネルギー基本計画では2030年の再エネ比率は22-24%とされていますが、この目標を大幅に上乗せ前倒ししなければなりません。幸い、経済同友会もこの割合を40%に引き上げるとの提言を出しました。この問題には本来慎重な経済界からこうした意見が出てくることは大きな援軍です。というのも、アップルなど世界の主要企業がアップルのサプライチェーンを含め、再エネによる電源調達を求め、それができない企業はアップルと取引できない状態になるとのリスクを負うことになりかねないとの懸念があるのかもしれません。事業機会を失うリスクは企業の存続にも関わります。

コロナ後の世界を見据えたグリーンリカバリ

という考え方も、当然だと思います。防災の世界で被災前よりも強靱な状態になることをビルトバックベターと言っていますが、環境問題でも同じ考え方が適用できると思います。

問題はこれを実現するために制度や設備の制約をどのように取り除いていくかです。例えば、再エネ電源の送電線への接続に大きな制約があります。先着優先の現行接続ルールでは、後発の再エネは系統接続ができません。こうした課題を一つ一つ解決するために、政治が政府をしっかりと後押ししなければなりません。

再エネは国内産業も元気にします。化石燃料の太宗は輸入です。再エネは国内に資源が賦存しています。国際再エネ機関によると、日本では、FIT導入以降大規模水力を除いて26.7万人の雇用を創出したとの調査もあります。国富を国外に持ち出さないエネルギーは地域経済に大きなメリットです。

全国の自治体の動きも活発です。2050年に排出実質ゼロを目指す自治体は人口で7000万人を超える150超の自治体をカバーしています。しかし、自治体によってはピンと来ないところもあります。私の地元でも、市役所の建て替えで地中熱設備を入れるようにお勧めしましたが、金がかかると一蹴され退けられた苦い経験があります。

政府もついに2050年の時点でカーボンニュートラルを目指す宣言を行いました。国民の皆様も巻き込みどうしたらこの目標が達成できるか考えていかなければなりません。長野県柔道整復師会の皆様にも、自らの立場で何ができるか共に考えていこうではありませんか。



「健康」を担っていただく！

前衆議院議員 小松 裕

新年明けましておめでとうございます。皆さまには新しい年を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

昨年は台風19号が及ぼした甚大な被害からの復旧もままならない中、新型コロナウイルスの猛威が全世界を襲いました。今までに経験したことのない一年でありました。新しいウイルスであるが故、医学的にもまだまだ不明な点も多いのですが、ようやくワクチンの開発など光も見えてきたように思います。

そんな中、日ごろから患者さんを身近で治療にあたる先生方にとって、感染症対策に神経をすり減らす日々であったと思います。同時に、新型コロナウイルスという感染症が世の中すべてを変えてしまう、という事実を目の当たりにして、「健康」がいかに大事かを再認識した一年でもありました。

本年は丑年ということで年男として私も還暦を迎えます。まだまだそんな年寄りではない、と抵抗したくなるわけですが、実際、昔に比べて医学的な年齢は間違いなく若くなっています。

今でもテレビ放映されているサザエさん、新聞の連載が始まったのが昭和26年（1951年）ですが、あの磯野波平さんの年齢が54歳という設定だったのは有名な話です。昭和26年当時、男性の平均寿命は59.6歳、65歳の平均余命11.4歳でした。令和元年には、男性の平均寿命は81.4歳、65歳の平均余命は19.8年となりました。乳

幼児死亡率の減少により70年前に比べ平均寿命は20歳以上伸び、65歳の平均余命も8歳以上伸びました。昔に比べ高齢者の「見た目年齢」は10歳くらい若くなっているという実感は、数字から見ても正しいのです。

だからこそ、これから、日本が体も心もシャキッとしながら老いてゆくためには、柔道整復師会の先生方の力が必要です。病気の予防支援、生活支援サービスや地域支援事業の担い手として、また介護保険サービスにおける機能訓練指導員や認知症の初期支援における活躍など、「健康」にかかわる柔道整復師の先生方の活躍の場を、医師会ともお互いに連携しあいながら作っていかねばならない、と感じます。

本年は新型コロナで一年延期された東京オリンピックパラリンピックの年でもあります。このような状況の中で本当に開催できるのだろうか、と不安な気持ちの方が大半であると思います。しかし、一方で22年前の長野オリンピックを経験した我々は「自国で開催するオリンピックの価値、素晴らしさ」も実感しています。私も現在の立場で、どうすればみんなが不安を感じることなく開催できるか、知恵を絞って考えていきたいと思っています。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

前参議院議員 若林 健太

明けましておめでとうございます。新春を健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。日頃、先生方には、長野県民の健康な生活を向上させるため大いにご貢献されていることに敬意を表します。また、自由民主党職域支部の中でも、常に先頭に立って支援をして頂いています事、心から感謝申し上げます。

昨年は、百年に一度の新型コロナウイルスによるパンデミックという事態にあって、世界中がその対応に明け暮れる一年となりました。新型コロナウイルスにより犠牲になられた方のご冥福をお祈りし、今なお闘病されている方の快復を祈念いたします。また、自らの感染リスクを顧みず、昼夜奮闘頂いている先生方のような医療関係従事者やエッセンシャルワーカーの皆さんへ敬意と感謝を申し上げます。未だに、国内では、感染拡大第3波が押し寄せており警戒が必要です。当面は、まず、現在の感染拡大を抑えていくため「感染しない。感染させない」との思いを共有して、皆でこの難局を乗り越えて行きたいと思えます。

欧米ではワクチン接種が始まり、国内においても承認申請がなされました。日本でも、年度内には接種が開始されるとの事です。暗闇の中で出口への光が見えて来ました。夏には東京オリンピックが開催されます。人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証として、日本から世界に発信して行きたいものです。

パンデミックによる経済の落ち込みは大き

く、地方経済の状況は深刻です。国政復帰を果たし、先頭に立って、地域経済の再生に取り組んで行きたいと思っています。

さて、今年は衆議院議員の任期が10月には訪れるため必ず解散総選挙のある年となります。平成28年参議院選挙で議席を失って5年目を迎えています。この間、私の政治活動にご理解ご支援を頂いてきたことに心から感謝申し上げます。いよいよ決戦の時を迎えます。全国47都道府県で比例復活を含め県庁所在地のある1区で自民党代議士が一人もいないのは長野県だけとなっています。コロナ後の社会は、国内外ともに大きく変わっていきます。北信では台風19号災害からの復興、千曲川流域の整備も抱えており、中山間地対策、インフラ整備と、課題山積です。この大事な時、是非、国政での与党議席を回復して、地域の将来に責任の持てる政治体制を取り戻して行きたいと奮闘して参ります。どうかご支援の程お願い申し上げます。

柔道整復師会では、急増する柔道整復師、経験不足で開業のため発生するトラブルや未入会の診療所問題、業界としての質の維持、柔道整復療養費の被保険者照会問題など、取り巻く課題が山積しています。残念ながら、この大事な時に議席を失っており、お役に立てない事が悔しくてなりません。七転八起。柔道整復師会の先生方には、現在の厳しい時も変わらぬご支援を頂いている事に感謝申し上げます。頂いたご恩に報いていくべく、必ず現役復帰して、お役に立っていけるように頑張る参ります。

平素の恩情に心から御礼申し上げ、皆様の今年一年のご活躍、健やかな年となりますように

ご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶

衆議院議員 井出ようせい

新たな年を迎え、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃温かいご支援賜り、心より感謝申し上げます。長野県柔道整復師会の皆様の職務は、国民の健康にとって欠かせないものであり、皆様の職務環境の向上に向けて、さまざまな課題解決に取り組みたいですと思っています。本年も変わらぬご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

さて、この度は、私が1年前に自由民主党入りしたことがきっかけで、貴会顧問就任と寄稿依頼をいただいたと承知しています。初めての方も多いかと存じます。私は元々NHKの記者として、全国で、災害や事件、裁判、格差の問題など、人の命と暮らしに関わる問題取材してきました。2010年、参議院選挙を機に両親の地元、佐久市臼田を拠点に政治活動を始め、参議院選挙は悔しい結果となりましたが、2012年12月、衆議院議員に初めて当選し、現在三期目となります。10年前、みんなの党で活動を始め、その後政界再編の波の中でいくつかの政党を転々として来ました。そうした中、数年前から、「この先どのように活動をしていくのか」「井出ようせいの政治的立ち位置はどこなのか」という声をたくさんいただいてきました。ご批判を含め、さまざまなご意見がある中で自民党入りを決断し、地域に根をはって、腰を据えて活動する状況を整えることができたと考えています。この1年間、新型コロナウイルス対策、台風19号被災地の復旧、中部横断道や国道18号など地元長年の課題、そして、女性に関するさまざまな課題解決に取り組んで参りました。一人でも多くの皆様にご理解ご支援いた

けるよう、これからも全力で政治活動に邁進して参ります。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策が政治の最重要課題となりました。予断を許さない状況は今年に入っても変わりません。柔道整復師会の皆様も、利用者の減少はじめ、日々の暮らしに至るまでさまざまなご苦勞をおかけしています。感染抑制と社会経済活動の両立をはかりながら、1日も早く、社会が落ち着きを取り戻せるよう取り組んで参ります。

今年は、10月の衆議院任期満了までの間に解散・総選挙が、また9月には自民党総裁選が予定されています。新型コロナウイルスは、人口集中のリスクを改めて浮き彫りにし、地方の重要性を再提起しました。また、受付や接客など対面業務に従事する女性が、男性よりも高い割合で離職を迫られ、非正規採用が多い、賃金が安いことなど、労働分野の男女格差解消の必要性を改めて突きつけました。そして企業も個人も、投資や消費を控え内部留保や貯蓄を意識せざるを得ない状況が色濃くなっています。若年層は進学、結婚、出産、子育て等に対する不安。高齢者は年金等、あらゆる世代が、日々の暮らしだけでなく将来に対し、経済的に大きな不安を抱えていると言っても過言ではありません。全世代型社会保障、全ての人の暮らしを支援するためには財源議論が欠かせません。きたる解散・総選挙や自民党総裁選では、行き当たりばったりのサービス合戦のような論争ではなく、こうした大きな政治課題に対し、実現可能な政策を示し、国民の信とともに、課題解決に取り組みたいですと思っています。

時節柄ご健康にご留意いただき、皆様のいっ
そうのご活躍をご祈念申し上げますとともに、

本年が良き一年となりますようお祈り申し上げ
ます。

あなたにもできる！ ZoomでWeb会議

広報部 三澤 茂明

中華人民共和国湖北省武漢市で令和元年12月新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生が報告されて以来、世界各地で感染が拡大し、令和3月11日WHOはパンデミックを宣言しました。

日本においては令和2年1月中旬に初めての新型コロナウイルス感染者が報告されています。その後4月16日には緊急事態宣言が政府より発令され、現在まで感染者は増加を辿っています。

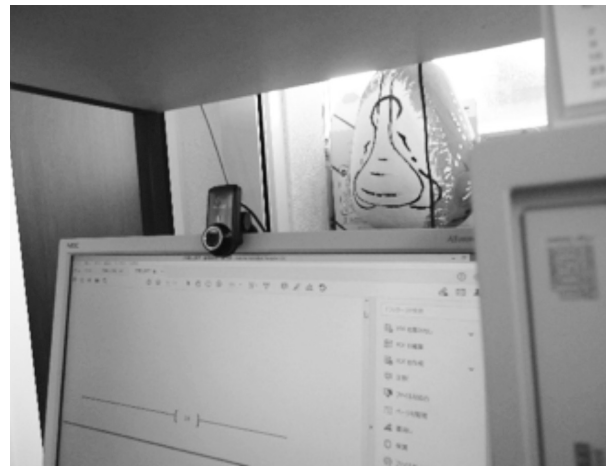
コロナ禍において生活様式も様変わりし、密閉・密集・密接のいわゆる3密を避けるような努力を強いられています。そして会議においても3密を避けることができるWeb会議を行うところが増えてきました。

我々（公社）長野県柔道整復師会（以後本会）も長野県という地理の特性を考えるとWeb会議の導入を考えていく必要があると思われれます。南信の会員が本会会館のある北信へ往復をしなければならない現状は不公平感を生み負担も増します。Webにより会議ができるのならば自宅や施術所で部会などに参加でき負担もかなり軽減できるでしょう。

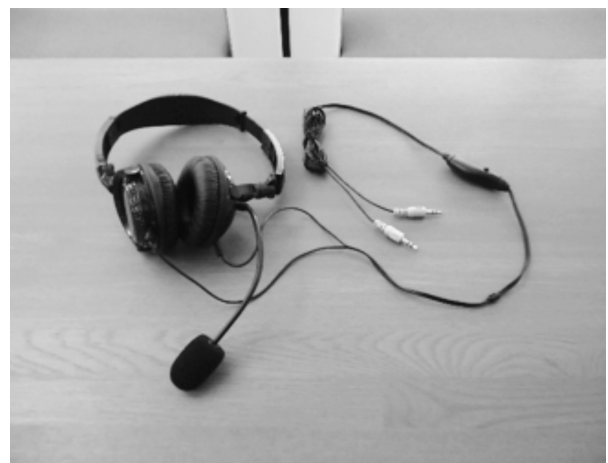
さて、そうは言っても実際に会議を行うにはどうすれば良いのでしょうか？ ZoomやMicrosoft Teams、Skype Meet NowなどたくさんのWeb会議システムがあるようですが（公社）日本柔道整復師会よりZoomのWeb会議マニュアルが本会をはじめ各都道府県の柔道整復師会に送付されましたのでこれに沿って設定を試みました。

まず迷ったのがカメラとマイクとイヤホン。パソコンによって揃えるものが違います。最近のノートパソコン（デスクトップパソコンの一

部）にはカメラが内蔵されマイクやイヤホンがいないものが多いのですが私のものはカメラが内蔵されていませんでした。つまりウェブカメラ（外付けのカメラ）が必要でした。このカメラも最近のものはマイク内蔵のものがほとんどですが私のタイプは画面だけを映すもの。



そこでマイク付きのヘッドホンを3000円ほどで購入することにしたのですがここでも疑問が？



パソコンへの差込口が一つのものやふたつもの、USBのものなどがあることでした。Web会議マニュアルの1ページの（イヤホンジャック）にあるようにマイク付きイヤホン対応のパソコン（差込口が一つ）とイヤホンとマ

イクが別になっているパソコン（差込口が二つ）があるのでそれぞれに対応したものがが必要です。私はマイクとイヤホンの差込口が別になっていたので写真にあるようなマイク付きヘッドホンを選択しました。



さて、ここまで来ればパソコンの差込口にイヤホンのマークとマイクのマークを間違えずに挿入するだけです。しっかり奥まで差し込んでください。私は音が聞こえないなあと思ったら、差込が甘かったことがありました。

次はZoomアカウントの作成です。これはWeb会議マニュアルの2ページから5ページを参考にして行えば問題なくできると思います。

Web会議を行うにあたってミーティングを行う主催者はアカウントを作成する必要があります。ミーティングを行う手順についてはWeb会議マニュアルの6ページ7ページを参考に見て下さい。

参加をする方は必ずしもアカウントを作成する必要はありません。主催者からメールやラインなどで送付されたURL（インターネット上のホームページの場所をお知らせする住所のようなもので <http://>で始まる文字列です）をクリックするだけです。これはWeb会議マニュアルの8ページ9ページにありますのでご参考に。

Web会議の流れとして・・・

- 1) 主催者はZoomを起動してサインインをする。
- 2) ミーティングをクリックし【招待をコピー】をクリック
- 3) 参加者のメールに貼り付け*会議時間を記入し送付
- 4) 参加者は会議時間にURLをクリックし参加要請をする
- 5) 主催者は参加者からの要請に対し【許可する】をクリック

以上で会議に参加できます。会議が終了したら主催者は【全員に対してミーティングを終了】をクリックすれば閉会となります。

パソコンだけでなくスマートフォンでも参加可能です。カメラもマイクももともと内蔵されていますので必要なくお手軽ですが、参加人数が多いと画面が小さいだけに見にくいかもしれません。まあ会議では声さえ聞こえれば相手の顔は必要ないですが（笑）



何度かZoomによるミーティングを行って見ましたが5～6名の会議ならば問題なく行えそうです。人数が増えると発言が被り聞きにくくなるので何らかのルールが必要ではないかと感じました。またパソコンのスペック（性能）により画像がフリーズ（動かなくなる）したり音声聞こえなかったりすることもありました。一度設定できてしまえば二度目からは問題なく利用できるように思えます。



本会で活用するならば各部会での会議（5, 6名）には最適だと思われます。事前に資料をメールなどで送付しておきWeb会議では内容について議論するという形が取れば時間の短縮

にもつながります。本会への移動時間も無くなりますので本会部員等の負担の軽減が期待できます。

新型コロナウイルスが全世界に流行し生活も行動も制限されてしまっていますが、これを機に新しい会議の形を導入するのも悪くないはずです。広報部では全力でフォローしていきます。一步踏み出しましょう！

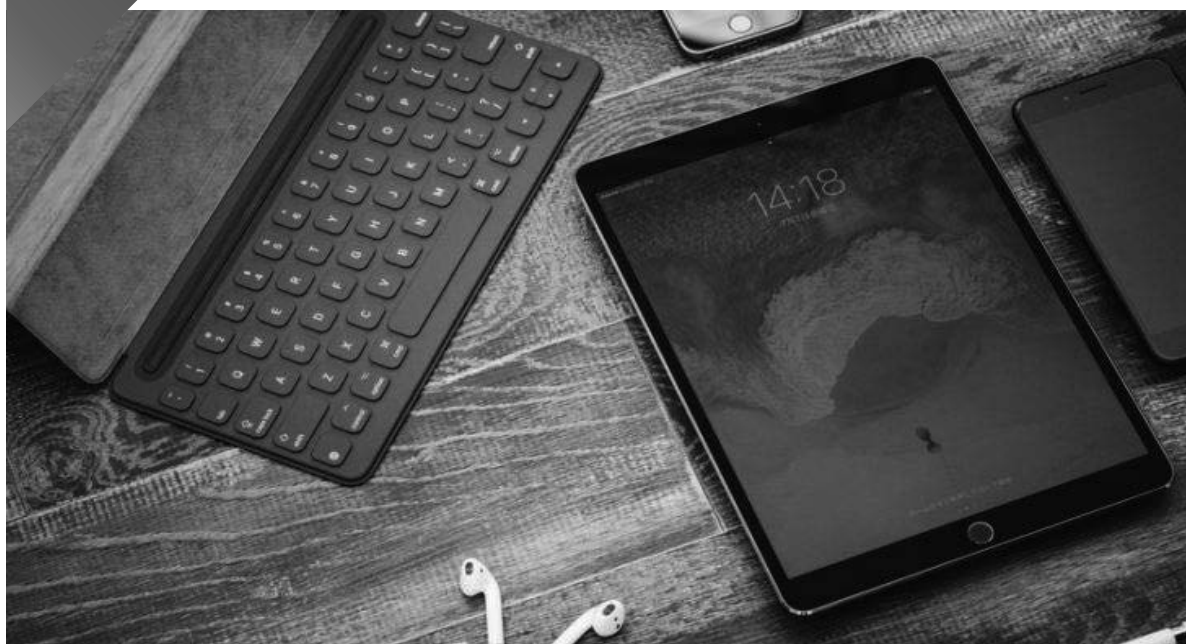
参考 （公社）日本柔道整復師会

Web会議 マニュアル

* （公社）長野県柔道整復師会広報部により一部追記してあります

Web会議 マニュアル

zoom 



【 目 次 】

PC版ミーティング機材説明 ——— 1

PC編

【1】PC版 Zoomアカウント作成方法 ——— 2
【2】PC版 ミーティング招待方法 ——— 6
【3】PC版 ミーティング参加方法 ——— 8
【4】PC版 ミーティング画面操作方法 ——— 10

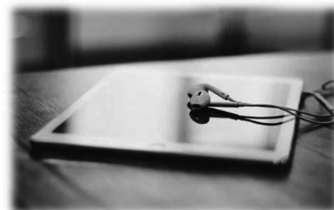


iPad編

【1】iPad版 Zoomアカウント作成方法 ——— 12
【2】iPad版 ミーティング招待方法 ——— 16
【3】iPad版 ミーティング参加方法 ——— 18
【4】iPad版 ミーティング画面操作方法 ——— 20

Android編

【1】Android版 Zoomアカウント作成方法 ——— 23



【 PC版 ミーティング機材説明 】

💡 イヤホンジャック

イヤホン(ヘッドホン)プラグを差し込む穴です



マイク付きイヤホン対応



イヤホン対応



マイク用

💡 カメラ

PCにカメラが内蔵されていない場合は写真の様に外付けのウェブカメラを使用



💡 WEB会議イメージ



マイク付きイヤホン

イヤホンジャック

【1】PC版 Zoomアカウント作成方法

～初めに～



Zoomのホームページにアクセスします

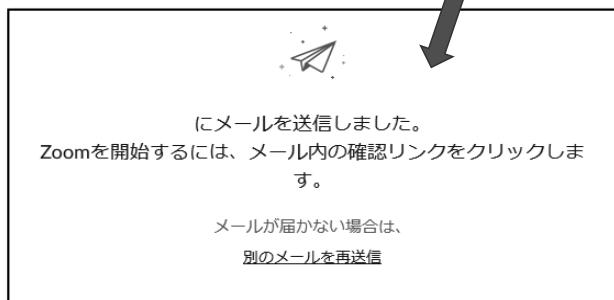
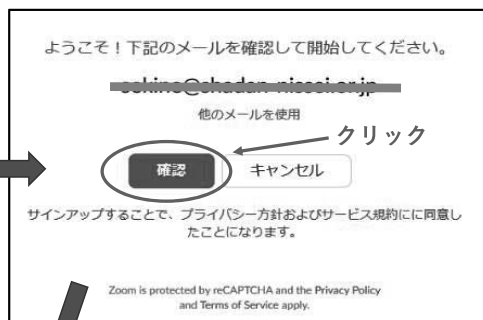
URL : <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

偽サイトに注意!



① メールアドレス入力して『サインアップは無料です』をクリック

② 誕生日を入力後『続ける』をクリック



③ 届いたメールを開きます



『はい』を選択し
『続ける』をクリック

Please fill out the following form, review, and accept the below terms

名 姓 ①

役職 ② School Name ③

Email Address Issued to You by Your School ④

Zoom requires your email address to match the domain of the school you represent.

I agree to use Zoom Education K-12 solely for educational purposes for the benefit of my school and its students

I accept the Terms of Service

I consent to the information practices described in Zoom's K-12 Schools & Districts Privacy Policy

I verify that I am authorized to create an account on behalf of the school named above

戻る **続ける** (クリック)

- ①氏名入力
- ②役職入力
- ③ニックネーム入力
- ④メールアドレス入力
- ⑤全てチェック

『続ける』をクリック

④ 下記画面が開きます

氏名を入力
パスワードを入力 } 『続ける』をクリック



⑤ 『手順をスキップする』をクリック



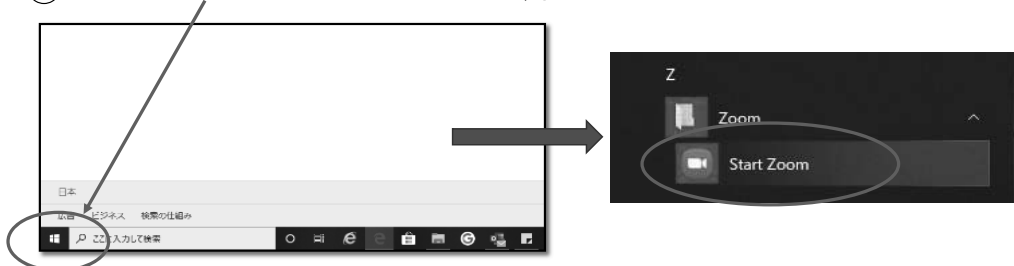
⑥ 『マイアカウントへ』をクリック



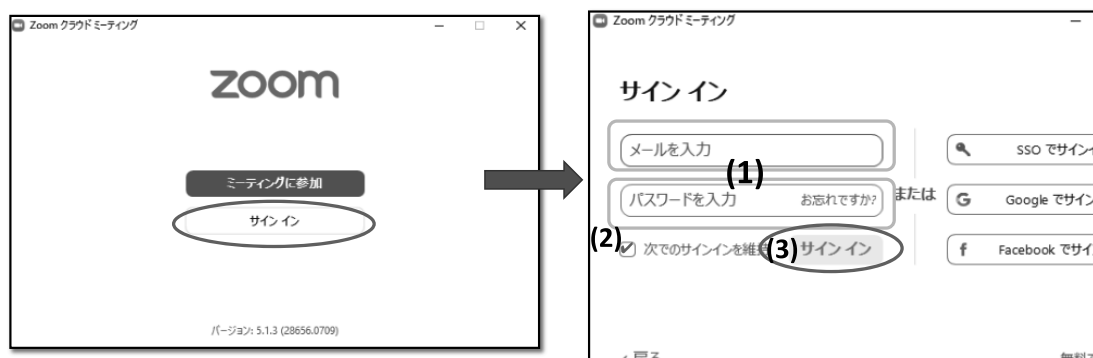
⑦ マイページが開きますが、一度全て閉じて下さい。☒



⑧ PCのスタートボタンからZoomを開きます



⑨ サインインします



- (1) メールアドレスとパスワードを入力
- (2) 『サインインを維持』にチェック
- (3) サインインをクリック

以上で、アカウント登録完了です

【2】PC版 ミーティング招待方法

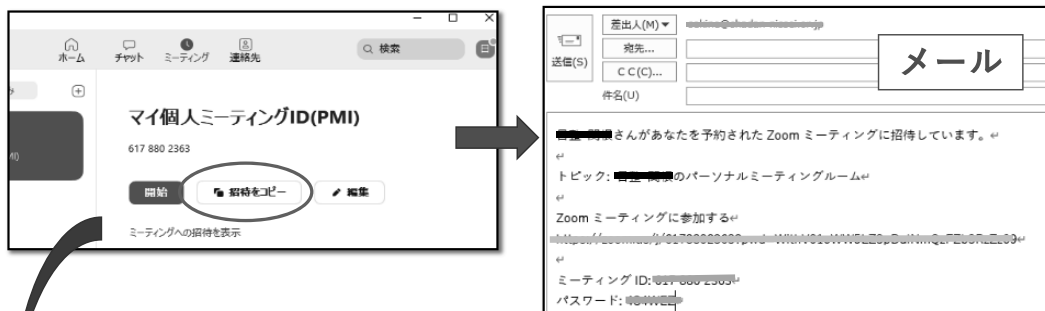


① Zoomを起動してサインインする

② 『ミーティング』をクリック



③ 『招待をコピー』をクリックして
メールに貼り付けて、宛先を入力し送信

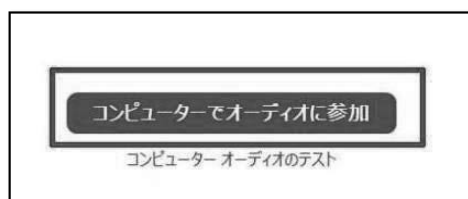


④ 宛先を入力してメール送信
※会議開始時間など連絡事項は本文に追記してください

⑤ 開始をクリック



⑥ 『コンピューターでオーディオに参加』をクリック



⑦ 『許可する』をクリック

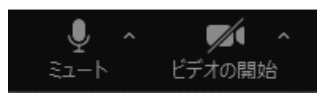


⑧ 参加者が揃ったら会議スタート

※ 『ミュート』と『ビデオの開始』の状態を確認してください



この状態にしてください



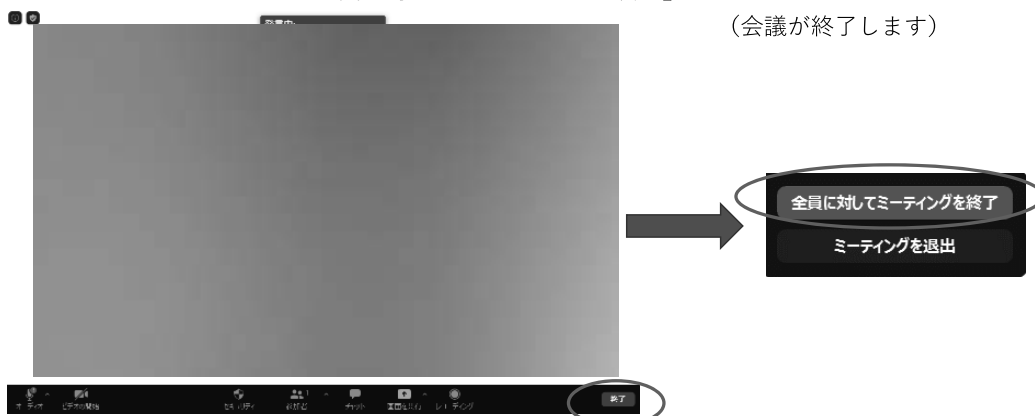
片方でも斜線が付いてれば
クリックして解除してください

⑨ 退室について

『終了』をクリックし、

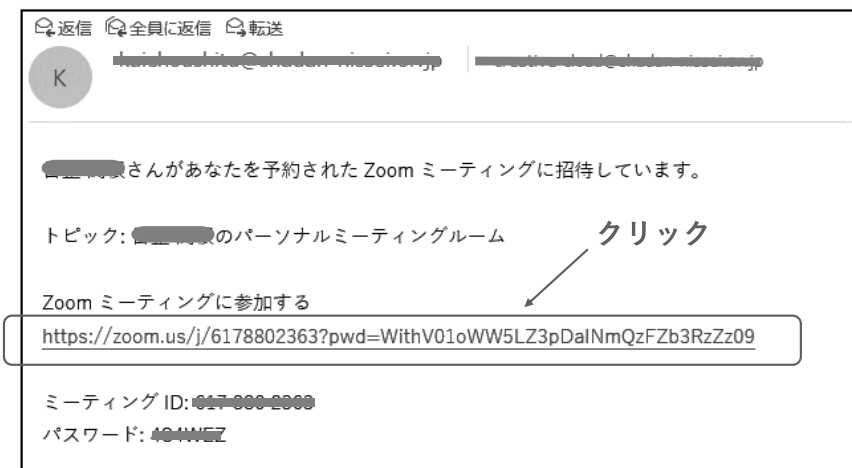
『全員に対してミーティングを終了』をクリック

(会議が終了します)



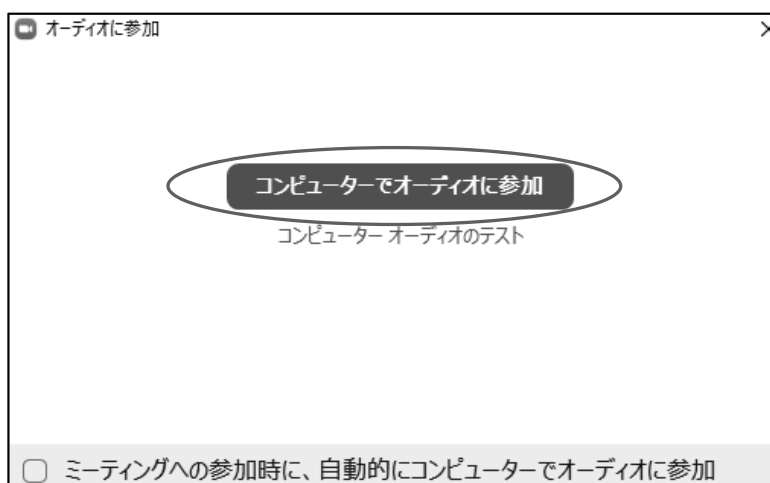
【3】PC版 ミーティング参加方法

- ① 主催者から届いた招待メールを開く



※画面が数回切り替わりますが、何もせず待ちます。

- ② 『コンピューターでオーディオに参加』をクリック



③ ミーティングに参加できました



④ 退室するには
画面右下
『退出』ボタンをクリック



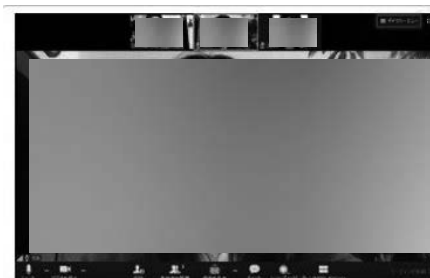
【4】PC版 ミーティング画面操作方法



- ① スピーカービュー・ギャラリービューの切り替え
 クリックすることで表示モードを変更できます。



↑ ギャラリービュー
 参加者が全て表示されます



↑ スピーカービュー
 現在発言しているユーザーの画面が
 大きく表示されます

- ② 全画面表示

Zoomの会議画面がPC画面全体に表示されます。

- ③ ミュート

クリックすることで、マイクの音声を切ることができます。
 (自分の音声が高参加者に聞こえなくなります。)
 もう一度押すと、解除されます。

④ ビデオの停止

クリックすることで、カメラの画像を停止します。
(自分の画像が相手に見えなくなります。)
もう一度押すと、解除されます。

⑤ 参加者

参加者リストが表示されます。
参加者リストの下に、Zoom会議へ招待するための『招待』ボタンもあります。

⑥ チャット

画面右側にメッセージが入力できる画面がでできます。
参加者全員、または特定の相手にメッセージを送ることができます。

⑦ 画面の共有

自分のパソコンの画面を他参加者に見せることができます。
※主催者のみ操作可能
端末設定のZoomでonにしておく必要有
(例)写真の場合は「読み出し/書き込み」に設定

⑧ レコーディング

クリックすると、画面の収録が始まります。
画面左上の②をクリックすれば「一時停止」「停止」の操作ができます。
※主催者の許可が必要です。

⑨ 反応

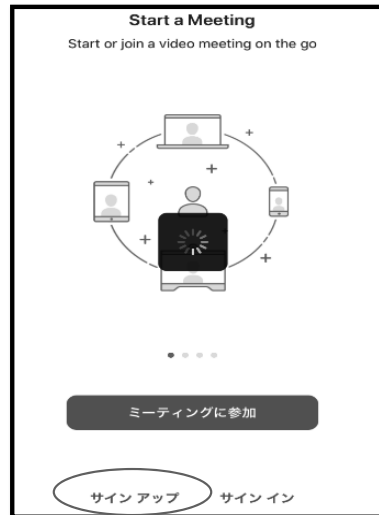
クリックすると、画面左上にスタンプが表示されます。

⑩ 退出

クリックすると、ミーティングから退出します。
※途中退室について
メールのURLを再度読み込めば入室可能

【1】iPad版 Zoom アカウント作成方法

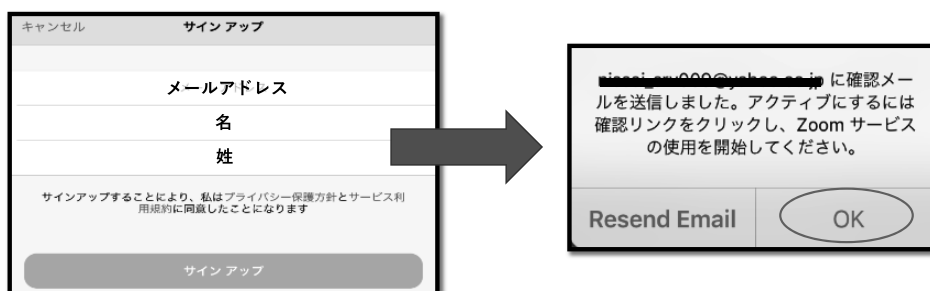
① 『サインインアップ』 をタップ



② 誕生日を入力



③ メールアドレスと氏名を入力☑



④ 『サインアップ』をタップ



⑤ メールがきます



『はい』を選択し
続けるをタップ

⑥ 下記項目入力してください

Please fill out the following form, review, and accept the below terms

名 姓 ①

役職 ② School Name ③

Email Address Issued to You by Your School ④

Zoom requires your email address to match the domain of the school you represent

I agree to use Zoom Education K-12 solely for educational purposes for the benefit of my school and its students

I accept the Terms of Service

I consent to the information practices described in Zoom's K-12 Schools & Districts Privacy Policy

I verify that I am authorized to create an account on behalf of the school named above

戻る ⑤

- ①氏名入力
- ②役職入力
- ③ニックネーム入力
- ④メールアドレス入力
- ⑤全てチェック



『続ける』をタップ

⑦ 下記項目入力してください

Zoomへようこそ

パスワード ①

パスワードを確認する

続ける

仲間を増やしましょう。

name@domain.com

name@domain.com

name@domain.com

別のメールを追加

私はロボットではありません

招待

手順をスキップする ②

テストミーティング始。

Zoomミーティングを今すぐ開始

マイアカウントへ ③

- ① パスワードを設定し、『続ける』を押します。
- ② 仲間を増やすはスキップ
- ③ テストミーティングしないでマイアカウントを押す
- ④ ブラウザを閉じる

⑧ 再度zoomアプリを開き『サインイン』をタップ



⑨ メールアドレスとパスワードを入力して『サインイン』をタップ



以上で、初期設定は全て完了です。

【2】iPad版 ミーティング招待方法

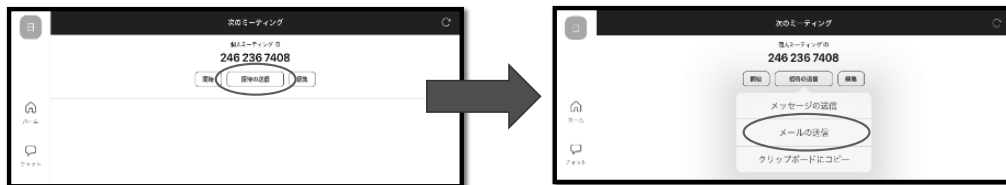


① Zoomアプリを起動してサインインする

② 画面左『ミーティング』をタップ



③ 『招待の送信』をタップして
『メールの送信』を選択



④ 宛先を入力してメール送信

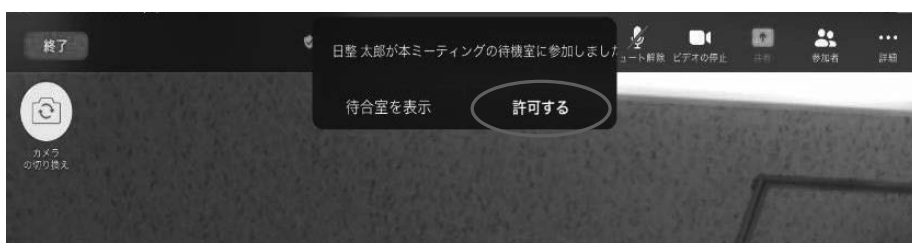


※会議開始時間など
連絡事項は
本文に追記してください

- ⑤ ゲストよりも先に
ミーティング開始しておく
とゲストがスムーズに開始
できます。



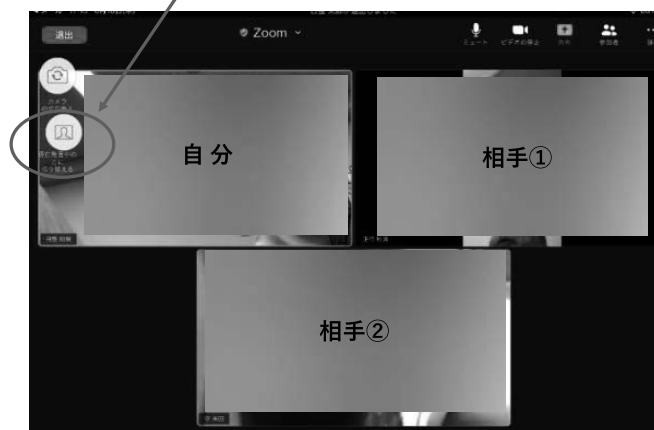
- ⑥ 『ゲストの参加を許可する』をタップ



- ⑦ 参加者が揃ったら会議スタート

- ⑧ 退室について

『退室』をタップし、
『全員に対してミーティングを終了』をタップ
(会議が終了します)



【3】iPad版 ミーティング参加方法



- ① Zoomアプリを起動してサインインする
会議開始時間までにサインイン状態にしておいてください。

- ② 主催者からメールが届いたら開いてURLをタップ

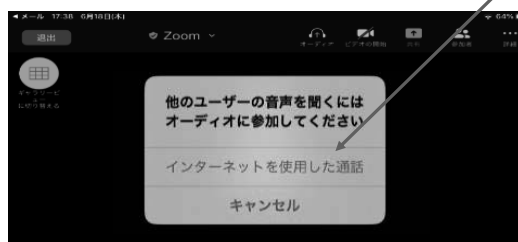


サインインしてからURLを開きます

- ③ ビデオ付きで参加をタップ



- ④ インターネットを使用した通話をタップ

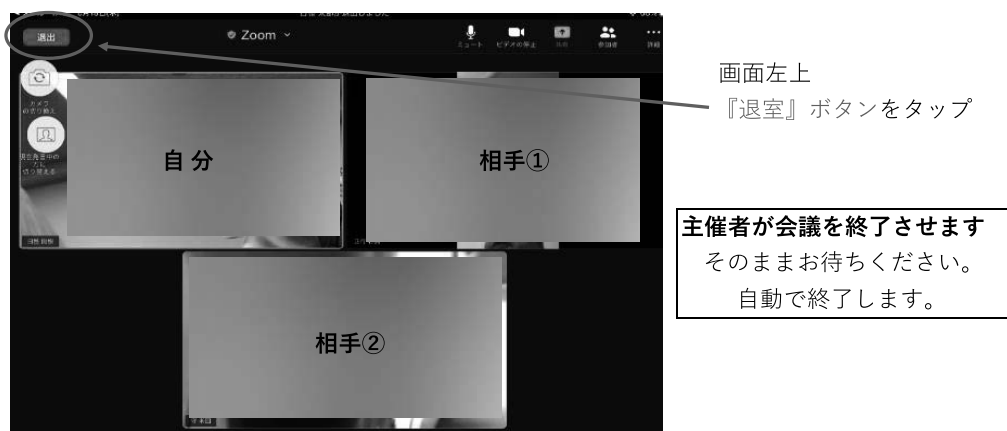


②の後、少し待つとこの画面になります

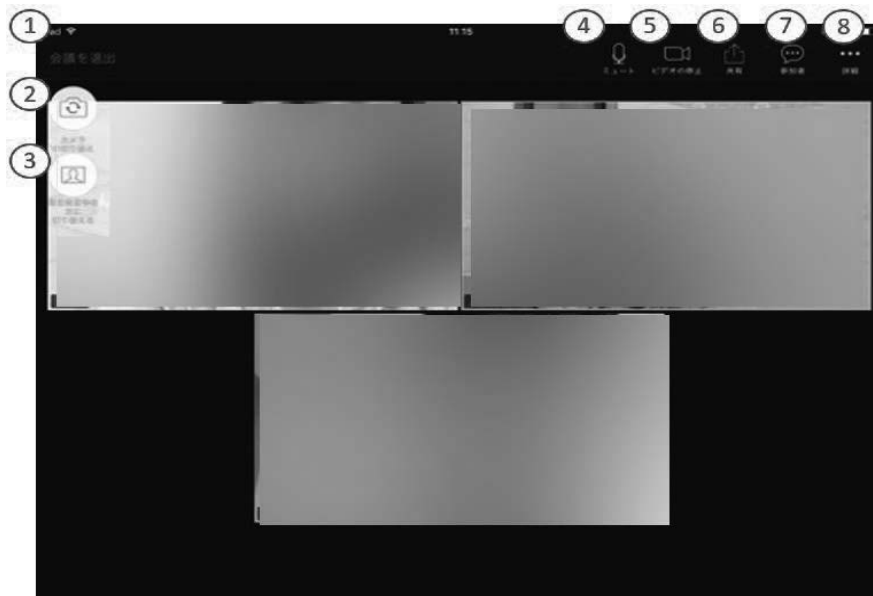
⑤ ミーティングに参加できました



⑥ 退室するには



【4】iPad版 ミーティング画面操作方法



① 会議を退出

タップすると、ミーティングから退出します。

※途中退室について

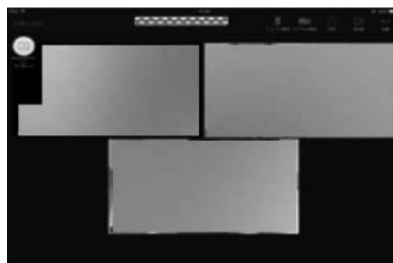
メールのURLを再度読み込めば入室可能

② カメラの切り替え

ビデオに使うカメラを、インカメラか背面カメラかどちらにするか切り替えます。

③ スピーカービュー・ギャラリービューの切り替え

タップすることで表示モードを変更できます。



↑ ギャラリービュー
参加者が全て表示されます



↑ スピーカービュー
現在発言しているユーザーの画面が
大きく表示されます

④ ミュート

タップすることで、マイクの音声を切ることができます。
(自分の音声が他参加者に聞こえなくなります。)
もう一度押すと、解除されます。

⑤ ビデオの停止

タップすることで、カメラの画像を停止します。
(自分の画像が相手に見えなくなります。)
もう一度押すと、解除されます。

⑥ 共有

タップすることで、自分のiPadに表示される画面を
他参加者に見せることができます。

※主催者のみ操作可能

端末設定のZoomでonにしておく必要有

(例)写真の場合は「読み出し/書き込み」に設定

⑦ 参加者

タップすると、参加者のリストが表示されます。
参加者リストの下に「チャット」ボタンがあります。

⑧ 詳細

タップすると、「手を挙げる」機能が使用できます。
※使用すると主催者にのみ通知が出ます。

【1】 Android版 Zoomアカウント作成方法

～初めに～

偽サイトに注意！

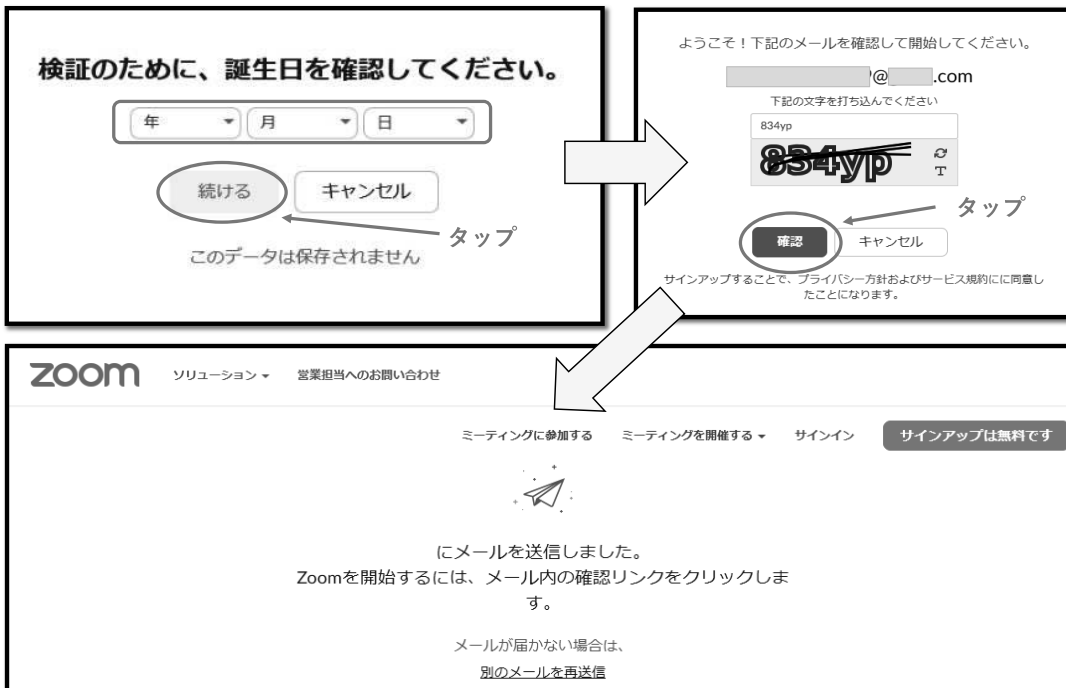


Zoomのホームページにアクセスします

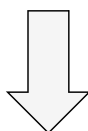
URL : <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

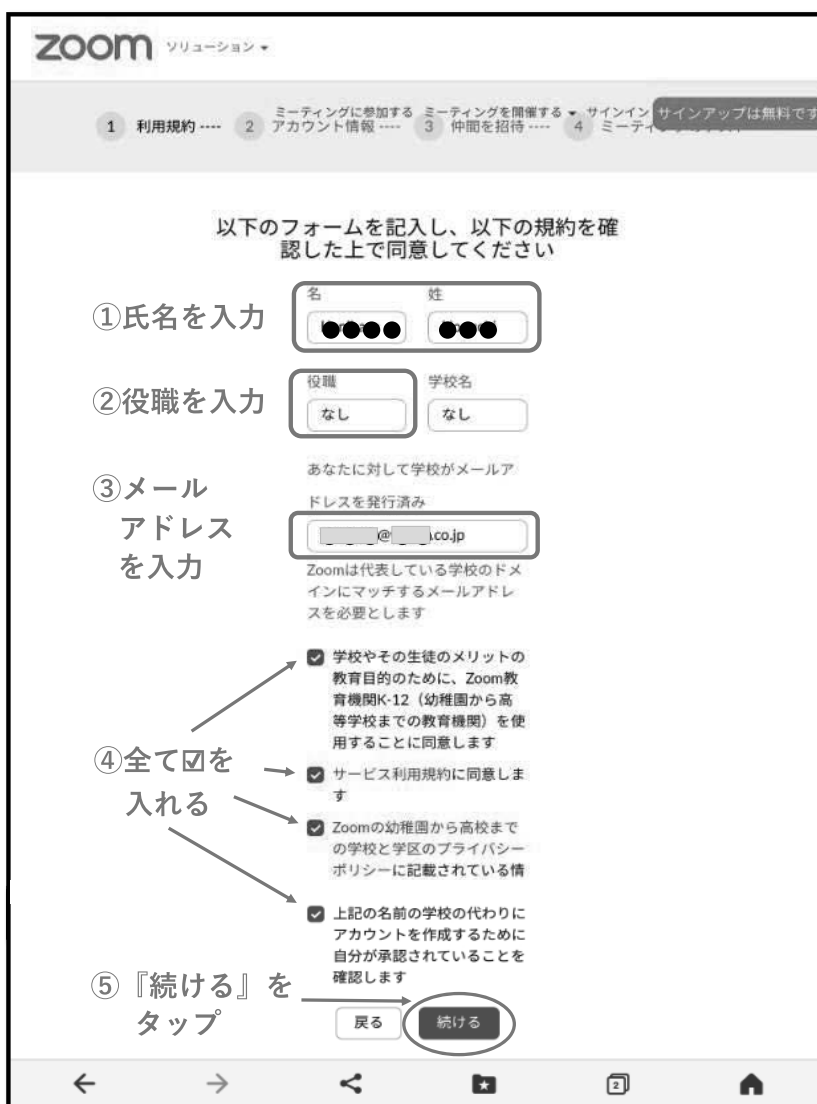


- ① メールアドレス入力して『サインアップは無料です』をタップ
- ② 誕生日を入力後『続ける』をタップ

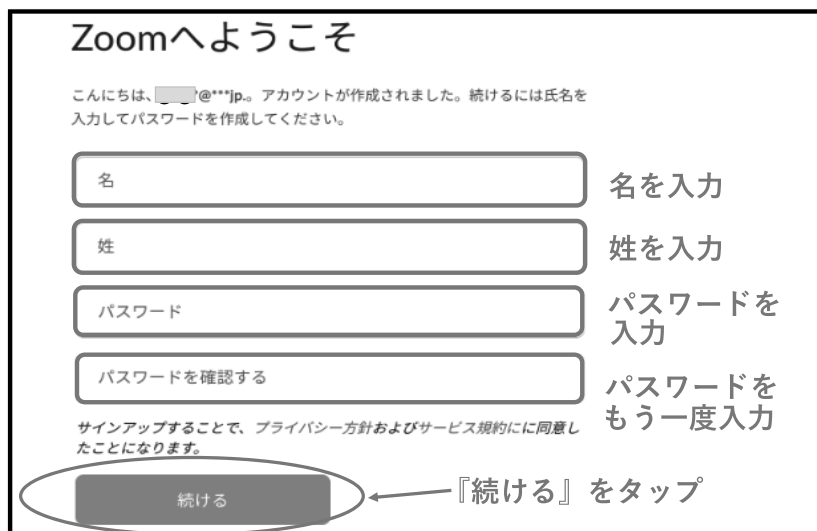


③ 届いたメールを開きます





④ 下記画面がでますので氏名・パスワードを入力し【続ける】をタップ



仲間を増やしましょう。

仲間を招待して無料のZoomアカウントを作成しましょう！
なぜ招待するのですか？

name@domain.com

name@domain.com

name@domain.com

別のメールを追加

私はロボットではありません
reCAPTCHA
プライバシー・利用規約

招待 『手順をスキップする』をタップ

手順をスキップする



zoom ソリューション ▼ ミーティングをスケジュールする ミーティングを開催する ▼

1 利用規約 ---- 2 アカウント情報 ---- 3 仲間を招待 ---- 4 ミーティングのテスト

テストミーティングを開始。

よくできました！さあミーティングを始めましょう。

ご使用のパーソナルミーティングURL：
https://us05web.zoom.us/j/4487302856?
pwd=YTdNbWh2bm9CcFlyNHbtUUpsNOdVQT09

Zoomミーティングを今すぐ開始 **マイアカウントへ**

カレンダーからミーティングの予定を直接入れることができるので時間を節約できます。

Chromeエクステンション
ダウンロード

『マイアカウントへ』をタップ

- ⑤ マイページが開きますが、一度全て閉じて下さい。☒



- ⑥ ホーム画面に戻り【Zoom】アイコンをタップ



- ⑦ アプリが起動したら【サインイン】をタップ



- ⑧ サインイン画面がでたら【メールアドレス】【パスワード】
を入力し【サインイン】をタップ

サインイン

メールアドレス ①『メールアドレス』を入力

@.com

パスワード ②『パスワード』を入力

.....

③『サインイン』をタップ

サインイン

または

SSOでサインイン

Googleでサインイン

Facebookでサインイン

以上で、初期設定は全て完了です。
後は、アプリ内での操作ですので【ipad編②】へ続いて下さい。

(公社) 長野県柔道整復師会 中信支部賀詞交歓会

中信支部 下里 泰伸

元号が「令和」となって初めての中信支部賀詞交歓会が令和2年1月25日（土）午後6時30分よりホテルブエナビスタ2F「メディアール」にて開催されました。

新たな時代の幕開けを多くの会員の皆様方とお祝いするとともに2020年という節目の年が柔道整復師会全体にとって飛躍の年になるよう意を強くする思いであります。また、去年は長野県下でも災害に見舞われ大変な被害に遭われた地域もあり、我々が出来ることの確認やこれからの災害への意識を高めていきたいと思えます。

さて当日は44名の会員が参加し、ご来賓として衆議院議員・務台俊介様 前衆議院議員・小松ゆたか様 長野県県会議員・本郷一彦様 松本市医師会庶務理事・唐沢博之様 前長野県健康福祉部部長・大月良則様 宮澤整形外科医院院長・宮澤美智彦様 独立行政法人松本医療センター整形外科医長・磯部研一様 瀧本摩税理士事務所 所長・瀧本摩様がお忙しい中にも関わらずご列席いただきました。

ご来賓の皆様には日頃から（公社）柔道整復

師会中信支部にご尽力いただき誠に感謝しております。

賀詞交歓会は降旗秀徳副支部長の開会の辞に始まり、三澤茂明支部長より挨拶並びに業界の現状と今後についての話がありました。ご来賓の皆様よりご祝辞を頂戴し、宮澤美智彦様の乾杯のご発声で祝宴がはじまり、和やかに親睦を深めました。

その後、中信支部顧問の磯部栄二会員が万歳三唱でご来賓の皆様へご祈念を申し上げたところ、ご来賓の皆様から万歳返しを頂戴しました。

最後に、三間慎一郎副支部長の閉会の辞で滞りなく幕を閉じました。

「多くの会員が参加することによりお互いを知り、顔の見える関係を作ることによって健全な業界が育っていくのではないかと考えます。ぜひ支部会活動にも積極的に参加いただければと思います。

来年も素晴らしい賀詞交歓会が出来るよう会員の方々のご協力をお願いいたします。



衆議院議員・務台俊介様



長野県県会議員・本郷一彦様



前衆議院議員・小松ゆたか様



前長野県健康福祉部部长・大月良則様



松本市医師会庶務理事・唐沢博之様



宮澤整形外科医院院長・宮澤美智彦様



独立行政法人松本医療センター
整形外科医長・磯部研一様



龍本摩税理士事務所
所長・瀧本摩様

令和元年度中信支部救急救命法講習会

中信支部事業部長 榎藤 俊和

令和元年度救急救命法講習会が令和2年2月16日（日）松本市松南地区公民館に於いて中信支部会員20名が参加して開催されました。足場の悪い雨模様でしたが一昨年の前回講習会に続き今回も松本広域消防局の渚消防署より吉田翔太郎様、山本隼巳様2名の救急救命士を講師に招いて、実際の救急処置や救護活動等で活動されている消防署員による現場の声を交えた「普通救命講習」を行いました。

先ずJRC蘇生ガイドライン2015に沿った「応急手当講習テキスト改訂5版」を基に「心肺停止者の発見からダミーによる心肺蘇生」までの手順をAEDの操作方法や注意点等を含めた説明の後、個人、グループに分かれて2名の救急救命士指導のもとダミーにて心肺蘇生法、AEDの実施練習を行った。高田会長はじめ参加会員全員が和気あいあいと訓練を行い非常に有意義な講習会となりました。

1、応急手当の基礎知識としてのポイント

- ①救急車が到着するまでには全国平均約9分かかるので、「救命の連鎖」と「救命のリレー」が大切である。
- ②心停止の予防
(自分自身の予防も含まれる)
- ③早期認識と通報
(固定電話か携帯・スマホではGPS機能を使うと位置確認が早い)
- ④「日本救急医療財団全国AEDマップ」の

活用を！

(<http://www.qqzaidanmap.jp>)

- ⑤心停止の予防、早期認識と通報
一次救命処置の心肺蘇生とAEDの3つが住民に関わってくる協力が必要な役割である。
- ⑥急性心筋梗塞、脳卒中等の病気以外では運動中の心臓震盪やアナフィラキシー等の環境が影響する場合での発生がある。

2、救命処置でのポイント

- ①10秒間確認して呼吸の有無が不明な時や痙攣のような全身ひきつけのような動きは「反応なし」と判断する。
- ②胸骨圧迫のリズムを100～120回/1分間のテンポで30回手を胸から離さず絶え間なく行う。押す深さは約5cm。小児は胸の厚さ約1/3が沈むまで圧迫。

3、その他

痙攣や熱中症等の注意点や異物除去についてこの「救急救命法講習会」は我々の日々の業務、災害現場での活動、救護訓練またスポーツ現場でのトレーナー活動等において必要となる内容ですので、定期的を開催し確認しておくことが大切であると感じました。

最後に吉田翔太郎様、山本隼巳様2名の救急救命士には、お忙しい日々の業務の中ご講義頂き大変感謝申し上げます。休日の早朝より参加頂いた各会員も大変お疲れ様でした。



You Tube諏訪市公式チャンネル 介護予防体操撮影会に参加して

南信支部 広報部 野口 邦治

諏訪市介護予防事業「健康柔ら体操教室」は諏訪市内6軒の接骨院、整骨院の仲間で構成し、平成28年10月より始まり、今年で4年目となりました。年々参加者も増加傾向でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、行政からの要望で中止せざるをえなくなりました。高齢者が身体的要素・社会的要素・精神的要素が原因となりフレイルに陥らぬよう懸念される中、全国各地で3密を避けようと、高齢者がデイサービスや運動教室などへの足が遠のき、その結果、筋力が低下し転倒したなどの報告がされております。

諏訪市の担当者から「柔道整復師会の皆さんでYou Tubeの諏訪市公式チャンネル内で介護予防運動はできないか」という要望があり今回の撮影に至りました。

第1回目の撮影は4月27日（月）に行われ阿部光典代表と濱ひろみ副代表が撮影に参加し、諏訪市社会福祉協議会の皆さんが考案した「すわっ子いきいき体操 温泉編・八ヶ岳編」の体操、自宅にあるタオルを使った運動、筋トレ及び脳トレを行いました。2回目の撮影は5月14日（木）に行われ他4名も参加し撮影を行いました。高齢者の皆様がどのくらいインターネットの環境下にあるのかは未知数ですが、少しでも多くの皆様にご覧いただき、何より介護予防教室早期再開を祈るばかりです。



けんこうやわ たいそうきょうしつ 健康柔ら体操教室 再開に向けて

南信支部 諏訪市介護予防事業 阿部 光典

新型コロナウイルスに関する国内での初報道は令和元年12月31日でした。その頃は、対岸の火事と思っていたものでしたが徐々にニュースでの報道時間も多くなり3月中旬まで予定していた「健康柔ら体操教室」も感染拡大防止のため2月後半より急遽中止となりました。また例年は、4月より健康柔ら体操教室を開始する予定でしたが、感染拡大防止の為、新型コロナウイルスが落ち着くであろう10月からの開始に変更となりました。ただ、もっと早く新型コロナウイルスが落ち着けば、早期に開催する事も視野に入れての延期となりました。

健康柔ら体操教室の参加者も年々増加傾向にありましたが、思わぬ形で中止せざるをえなくなり参加者のフレイル予防対策が心配されました。全国各地で3密を避けようと、高齢者がデイサービスや運動教室などへの足が遠のき、その結果、筋力が低下し転倒したなどの報告がありました。

そこで諏訪市では、参加者のフレイル予防にと、濱ひろみ先生が作成した体操資料を健康柔ら体操教室全参加者に郵送・配布して自宅でも体操を継続し、健康な状態を維持してもらうよう呼び掛けました。可能であればタブレット端末やオンラインを駆使して教室ができればと思いましたが、設備、整備には時間が掛かる為、運動法など分からない点があれば、電話にて予約などしてもらい諏訪市内6軒の各接骨院・整骨院で対応する事になりました。

そんな中、諏訪市の健康柔ら体操教室担当者から「You Tube 諏訪市公式チャンネル内で私達講師の先生方で介護予防運動を幾つかできないか」という問い合わせがあり動画の撮影に至りました。第1回目の撮影は、濱ひろみ先生と

私が出演し、思わぬ形でYou Tubeデビューとなり晴れてYou Tuberになりました（笑）動画内容は、すわっこいきいき体操温泉編・八ヶ岳編という体操と自宅に有るタオルを使った運動法や筋トレ、おまけとして脳トレの4本構成で、オープニングからエンディングまで問題なく撮影が終了しました。2回目の撮影は、同会場にて他4名の会員も参加し各パートを担当し行われました。

-----※詳細は同広報誌に掲載-----



7月に入り、コロナウイルスが落ち着いて来た為、予定より早く中止としていた健康柔ら体操教室を8月20日より再開する運びとなりました。再開にむけて、体操教室を行う会場の注意点や参加される皆様へのお願い等、感染予防対策を行っての条件付きの教室再開となりました。

- ・各施設の大きさや冷房、換気等の対策の有無により人数制限をし、申し込み制としました。
- ・感染が確認された時の追跡調査の為、申し込みをしていない飛び入り参加は認めない事としました。
- ・体操教室への入室前に検温、アルコールでの消毒、マスクの着用をお願いする事としまし

た。

- ・冷房設備のある施設でも必ず換気を実施する事としました。
- ・再度、感染の拡大が起こった場合は教室の中止もありうる事となりました。



また、私たち講師側の注意点として

- ・正・副講師 共に消毒用アルコール、ポータブル拡声器、掃除用キッチンペーパーを持参し教室を行う。
- ・検温は非接触式で測定し、37.5度以上は入室せず参加を見合わせてもらう。
- ・通常より少し早めに終了し、椅子やテーブルなど使用したものの消毒を行う。
- ・熱中症対策として休憩、水分補給の時間をこまめに取る。
- ・講師のマスク着用については教室をやってみてベストな方法をとる。
- ・椅子の配置は円にならないように前後左右の間隔やソーシャルディスタンスを心掛ける。
- ・講師、参加者共に原則マスク（フェイスシールド）着用とするが、参加者からマスクを外したいとの希望が出た場合、隣同士が2m以上の間隔を確保でき換気が十分な環境である

場合のみ着脱を許す。

以上の事を徹底し、毎回無事に教室を終了できるように細心の注意を払い進めていく事になりました。

再開された8月20日は、天気予報で「危険な暑さなので外出を控えるように」と放送された猛暑日。参加者の皆様から「マスク着用での体操は、かなり厳しい」との声が多数聞かれ、中には我慢できずマスクを外す参加者もいました。その対応に市の担当者や私たちも戸惑ったものの、再開2日目からは空調の効いた施設での開催や、9月に入り陽気も次第に涼しくなり問題無く教室を進められました。現在は予約制で各会場人数制限を設けているので容易に教室参加ができず、参加回数が以前より減ってしまうので自宅でも行える体操や運動を中心に指導しています。新型コロナウイルス感染を恐れ運動はもちろん買い物や公民館等で行う集いなどの外出をためらい、身体活動の低下がみられました。フレイルに陥らないよう健康柔ら体操を通じて、地域の方々の健康維持を目指しチーム一丸で取り組んでいきたいと思っております。



令和元年度 機能訓練指導員・フォローアップ講習会

東信支部 金児 充

令和2年2月9日（日）早朝からの雪による悪天候の中、午前10時の開会を待ちわびるよう、参加予定者を上回る94名（東信21名、北信36名、中信20名、南信14名、会員外3名）が参集し、本会3階柔道場で90分に及ぶ講習会が開催されました。

講師には信州大学医学部保健学科理学療法学専攻、理学療法士 百瀬公人教授をお迎えし、「転倒予防のための指導法について」というタイトルでご専門の立場からご講演頂きました。

転倒の要因を内的要因（加齢変化・身体疾患・薬物）と外的要因（物的環境）に分類し、特に加齢変化である「筋力低下」「筋持久力低下」「運動速度低下」「反応時間低下」「巧緻性低下」「視覚低下」にスポットを当て医学的根拠の重要性を強調されました。

効果的な介入を果たすためには動作の練習、筋力の維持向上、適切な補助具の選定、活動性の向上に伴う機能の改善が不可欠であり、リスクを管理しながら最大の効果を生む積極的な介

入が大切であるとまとめられました。

講義の合間合間に参加者全員が自身の心拍数を計測し、運動負荷強度の計算方法を体験するなど実践的なセミナーとなりました。

既に転倒予防教室等の現場で指導に当たられている会員にとっては、「高齢者に対して運動負荷を最大限に与える、若しくはそれに相当する時間を使わなければ筋力の維持向上は難しい」という、かなり厳しい内容の講習会となりました。

しかしながら、柔道整復師として今後どのように介護予防に関わっていくべきかを示唆する、大変有意義な講習会であったことは事実です。

令和2年度から導入される「通いの場」で、私たちの持っている知識、技術、人間力に益々磨きをかけ、県民にとってなくてはならない存在へと昇華していく大変良い機会に恵まれた、と喜んでいる会員も多数見受けられました。



令和元年度理事研修会報告

保険部長 柏木 久明

毎年恒例の理事研修会が令和2年2月13日(木)の午前11時から正午まで本会会館にて開催されました。本会の理事を対象に資質向上等を主目的に毎年継続的に行われておりますが、審査会・理事会の開催日という事と相まって今回は特別に理事以外の監事・審査補助委員の先生方をお誘いしたところ全員に快諾頂き受講いただく運びとなりました。本会の参加者は

- ・高田 保 会長
 - ・酒井 正彦 副会長
 - ・柏木 久明 副会長
 - ・宮下 厚 南信支部長
 - ・石坂 秀司 東信支部長
 - ・西條 賢治 北信支部長
 - ・三澤 茂明 中信支部長
 - ・西條 義明 理事
 - ・原 隆 理事
 - ・田中 健一 監事
 - ・伊藤 睦 監事
 - ・金児 充 審査補助員
 - ・鶴田 隆 審査補助員
 - ・降旗 秀徳 審査補助員
 - ・渡邊 尋 審査補助員
- 計15名でした。



指導関係機関の講話担当は下記の皆さまでし

た。講話の要点とともに記載させていただきます。

○長野労働局労働基準部労災補償課

労災医療指導官 小林秀光様

- ・労働基準部労災補償課分室の移転についての説明・療養費の請求に関して、様式7号については月毎提出ですが(基本的に)例えば初検時に今後3カ月ぐらゐの加療が必要と思われるれば見込みで必要枚数3枚を用意してもらってもよいとの事・療養の給付の時効が2年であること・政府の働き方改革の推進等の説明。



○全国健康保険協会長野支部業務部

部長 上村克也様

- ・平成30年度・令和元年度柔道整復療養費支給決定状況については一施術所あたりの請求減少あり。今後、被保険者、配偶者増により2~3%増加の見込みあり。多部位・長期・頻回の文書照会については抑止力的に捉えている。返戻については相変わらず受領委任欄の記載間違いが多く今回元号の改訂に伴う用紙変更等あり印字ずれが多く見受けられる。

○長野県国民健康保険団体連合会

審査業務課 主査 藤木 勝様

- ・全体費用として26年度から30年度までの推移26年前年比100.7%~97.3%となっている。30

年度の返戻状況については療養を受けた者の氏名、性別、保険証情報・受領委任欄の間違い等、事務的ミスで返戻の45.5%を占めている。再審査取り扱い状況では施術中断後等の初検料誤りが多数である。

講話終了後、理事から患者調査についてと事務的な支払い側関係者の柔道整復師への対応態

度等についての要望がありました。

一講話20分程度でお願いし、短時間ではありましたが中身の濃い研修会となったと思います。

出席者の皆様、お疲れ様でした。

次年度も理事研修会を開催する予定です。

以上

— 介護予防事業の評価項目等に関する検討会 —

保険部 介護班長 原 隆

令和2年2月27日（木）午後1時30分より、長野県庁西庁舎112号会議室にて長野県健康福祉部・介護支援課主催で、「介護予防事業の評価項目等に関する検討会」が開催されました。

この会の目的は介護予防等について、市町村の取組成果を評価する仕組みを構築するため、研究機関等と連携しながら、介護予防・フレイル予防等に資する具体的な取組を基に、評価指標の検討を行い効果的な介護予防事業を推進することです。

上記により研究機関からは、理化学研究所のユニットリーダー、室長代理兼上級研究員のお二人を迎え、専門職団体の代表として柔道整復師会以外に理学療法士会、作業療法士会、市町村より保健師等の資格を有する3市町村の代表者に県の担当者4名が加わり13名で構成されています。

開会前に、以前から運動指導の要請があった「通いの場」について介護支援課の担当者から当会と理学療法士会、作業療法士会に説明がありました。具体的には来年度の予算が可決すれば実施すること。県の事業として以下の3点あるということでした。

1. 住民主体の通いの場が全県で実施できるよう市町村の担当者向けの研修会を開催する。
2. 市町村によっては初の試みであるためアドバイザーを派遣する。
3. 実際に始めるにあたり効果的な事業にするため当会を含め専門職3団体に派遣を依頼する。

以上ですが、詳細については決定後連絡を頂けるといふことでありました。

本題の会議事項は、

- (1) 事業概要及び国動向、県内の介護予防教室実施状況等
- (2) 高齢者の運動機能計測と運動教室の効果
- (3) 各機関からの取り組み報告等

ということで、最初に篠原長久長野県健康福祉部介護支援課長より、出席者に対し日頃から長野県高齢者福祉の推進に対し大変ご尽力頂いていることに御礼がありました。続いて長野県は全国トップレベルの健康長寿県であり介護認定率や介護費用に関しても低い水準で来ているが、今後ますます高齢化が進むなか少子高齢化により支える年代の人口が減少していくため、元気な高齢者を一層増やす必要があることを強調されました。その上からも介護予防が重要となるが、実施されている介護予防教室等について効果的な取組ができますようご助言を頂きたいとの話がありました。

続いて自己紹介の後に今回の介護予防評価事業について詳細な説明がありました。事業内容としては単年度だけでなく令和4年度まで検討会を以下のような予定で実施するとのことでした。

令和元年度、2年度：

- ・研究機関等との検討会の実施
評価実施市町村、リハビリテーション専門職等団体関係者及び学識経験者で構成する検討会を通じて、市町村で実施可能な評価項目（案）や評価項目に対して効果が得られる運動プログラム等を検討する。

令和3年度：

- ・モデル市町村において評価項目（案）や運動プログラムを試行

・研究機関等との検討会の実施

モデル市町村での実施結果を踏まえ、評価項目や運動プログラム等の効果的な実施方法の検討を行い、評価項目等を決定する。

令和4年度：

・評価項目等に関する研修会の実施

評価項目を活用した予防事業の効果、検証を促す。

リハビリテーション専門職派遣事業の活用を促す。

上記の説明の後に基となった国の動向また介護予防教室や通いの場に関し、令和元年度の県内実施状況の集計結果等について説明がありました。

次に、姫野龍太郎理化学研究所本部 計算工学応用開発ユニット・ユニットリーダー 運動機能の脆弱化予知予防研究室・主査より「高齢者の運動機能計測と運動教室の効果」についてパワーポイントを用いて講演を頂きました。始めに理研では後期高齢者になると急増する要介護を防ぐため「健康脆弱化を予知・予防する」ことを課題に「高齢による脆弱」、「認知症等の精神神経疾患」、「関節疾患」、「転倒・骨折」を「脆弱化」と定義し、脆弱性の把握または正手段の導入により個々人の健康力を最大化することを目標として活動を推進されている説明がありました。続いて運動機能に関する開発と研究のなかで実証されている運動トレーニングメニュー、計測技術や方法等を解説頂き県内3市町村でも実施され、この取組により参加者の運動機能だけでなく認知機能も含め効果があったと報告がありました。次に効果を上げるため多角的な提言等がありましたが、以下の「運動機能脆弱化予知予防に向けた提言」は今後の重要な課題になると感じました。

- ①標準値や個人に適した目的値の提示法の開発
- ②個人に適した歩行のアドバイス法の開発
- ③個人に適した歩行グッズの提示法の開発

④運動機能計測技術の標準化

⑤運動機能計測継続の重要性、対象年齢層の拡大

⑥地域的な高齢者健康づくりや地域活動への参画の支援

⑦健康設計コンシェルジュへの展開

⑧本コンソーシアム活動成果の継続的コホート評価

以上、短時間ではありましたが分析を生業とする専門家の講義に初めて接することができ、感銘とともに大変勉強になりました。

最後に専門職や市町村の各機関の介護予防事業の取組状況の報告の時間となり、当会としては<別紙>のように本会の概要から4市町村のデータを基に介護予防教室の取組状況を発表しました。その後は、意見交換の時間となりましたが、理研の先生より当会に対し資料に提出した「介護予防事業冊子 改訂第3版」について「ずいぶん立派な冊子ですね」とお褒めのお言葉を頂き、さらに「第3版ということは歴史があるんですね。こういう活動をされているとは知らなくて凄いと思いました。」と称えて頂いたうえに長野県独自で作成ということも驚かされていました。

今回、理研の先生のご意見からも当会を広める良き機会になったことを実感するとともに、プレゼンするにあたりデータ作成等のご協力頂いた会員を始め、全国に先駆け介護予防教室の礎を作ってくださった諸先輩へ、あらためて感謝の思いで一杯になりました。

新型コロナウイルスにより社会全体としても新しい生活様式となるなか、介護予防事業も同様に則した対応が必要となり講師等を担当頂く会員の皆様には大変ご苦勞を頂いていますことも、心より感謝申し上げます。

この検討会を重ね長野県として一定の効果を上げるカリキュラムが出来れば、大変有意義な

事業になると思いますし、介護予防事業は今後ますます高齢化が進むなか、社会保障を維持する上で重要な事業であります。私たちが、その一端を担える立場にあることは誇りでもありますが、成果を期待する声に応える責任も重大であります。その地道な努力の結晶として私たち介護班としましては、長年にわたり真摯に取り

組まれている会員の皆様、また新たに参入頂き共に努力頂いている会員の皆様の実績を基盤に、今後は当会また公益ならではの事業として施術所内で介護予防の業務が可能となるよう推進して参りたいと思いますので、今後ご理解ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



長野県庁外観



正面玄関

<別紙>

介護予防教室の取り組みについて

令和2年2月27日



公益社団法人 長野県柔道整復師会

1. 当会の概要について(整骨院・接骨院のご案内リーフレット)
2. 介護予防事業の経過や体力測定等について(介護予防事業冊子)
3. 県全体の契約や利用状況について

介護予防教室契約(開催)状況(令和元年度)

	東信	北信	中信	南信	合計
①年間契約(開催)した市町村数	1	3	3	5	12
②年間契約(開催)した教室数	1	15	8	10	34
③②のなかで効果測定している教室数	1 (100%)	15 (100%)	4 (50%)	3 (30%)	23 (67.6%)

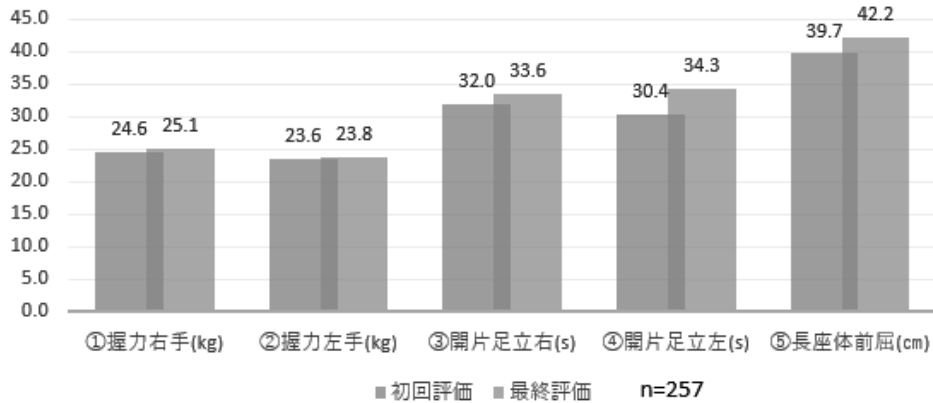
介護予防教室利用(開催)状況(平成31年1月～令和元年12月)

教室開催回数	48	215	80	333	676
教室利用者延人数	288	2,830	1,251	4,445	8,814
1回の平均利用者人数	6	13,1	15,6	13,3	13,0

4. 市町村の取り組みの紹介(諏訪市健康カレンダー)
5. 四地区(中野市、安曇野市、上松町、諏訪市)で実施した測定データについて(次頁以降)
6. 今後の展望について

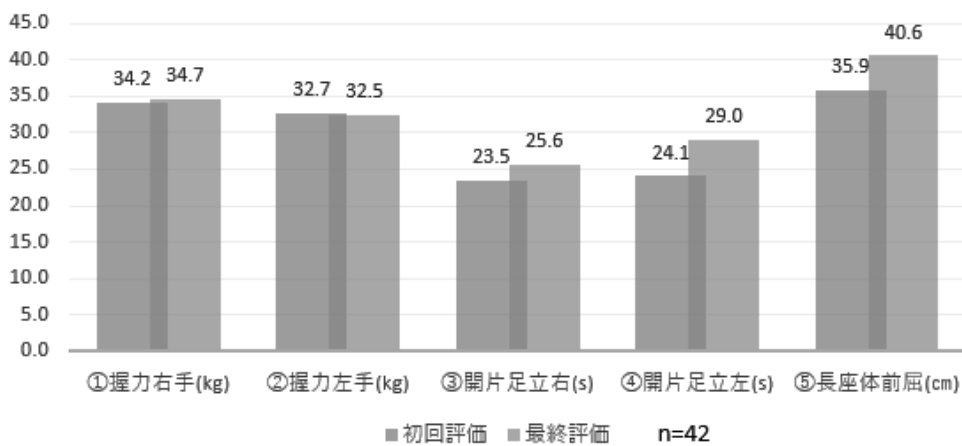
四地区 全体

【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日



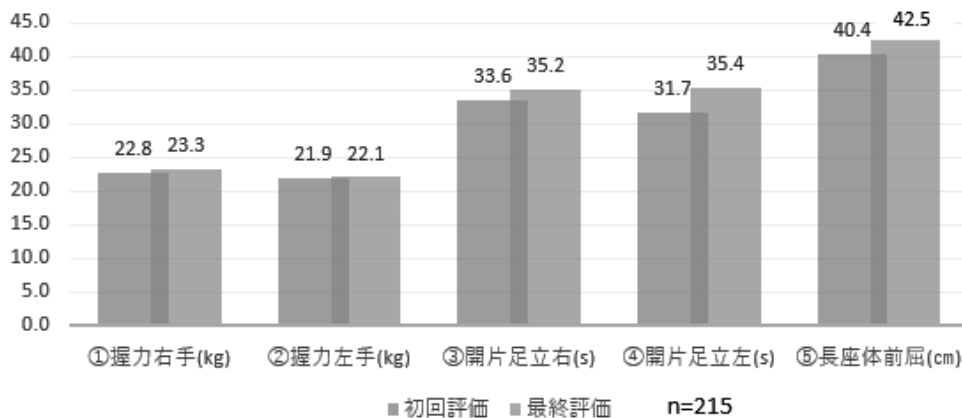
四地区 男性

【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日

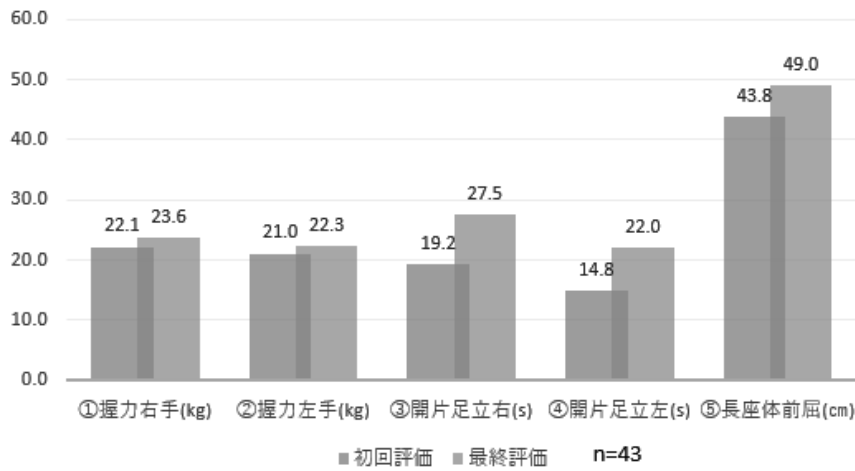


四地区 女性

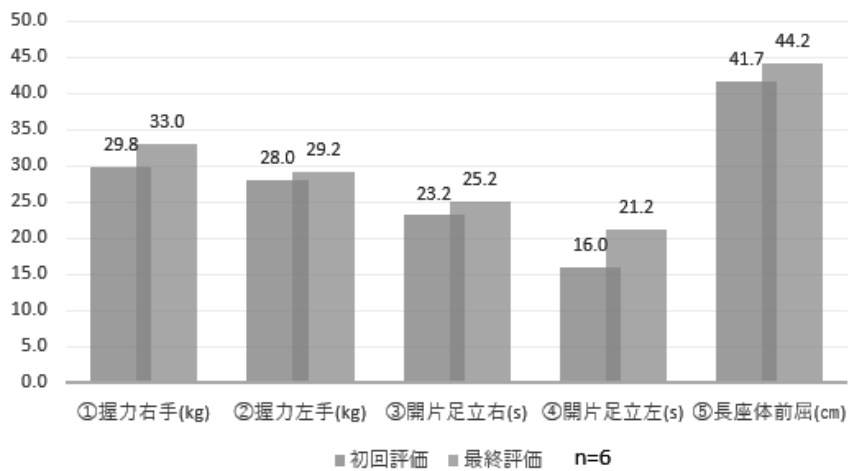
【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日



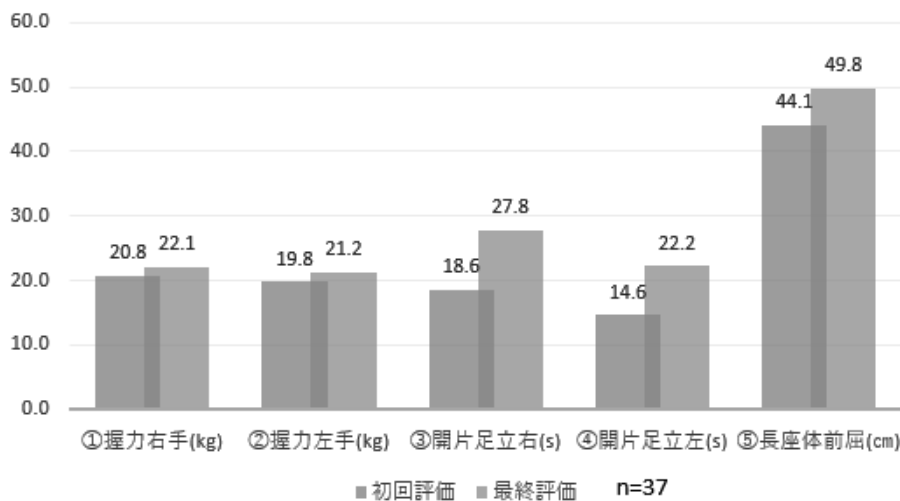
中野市 全体 【測定期間】 R1.6/26～R1.12/25
最短60日 最長90日



中野市 男性 【測定期間】 R1.6/26～R1.12/25
最短60日 最長90日

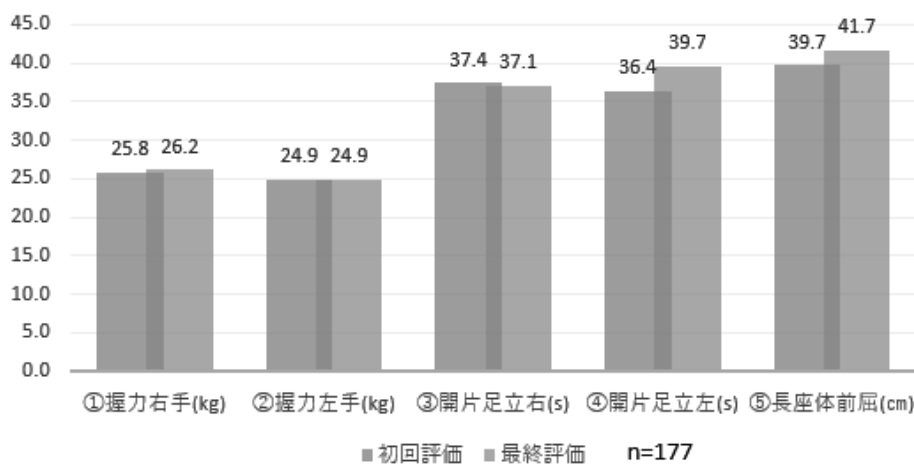


中野市 女性 【測定期間】 R1.6/26～R1.12/25
最短60日 最長90日



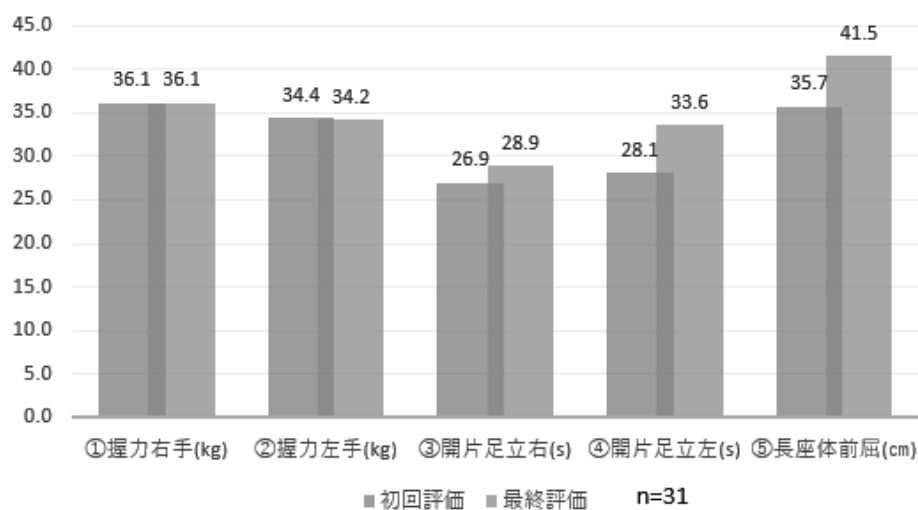
安曇野市 全体

【測定期間】 H27.7/8～H29.9/28
最短60日 最長90日



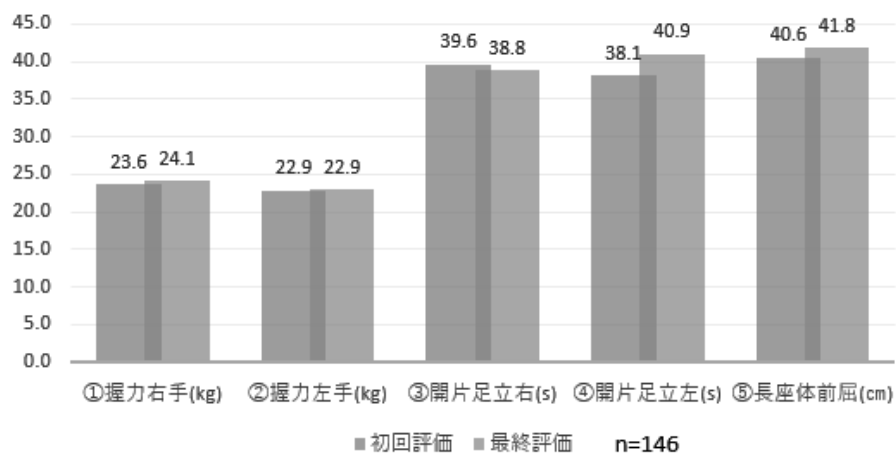
安曇野市 男性

【測定期間】 H27.7/8～H29.9/28
最短60日 最長90日



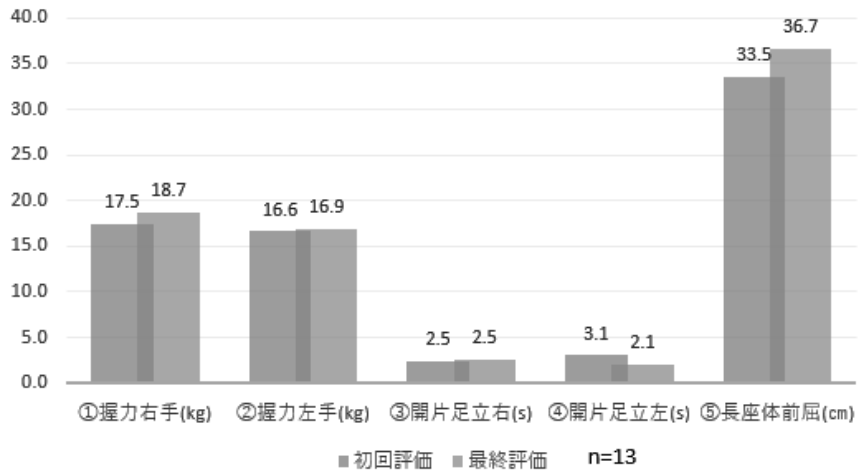
安曇野市 女性

【測定期間】 H27.7/8～H29.9/28
最短60日 最長90日



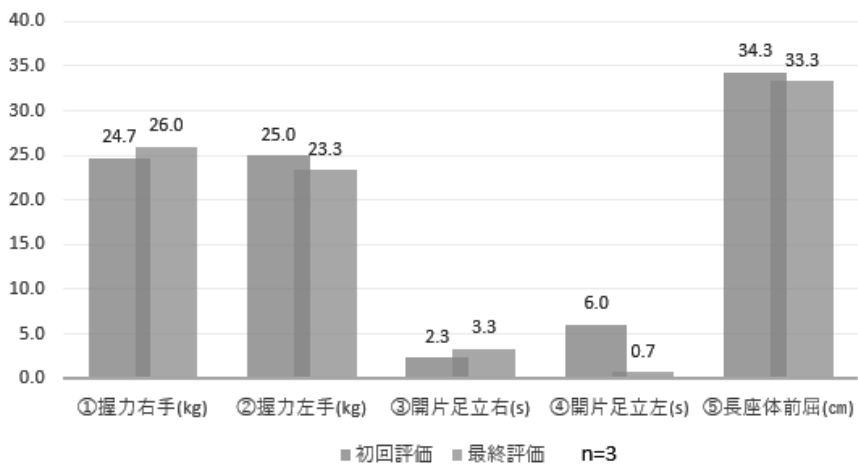
上松町 全体

【測定期間】 H29.2/15～R1.7/2
最短150日 最長210日



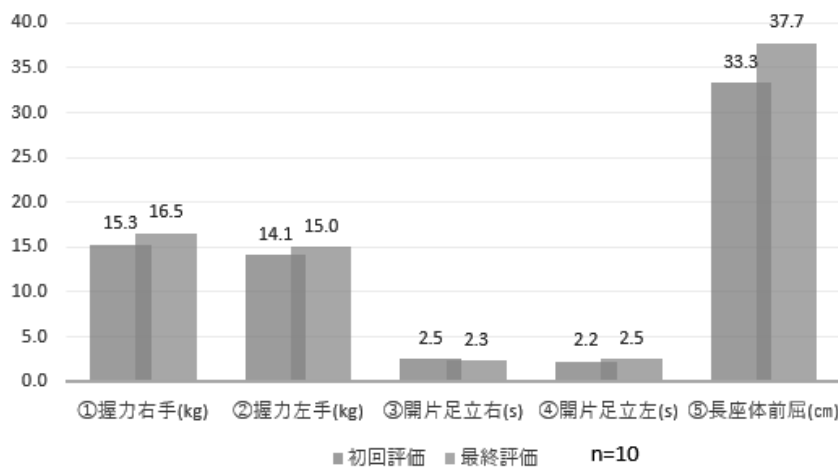
上松町 男性

【測定期間】 H29.2/15～R1.7/2
最短150日 最長210日



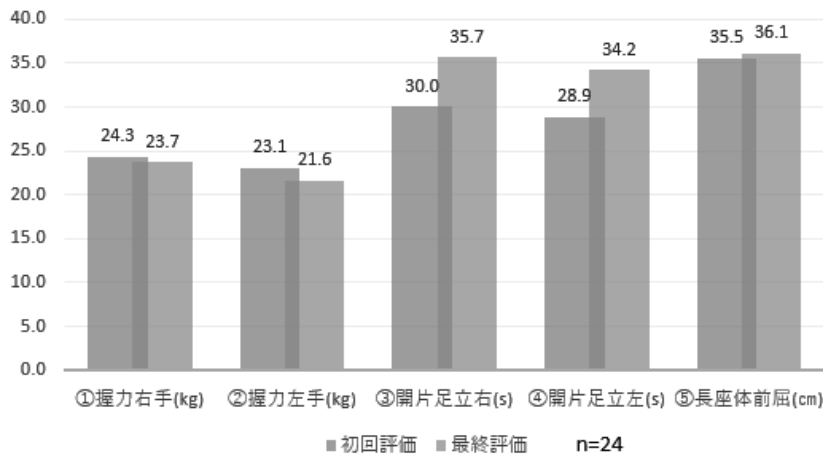
上松町 女性

【測定期間】 H29.2/15～R1.7/2
最短150日 最長210日



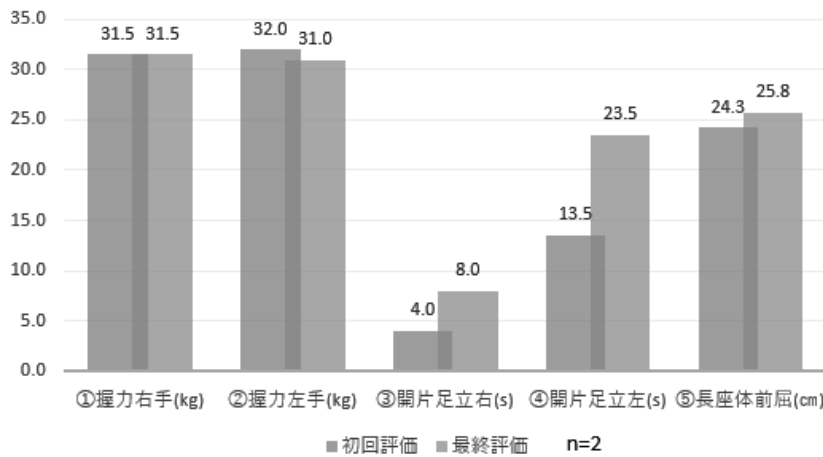
諏訪市 全体

【測定期間】 H31.4/23～R2.2/7
最短15日 最長240日



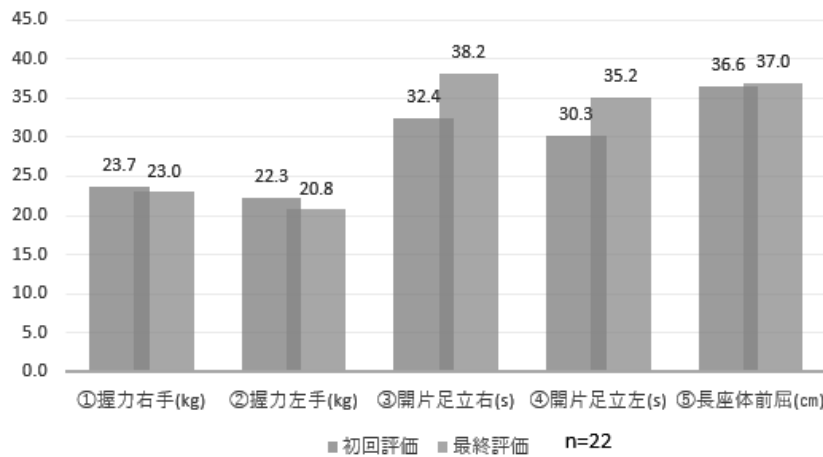
諏訪市 男性

【測定期間】 H31.4/23～R2.2/7
最短15日 最長240日



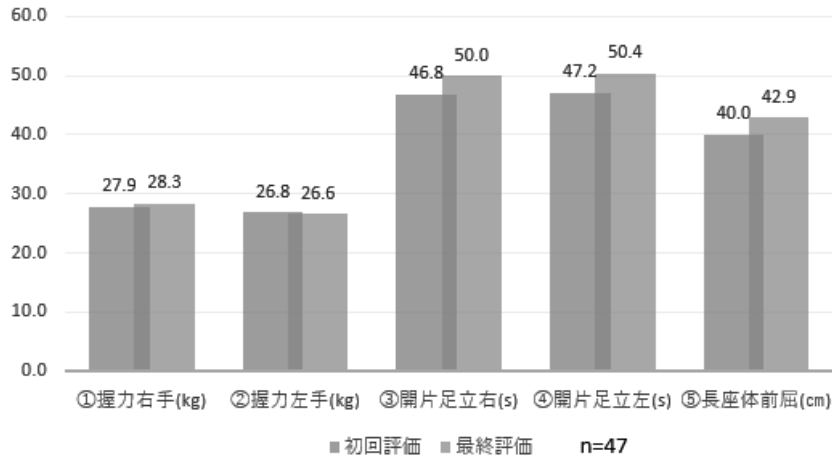
諏訪市 女性

【測定期間】 H31.4/23～R2.2/7
最短15日 最長240日



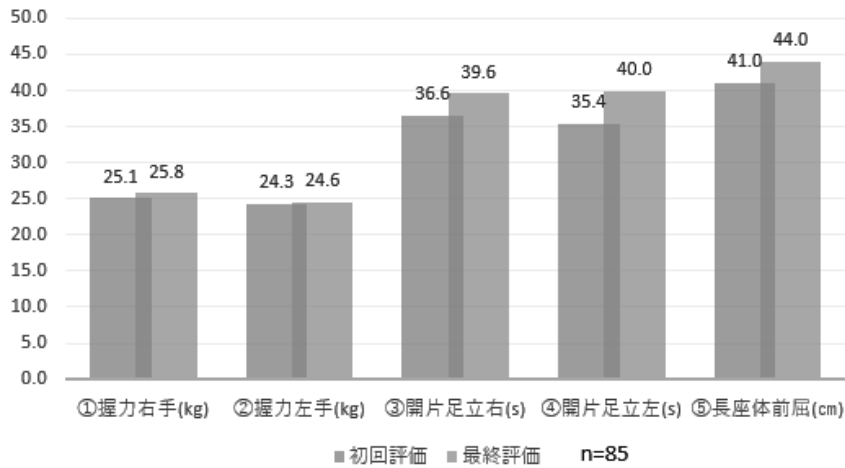
年齢別 65～70歳

【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日



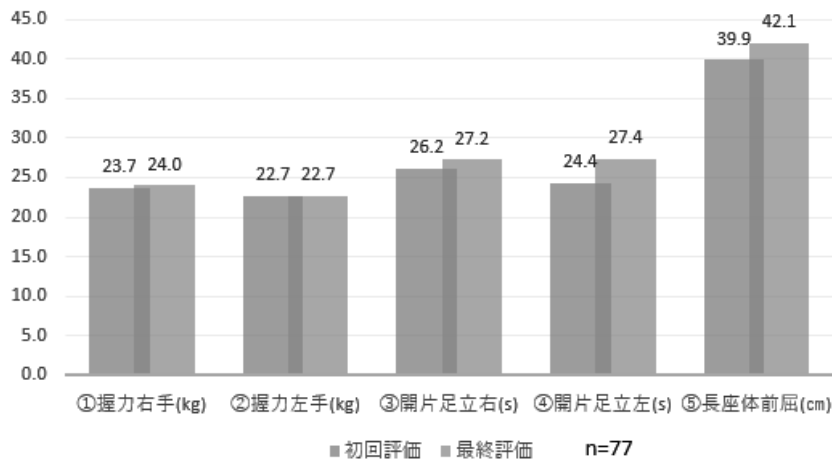
年齢別 71～75歳

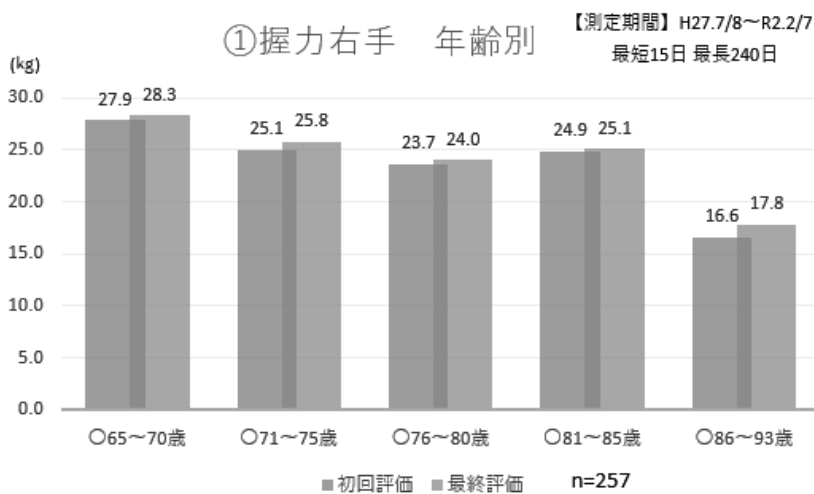
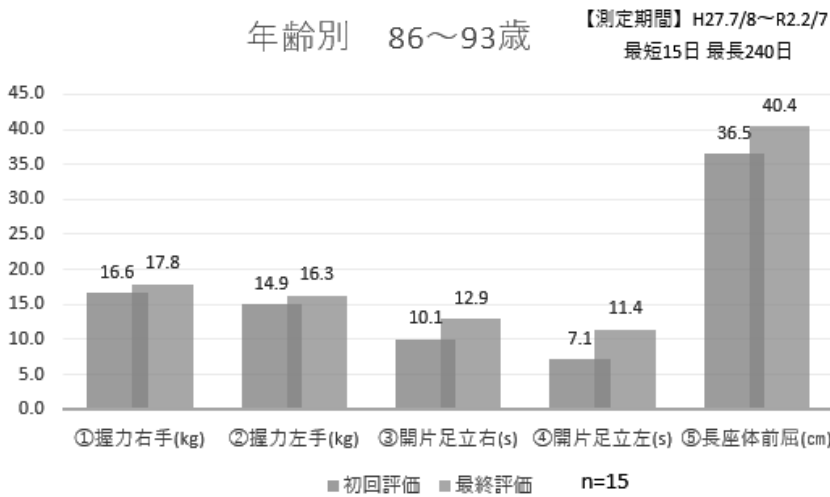
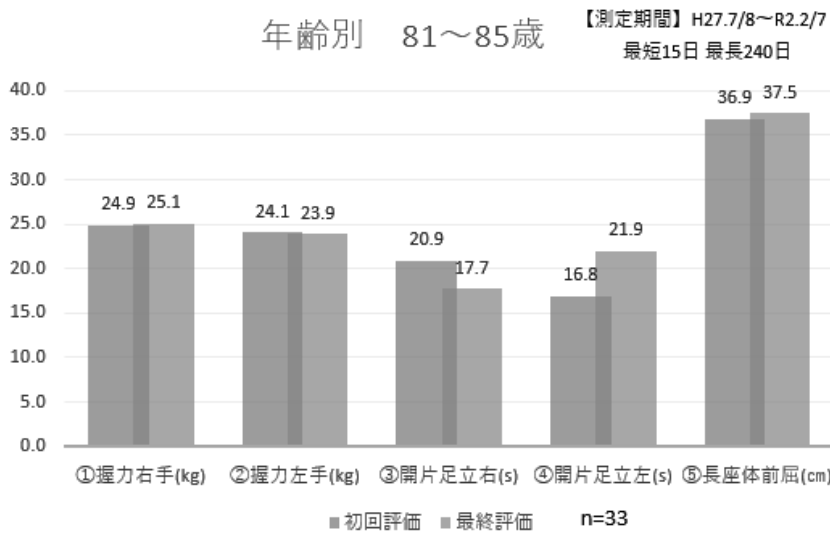
【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日

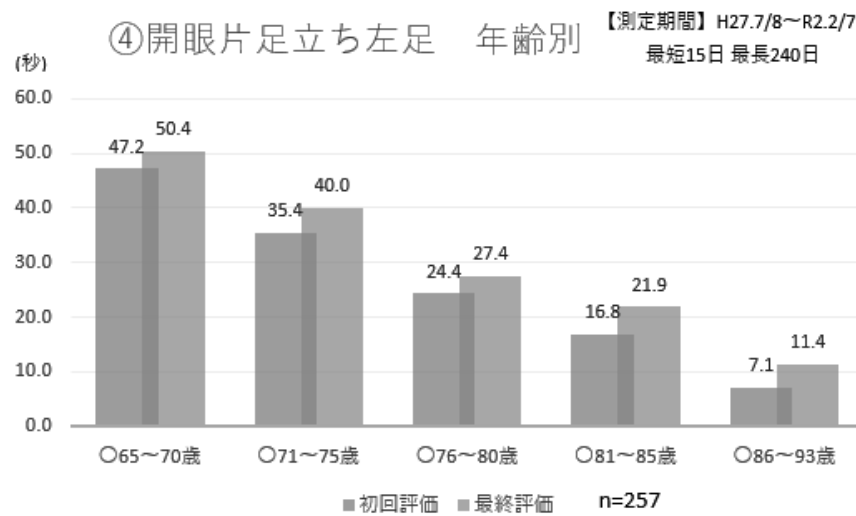
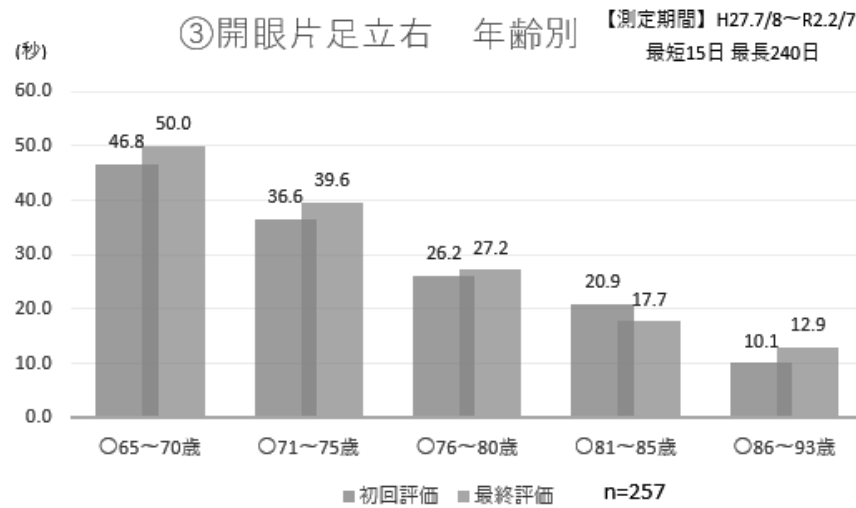
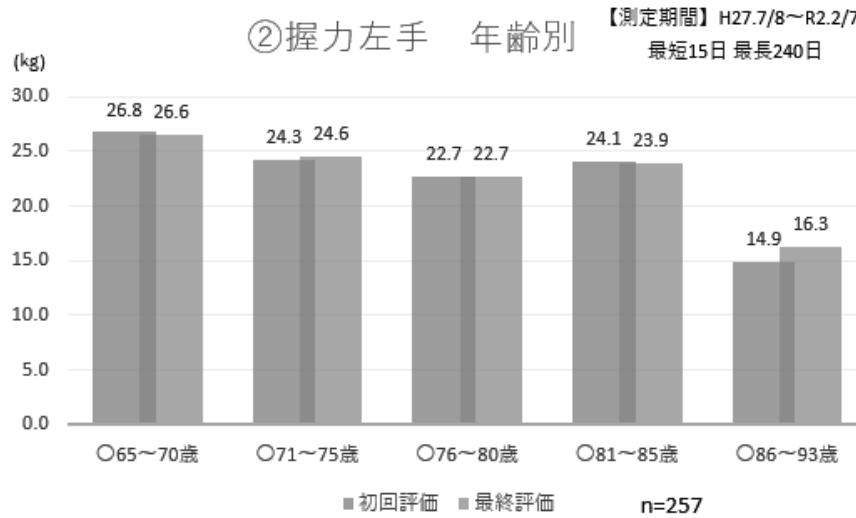


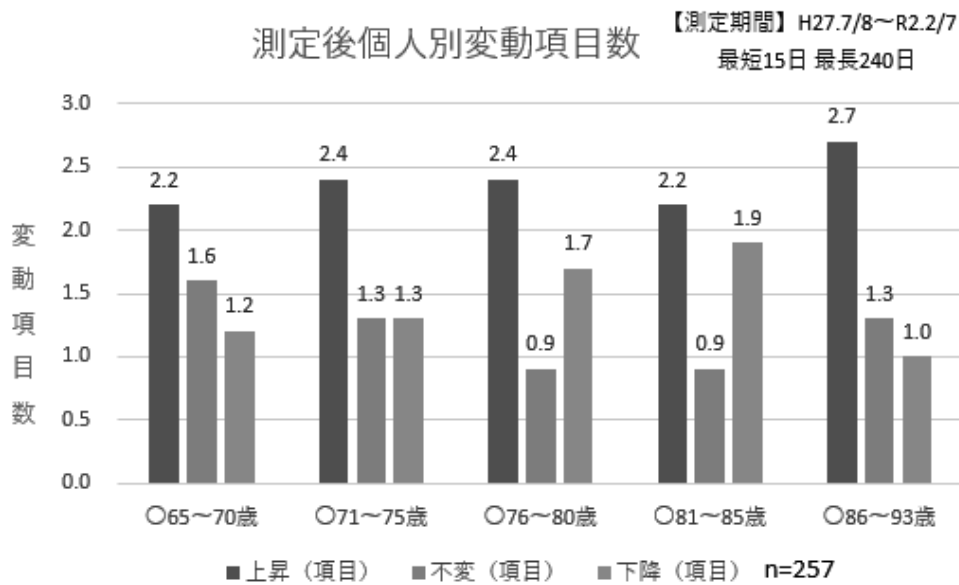
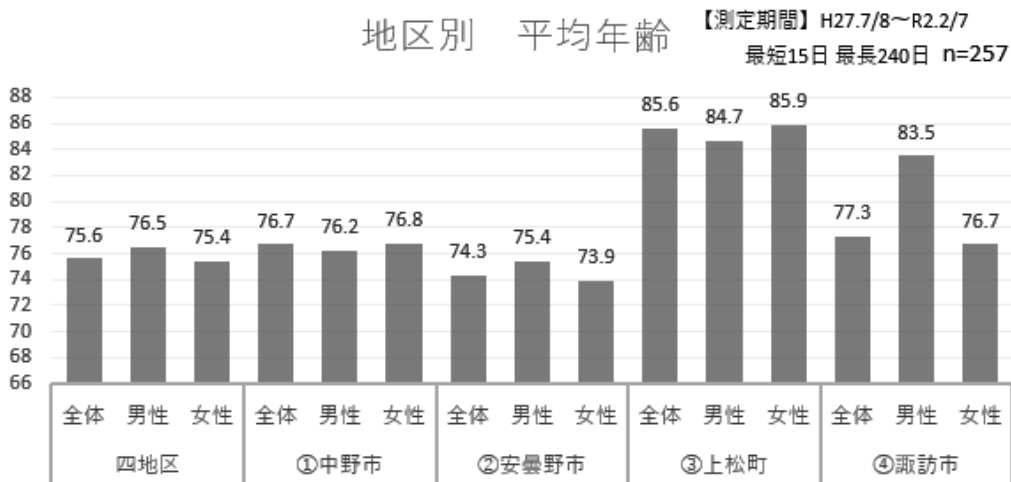
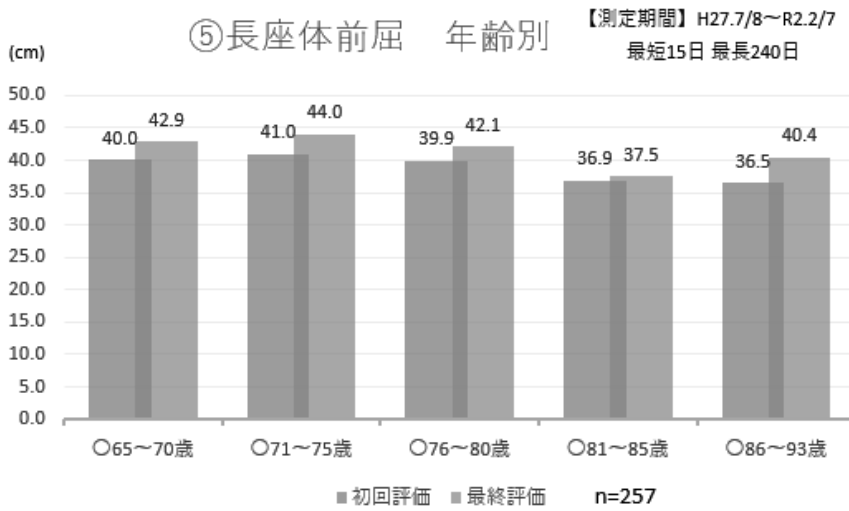
年齢別 76～80歳

【測定期間】 H27.7/8～R2.2/7
最短15日 最長240日









— 県民文化健康福祉委員会との懇談会について —

保険部 介護班長 原 隆

令和2年3月4日（水）午後5時より、ホテル国際21「弥生の間」において長野県議会県民文化健康福祉委員会の皆様と本会理事による初の懇談会が開催されました。（出席者名簿は別紙資料参照）

会議の目的は、「県民文化健康福祉」に関連する当会の事業内容をご理解いただき、本会がその分野で今後さらに活動範囲を広げられるよう委員会に協力を求めるということです。今回、介護班長の私が当会の介護予防事業の活動の場を拡大できるよう委員会に働きかけたことが発端となったため私の方で会議の取り纏めをさせて頂きました。

この時期、新型コロナウイルスの感染状況によっては開催も危ぶまれましたが、議会事務局の指示のもとホテル側にもご協力を頂き、万全な感染対策を行ったうえで懇談会・懇親会を開催することができました。（次第等は別紙資料参照）

会議では、各部長が本会の概要や日頃の公益

活動、台風19号のときにボランティア活動として避難所で被災者のケアをしたことなどを報告しました。委員会からは歯科医師会と当会が共同で口腔フレイル予防を推進したらどうかと提案されました。加えて、委員ご自身の体験をもとに、フレイル予防は高齢者だけでなく若い世代から大切であり、そのためにも柔道整復師が必要だと感じているので新たな分野を開拓してほしいと要望されました。本会の活動に関して委員会の皆様の前向きなご助言と各方面への働きかけは大変有り難いと思えました。

今回、特筆すべきことは県議会との会合も初の試みですが、会議2日後の3月6日に開催された「令和2年2月定例会 県民文化健康福祉委員会」のなかで2名の委員に当会のことを取り上げて頂き、その発言が公の会議録に掲載されたことも初めてだと思います。

詳細は、長野県議会のHP（<https://www.pref.nagano.lg.jp/gikai/chosa/>）の会議録検索のバナーより委員会の閲覧を選択し「県民文化



健康福祉委員会」の令和2年をクリックすると一覧が表示されます。その中の「令和2年2月定例会県民文化健康福祉委員会03月06日-01号」をクリックすると閲覧できますので是非ご覧ください。

この事業は本会全体に関係する事案なので、次の開催から総務部が担当することになりました。草の根運動のように、こういった場を持ち続けることが当会や柔整師の認知度を高めることとなりますので、会員の皆様にはご理解とご協力をお願い致します。

以下は、資料として実際の会議録より当会に関わる発言部分を転記し**当会の名称等を赤字**にしたものであります。※掲載するかどうかについては広報部でご検討をお願いいたします。

◆宮本衡司 委員 分かりました。いろいろな幅広いお仕事に従事されておられるので、そういった中でも、お一人で、中と外といろいろとお仕事をなさっている中で、また、これが、やっぱり本庁にいてもらいたいとか、いや、このままでいいとか、いろいろな意見が出ると思いますけれども、臨機応変な対応をお願いできればと思います。

それと、**公益社団法人の長野県柔道整復師会**という会があるということです。いろいろ、この会、話を聞いたら、今年の台風19号のときもリハビリということで、大勢の会員の皆さん方が現場で避難しておられる方のリハビリをやられたり、かなりいろいろとボランティアで協力をしていただいております。何か歴史を聞いたらかなり古いですね。大正13年に会が立ち上がって、昭和11年には、もう既に、どういう方式か分かりませんが、保険を使っている治療に当たってきたというので、かなり歴史のある組織ですけれども。

そういった中で、言うなればこのフレイルの一翼を担うような事業をやっている方々の集団です。いろいろ見てみると、中に口腔体操というのも推進しているんです、口の運動ですね。

これによって歯を丈夫にしたり、口の中の筋肉の機能を維持するとか、口の中のいろいろな機能も強化できるような、そういう体操も考案してやっているというところもあったんです。

そんな中で、健康福祉部のパンフレットの中に、このフレイルについて、情報を書いている中で、フレイルに関わる関係機関の一覧表というのがここにあるんです。まずここにいろいろ上から下まであるんですが、これは、ここに書いてあるとおり、代表的な団体の連絡先を記載していますと言うんですけれども、フレイル予防のためにいろいろやっていただいている組織というのは、これ以外にもあるということです。

◎原啓明 健康増進課長 フレイル予防に関するお尋ねをいただきました。私ども、昨年度からフレイル対策を進めるために、いろいろな専門職種の方々にお集まりをいただきまして、検討会をやっているところがございます。このパンフレット自体は、やはりそういった専門職種の方々に、よりフレイルに関する知見を深めていただくということをまず目的に作ったということと、市町村等の現場でフレイル対策をしている方々にも、こういった団体を知っていただきたいということで、パンフレットを作成してございます。全ての団体がここに網羅されているかと言われますと、そこははっきり全てとは申し上げにくいんですけれども、私どもがお集まりいただいた団体につきましては、ここに全て掲載をさせていただいているということがございます。

◆宮本衡司 委員 フレイル予防の住所・連絡先ということで、こういう組織がこういう一覧になっているというのは非常にありがたい話です。それで願わくは、例えば今の話、歯科医師さんと**柔道整復師**さんなんかの、ほんの一例ですけれども、同じ歯だとか口腔の関係で共通点があるので、こういう拳がっている方々が一堂に会して、いや、それだったら連携してできるなとかね、ではうちもちょっとそっちのほう一

緒にやってみようかとか、常に連絡を密にしてやっていけば、より一層、フレイル予防のために、何かしらの成果が上がるんじゃないかなと思っています。そんなようなことで、またお願いいたします。

◆共田武史 委員 ありがとうございます。体についての、健康維持という意味で、運動と別に、実は私もずっとトレーニングしたりしている中で、体が硬くなっていることがあって、ストレッチの専門家のところに行ってみた。そうしたら、体が大分快適になることが分かったんですね。

フレイルの前のまだ健康の方々に対しての、体のメンテナンスの指導、アドバイスというのが、多分、今、求められている気がというか、求められてないんですけども、やらなければいけないような気がしているのです。先日、**柔道整復師**の方々とお話をしました。そのときに出てきた話が、介護が必要な人たちも、介護度が改善するという取組をして介護教室をやっている、もっと活用してくれっていう話をしながら、もっと話をしている中で、私が言った、その体のメンテナンスをするということを、そのチェックと同じようにやっていかなければいけないのではないかと。そんな意味で、**柔道整復師**というものが、介護改善、または体のメンテナンスをするという意味で、必要だとも感じているんです。そういった考え方、また**柔道整復師**に対する認識というのは、どのように考えているのか、教えてください。

◎原啓明 健康増進課長 体のメンテナンスに関する**柔道整復師**の方の関わりに関するお尋ね

をいただきました。私ども、先ほどのフレイル対応の話の中でも少しお話が出ておりましたけれども、実は**柔道整復師会**さんでは、市町村が行う介護予防事業などの場面で、そういう教室で活動をさせていただいています。ロコモティブシンドロームとか、いわゆる関節とか筋力の低下、そういうものが進行しないような取組をされていると承知をしております。若い段階から体のメンテナンスをしていくというのは、意識の高い方でないと、現状ではなかなか難しいのかなと感じておりますけれども。委員御指摘のとおり、やはりそういうことを続けている方が、一定の年齢になったときに健康で過ごされているということも、今、お聞きしましたので、やはりそういう視点も、健康経営とか、そういうセミナーとか、そういった機会を捉えて、また発信ができればと思います。

◆共田武史 委員 ありがとうございます。正直、少子化対策とか、この健康福祉に関するお取組は、国の取組が後手に回っている感じがするんです。明らかに30年後のことを考えれば、今の若い人たちに対して、教育なり習慣づけていくことのほうが、重要性が高いはずなのに、そこには目を向けずに、生まれてきてしまう要介護者に対する支援を考えている。その状況が、対症療法ばかりやっていて、対因療法をやっているようには思えないものですから、ぜひ、新しい分野として、**柔道整復師**の方々とか、そういったストレッチをやる方とか、体のメンテナンス、また介護が改善するような取組を、また研究して進めていただければと思います。

長野県議会 県民文化健康福祉委員会 との懇談会資料(令和元年度)

令和2年3月4日 17時
ホテル国際21 2階「弥生の間」



公益社団法人 長野県柔道整復師会

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連続として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を費す。
- 2 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4 学問を尊重し技術の向上に務めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
- 5 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種・信条・性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽す。

長野県柔道整復師会憲章

- 一、清潔で美しい柔道整復師会をつくります。
- 一、人間性を尊重し、お互いに協力します。
- 一、教養を深め、医療を研さん、社会的信用を高めます。
- 一、身心ともに健康で仕事に励みます。
- 一、明るく心豊かに、融和団結します。

長野県議会県民文化健康福祉委員会と 長野県柔道整復師会役員との懇談会

日時 令和2年3月4日(水曜日)午後5時より

場所 長野市県町576 ホテル国際21 2階「弥生の間」

司会進行 総務部副部長 西條 義明

1 あいさつ

公益社団法人 長野県柔道整復師会会長 高田 保

長野県議会県民文化健康福祉委員会委員長 清水 純子様

2 出席者紹介(自己紹介)

公益社団法人 長野県柔道整復師会

長野県議会県民文化健康福祉委員会の皆様

3 懇談事項

(1)柔道整復師会の概要ならびに公益社団として各部の活動紹介や
要望事項について

長野県柔道整復師会 総務部長 酒井 正彦

保険部長 柏木 久明

事業部長 宮下 厚

スポーツ支援部長 石坂 秀司

学術部長 西條 賢治

広報部長 三澤 茂明

介護班長 原 隆

(2)意見交換

4 記念撮影

5 懇親会「弥生の間」

出席者名簿

【長野県議会 県民文化健康福祉委員会の皆様】

委員長	清水 純子様(県民クラブ・公明)	上田市・小県郡
副委員長	共田 武史様(自由民主党県議団)	岡谷市・下諏訪町
委員	宮本 衡司様(自由民主党県議団)	飯山市・下水内郡
	山岸 喜昭様(自由民主党県議団)	小諸市
	山田 英喜様(自由民主党県議団)	上田市・小県郡
	続木 幹夫様(改革・創造みらい)	塩尻市
	池田 清様(改革・創造みらい)	長野市・上水内郡
	高村 京子様(日本共産党県議団)	上田市・小県郡

【(公社)長野県柔道整復師会】

会長	高田 保 (上松町 高田整骨院)
副会長・総務部長	酒井正彦 (長野市 酒井整骨院)
副会長・保険部長	柏木久明 (佐久市 かしわぎ整骨院)
南信支部長・事業部長	宮下 厚 (駒ヶ根市 宮下整骨院)
東信支部長・スポーツ支援部長	石坂秀司 (上田市 石坂接骨院)
北信支部長・学術部長	西條賢治 (長野市 古牧整骨院)
中信支部長・広報部長	三澤茂明 (松本市 三澤接骨院)
理事・総務部副部長	西條義明 (須坂市 墨坂整骨院)
理事・保険部介護班長	原 隆 (諏訪市 原接骨院)

懇談内容

1. 業務ならびに当会の概要について(4P) 総務部長 酒井正彦
2. 保険業務について(5P) 保険部長 柏木久明
3. ボランティア活動(赤十字奉仕団)等について(6P) 事業部長 宮下 厚
4. スポーツ支援活動について(7P) スポーツ支援部長 石坂秀司
5. 学術活動について(8P) 学術部長 西條賢治
6. 広報活動について(9P) 広報部長 三澤茂明
7. 介護(フレイル)予防事業について(10P) 介護班長 原 隆

《総務部》

(公社)長野県柔道整復師会について

【沿革】

- ・ 大正 13 年 4 月、健康保険法公布(7 月施行)にあわせ、柔道整復師 16 名にて任意団体として長野県柔道整復術師会を発足した。
- ・ 昭和 11 年、県知事と協定を結び柔道整復師健康保険取り扱い委任払い方式が認可される。(会員 34 名)
- ・ 昭和 44 年 9 月、社団法人が認可され社団法人長野県柔道整復師会となる。(会員数 152 名)
- ・ 平成 25 年 4 月、公益社団法人に移行し、公益社団法人長野県柔道整復師会となり現在に至る。
会員数 577 名(正会員 432 名 賛助会員 145 名):令和 2 年 2 月末現在

《公益法人取得に係る公益目的事業》

- 公1 長野県知事等との協定に基づく柔道整復師の医療保険受領委任制度の推進に関する事業
- 公2 柔道整復師の資質の向上並びに柔道整復師学及び柔道整復術の普及発展に関する事業
- 公3 県民の健康の維持増進に関する事業

※令和元年 7 月 7 日、柔道整復術公認 100 周年・長野県柔道整復師会創設 95 周年・社団法人設立 50 周年・長野県接骨師協同組合設立 25 周年の記念事業を挙行

【防災時応援協定】

平成 20 年、長野県(村井知事)と災害時応援協定を締結

【令和元年台風 19 号に伴う当会の活動について】

- ・ 長野県及び長野県医師会からの要請に基づき 10 月 15 日より 11 月 29 日まで延べ 339 人の会員が活動し、1,373 名のケアを行った。

【参考資料】整骨院・接骨院のご案内(リーフレット)

《 保険部 》

保険部の概要説明

公益社団法人長野県柔道整復師会の一部署の保険部は、副会長の柏木を部長として県内、東・北・中・南信に各支部の保険部長を置いております。業務は一言で言うなれば、療養費請求の運用に関する業務を行っています。内容は健康保険・労災保険の取り扱い・レセプト審査・行政関係等の諸連絡その他を担当し、また、内部組織に介護班を擁しております。介護班は文字通り介護予防全般を受け持っております。時節柄、介護班関係の事業ボリュームは増加傾向となっております。原介護班長にはご活躍いただくとともに苦労をお掛けしております。

柔道整復師・柔道整復術は古くから「ほねつぎ」と称されてきました。現在は、「ほねつぎ」の呼称は死語に近くなっており、接骨院・整骨院という名称が主流となっております。文字通り古来より折れた骨を接いでいたほねつぎ術は柔道整復術と変化し、ほねつぎは柔道整復師と称され現在に至っております。柔道整復師は骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷等、一般庶民に親しまれつつ外傷の手当を生業としております。

柔道整復療養費は、国民皆保険制度上医科の医療費とは区別されていますが前述の外傷については健康保険証を利用した療養費として取り扱いが可能です。医科の場合は保険証を提示して窓口で一部負担金を支払う現物給付です。一方柔道整復は、元来患者さんが療養費を窓口で一旦全額支払い、柔道整復師が作成したレセプトを患者さん経由で保険者に請求し、支払いを受けるという償還払いでしたが、現在は患者さんの利便性を考慮して、医科と同様に一部負担金を窓口で徴収し、一部負担金を除いた金額については患者さんより委任を受け、患者さんに代わり柔道整復師が保険者に請求するという受領委任払いで成り立っております。（外見的には医科と同様）

受領委任制度は公益社団法人に属する会員は都道府県の柔道整復師会会長を代理として、その他団体、個人と多様ですが、それぞれ都道府県知事・国民健康保険団体連合会及び地方厚生(支)局長・健康保険団体連合会との協定・契約による三者合意に基づき運用されております。

＜我が業界の現状問題点＞

問題点の一部として、コンビニエンスストアより多いと揶揄されております開業者の過当競争による違法な広告宣伝です。殆ど指導の行き届かない公益社団外の団体・個人に多く見受けられます。是正につきまはここ数年、県議団の皆様にもお願いしているところでもあります。

【要望事項】

当会と他団体等とともに建物の外観を始め見分けがつかないことから、県民に誤解や不利益となることもあるため、取り締まりを強化できる施策を要望します。

《事業部》

☆日本赤十字社長野県支部の依頼により救護活動や防災訓練に参加し活動しています。

内容としまして

- 1.日本赤十字社長野県支部特殊奉仕団合同研修会
- 2.長野びんずる救護活動
- 3.安曇野市総合防災訓練
- 4.松本市総合防災訓練
- 5.日本赤十字社長野県支部合同災害救助訓練
- 6.長野県防災訓練
- 7.日赤救護隊との合同研修会
- 8.その他、会員の健康福祉として、生活習慣病予防健診を長野市、松本市で実施



《スポーツ支援部》

当会でのスポーツ支援部の成り立ちは、はるか以前より柔道大会で柔道整復師会による救護活動から発展した様なところがあります。

柔道整復師はご存知の通り柔道経験者が多数を占めていて、柔道大会の救護は当たり前のように行われていました。そうした流れの中で、会員の努力により中体連、高体連などの依頼が始まりボランティア活動として社団の活動が始まりました。

初めはスポーツボランティア委員会として発足し、後に柔道委員会と合体して「スポーツ支援部」となり現在に至っております。

中体連・高体連のほかに国体や高野連の甲子園大会の帯同支援等々、多数の競技・大会で活動しております。

公益財団法人となりまして、さらに地域に向けた活動を進める事になりボランティア活動として会員の中に浸透しています。令和元年度の集計では、出動人員のべ 553 人でした。

この活動は公益社団のみで公益社団外の柔道整復師は行っておりません。

先日の台風 19 号の災害でも避難所において、多数の会員が参加しケガや疲労回復のケアにあたりたいへん感謝されました。

さらに公益財団法人 長野県柔道整復師会の発展のために惜しみない貢献をしていきたいと思っておりますので、皆様のご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



《学術部》

1. (目的) 公益社団法人長野県柔道整復師会定款第3条

本会は、日本の伝統医療である柔道整復学及び柔道整復術の進歩発達と柔道整復師の資質の向上を図るとともに保健・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営と健全な発展に寄与することにより、県民福祉の増進に貢献することを目的とする。

2. 学術部の公益事業

- 1、 長野県接骨学会を開催する。
- 2、 各地区の学術活動の支援を行う。
- 3、 (公社)日本柔道整復師会北信越学会に協力する。
- 4、 (一社)日本柔道整復接骨医学会に協力する。
- 5、 (公財)柔道整復研修試験財団に協力する。
- 6、 (公社)日本柔道整復師会全国学術・生涯学習講習会に協力する。

3. 過去3年間における県学会特別講演の演題及び講師

第44回長野県接骨学会 東御市サンテラスホール

国立がん研究センター研究所分子細胞治療研究分野分野長落谷孝広教授
「血液一滴でがんを早期に発見する」
依田窪病院病院長三澤弘道先生「腰椎疾患への手術戦略と保存療法の限界」

第45回長野県接骨学会 長野市ホテル国際 21

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)研究教育職員 清水敏文教授
「宇宙科学研究の最前線の現場から～太陽系環境をつくる“太陽”をしる～」
沖縄長寿科学センター長・琉球大学名誉教授 鈴木信教授
「ブルーゾーンの科学」

第46回長野県接骨学会 辰野町民会館

信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学教室増木静江教授 10歳若返る歩行術「インターバル速歩」福井県立恐竜博物館研究員 一島啓人先生化石～大地から掘り出される絶滅動物の骨の話～第46回長野県接骨学会は、コロナウイルス拡散を危惧して残念ですが2月23日に協議の結果中止することにいたしました。

4. その他

上部団体には、(一社)日本柔道整復接骨医学会があり「日本学術会議」の第7部「予防医学・身体機能回復学の分野」に団体登録が認められ、学術団体としての地位が確立されていますが、更なる研究業績の蓄積が求められています。論文の投稿は各自自由投稿できます。また世界保健機構(WHO)に伝統医学として紹介されています。日本柔道整復接骨医学会会員 2019年12月31日 5085名 長野県登録者 261名(一社)日本柔道整復接骨医学会の認定柔道整復師制度委員会が認定する認定柔道整復師は、2019年10月9日現在521名で長野県会員の認定登録は58名です。また、(公社)日本柔道整復師会北信越学会があり長野県接骨学会の代表者が発表しております。

【参考資料】第46回長野県接骨学会(学会誌と案内チラシ)

《 広報部 》

【広報ほねつぎの発行】

本会はその活動を1冊の冊子にまとめ年2回、会員をはじめ関係官公署等に広報ほねつぎとして送付しています。送付先といたしましては以下の通りです。

●関係官公署

1 全国健康保険協会 長野支部 2 長野労働局 3 長野県国民健康保険団体連合会 4 松本医師会 5 外部顧問 14 名 6 組合健保・共済組合(組合 20 件、共済 4 件) 7 長野県中学校体育連盟 8 長野県高等学校体育連盟 9 長野県市町村窓口(市町村 42 件)

●北信越ブロック(柔道整復師会)

10 新潟県柔道整復師会 11 富山県柔道整復師会 12 石川県柔道整復師会 13 福井県柔道整復師会

●広告掲載業者

14(株)トーク 15(株)ニコエコ 16 富国生命相互会社松本支社 17(株)山梨ミツウロコ 18 明和印刷(株) 19(株)エス・エス・ビー 20 ベストライフ(株) 21(株)カナケン

●その他

22(株)市民タイムス社 23 諏訪市民新聞社 24 長野日報社 25 スポーツニッポン社

【ホームページによる広報活動】

ホームページにより活動内容やお知らせを県民や関係官庁に広く知っていただけるよう随時更新しております。こちらは3月末にリニューアル予定です。

<https://www.sekkotsu-nagano.or.jp/association/>

【公益社団法人長野県柔道整復師会と他団体との違い】

接骨院・整骨院のグループは県内にたくさんありますが、公益社団法人として公益活動を行っているのは当会のみです。その違いをご理解頂きたいと思えます。国民に自分達のスキルを活かして社会貢献をしたいと考えている会員が所属しているのが当会であり、その活動を伝えていくことも広報部の役割であります。

【参考資料】広報ほねつぎ冬季号(冊子)

《介護班》

＜介護予防(フレイル対策)事業について＞

当会が事業に介入した経緯:「介護予防事業」が義務付けられた平成18年、飯田市と柔道整復師会で全国初となる介護予防教室を開始(モデルケースとなり、以後県内各地で展開)

【参考資料】介護予防事業改訂第3版(冊子)

— 県全体の契約や利用状況について —

介護予防教室契約(開催)状況(令和元年度)

	東信	北信	中信	南信	合計
①年間契約した市町村数	1	3	3	5	12
②年間契約した教室数	1	15	8	10	34
③②のなかで効果測定している教室数	1	15	4	3	23
当会会員の参入(契約)会員数	1	19	9	46	75

介護予防教室利用(開催)状況(平成31年1月～令和元年12月)

教室開催回数	48	215	80	333	676
教室利用者延人数	288	2,830	1,251	4,445	8,814
1回の平均利用者数	6	13.1	15.6	13.3	13.0

【参考資料】フレイルってなに?(リーフレット)

＜参入に関する現状と問題点について＞

1. 他の専門職と比較し、介護予防事業の適職という知名度が低い
2. 会員のなかにも適職という理解不足や昼休みを活用することから参入会員が少ない

【要望事項】

1. フレイル対策は高齢者を対象となっているが、フレイル予備軍は幼少期から成人まで可能性があることから、全世代的な対策の実現を要望します。(事由:運動器検診より)
2. 運動器に関わる専門職であり機能訓練については適職でありながら、他の医療専門職に限られている訪問型サービスにも参入できることを要望します。
3. 2と関連し、県内432院を活用頂き機能訓練に特化した事業をすることで介護率を下げられるため導入の要望をします。



【MEMO】

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

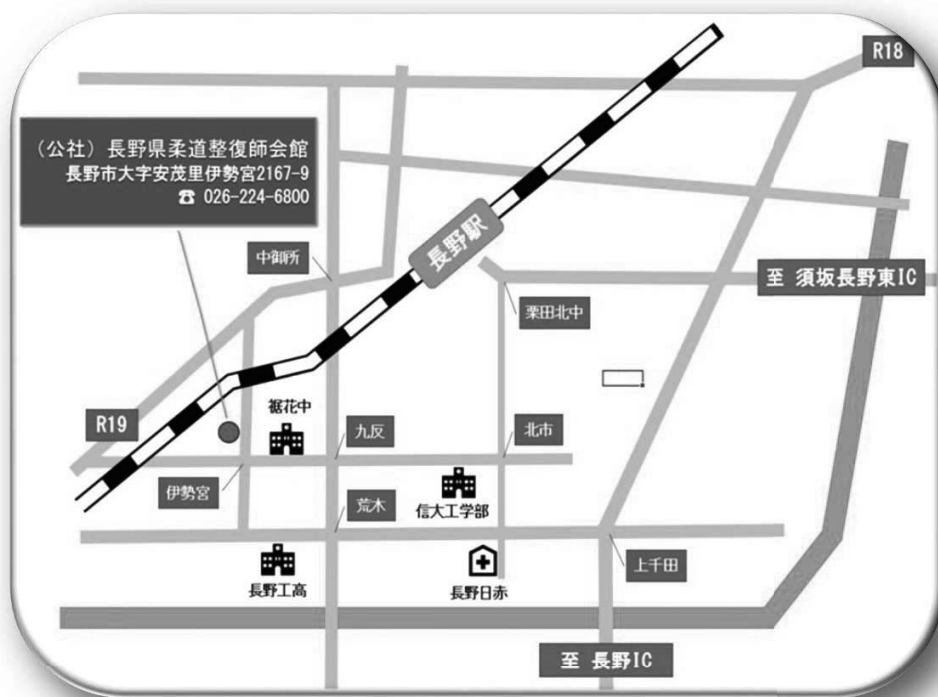
.....

.....

.....

.....

.....



日本赤十字社長野県支部に寄付金の寄贈

事業部長 宮下 厚

令和2年6月12日（金）（公社）長野県柔道整復師会高田保会長と私とで日本赤十字社長野県支部を訪問し、令和2年度の寄付金を日本赤十字社長野県支部事務局長 清水深様 に寄付金20万円を手渡しました。

昨年は台風19号による被害により日赤との合同災害救助訓練は中止となるなど予定していた事業が全部中止となってしまいました。

今年度はコロナ禍で日本赤十字社長野県支部

と長野県柔道整復師会日赤ボランティアとの事業が中止せざるを得ないことになってしまいました。来年度は是非とも開催出来る事を祈っていますと短い時間でしたが事務局長とお話することが出来ました。

帰る際に担当している方々からコロナ禍が早く終息して日本赤十字社長野県支部と共に事業が出来る様をお願いしますとお話がありました。



令和2年度日本赤十字社長野県支部・長野県赤十字救護隊 (公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との懇談会 議事録

北信支部事業部長 山内 明

日 時 7月4日(土)
午後3時から午後4時30分
場 所 日本赤十字社 長野県支部
出席者 高田 保・宮下 厚・上原 哲・
小林 毅・権藤 俊和・山内 明
日本赤十字社長野県支部
事業推進課長 山崎 慎哉 様
救護業務調整担当監 須藤 晴彦 様
事業推進課主事 内堀 渉 様
日本赤十字社長野県支部 救護隊
長野県赤十字救護隊 隊長
福島 朝雄 様
長野県赤十字救護隊
北信方面隊副隊長 伊藤 浩一 様

【 議題 】

(1) 日本赤十字社長野県支部からの事業報告・要望等

・令和元年の事業報告

日本赤十字社長野県支部としての活動報告、予定していた訓練などの報告。

台風19号災害の時に、当会会員が赤十字マークを使用して活動を行ったことに、感謝のお言葉を頂戴いたしました。

・令和2年の事業計画

コロナウイルスの影響で、上半期はほとんど訓練など実施できていない。

今後も実施できないのではと予想される。

11月7日に予定していた第3ブロック支部合同災害救護訓練は中止。10月の県防災は未定。

(2) 日本赤十字社長野県支部 救護隊からの要望等

・(公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との合同訓練

1 無線の使い方

2 救護隊がどういう処置・訓練をしているか。

3 柔道整復師が応急処置でどういうテーピングをしているか。

(3) (公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団からの要望等

・訓練はなるべく当会会員が出席できるように日曜日に実施していただきたい。

今年はコロナウイルスの影響で、懇親会は行われませんでした。



高田会長挨拶



日赤長野県支部 須藤晴彦救護業務調整担当監



宮下厚県事業部長



日赤長野県支部 山崎慎哉事業推進課長



日赤長野県支部 内堀涉事業推進課主事



右：長野県赤十字救護隊隊長 福島朝雄様
左：長野県赤十字救護隊北信方面隊副隊長 伊藤浩一様



日赤長野県支部・長野県赤十字救護隊と
(公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との集合写真



懇談会風景

令和2年度 公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会 長野県接骨師協同組合通常総会 開催報告

総務部 西條 義明

新型コロナウイルス感染防止のため、延期されておりました令和2年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会及び長野県接骨師協同組合通常総会が、令和2年8月30日（日）午前9時30分より本会会館にて開催されました。尚、新型コロナウイルス感染対策として、当日の総会会場への来場は極力ご遠慮いただき本会通常総会は委任状での参加、協同組合通常総会は書面議決書を提出して頂き、ご来賓招待や表彰などは行わず規模を縮小して実施されました。

【(公社) 長野県柔道整復師会通常総会】

石坂秀司理事の司会進行により、開会に先立ち物故会員黙祷、令和元年度4名の会員が亡くなられたことを報告し、ご冥福をお祈りしました。続いて南信支部、原隆理事より柔道整復師倫理綱領の朗読がありました。続いて、酒井正彦副会長より、定款第19条「開会の定足数」の報告がありました。

現正会員数 427名

本日出席者数 20名

委任状提出者 282名 計302名

定款第19条の定めるところにより、過半数に達し本総会は成立することを宣しました。

そして、柏木久明副会長より開会の辞が述べられました。

高田保会長より「会員の皆様におかれましては日頃から本会の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、昨年度は台風19号の災害ボランティアを始め本会の各種公益事業に積極的にご参加・ご協力をいただき、ありがとうございます。本会の社会貢献は関係団体から高い評価をいただいております。社会貢献は業界の存続に大いに必要なことだと思っています。

さて、いつ終息するか分からない新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により日本社会も大変な状況に直面しています。お亡くなりになった方にはお悔やみ申し上げますと共に感染された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

本会も昨年の台風19号被害に増し一層厳しい状況を迎えています。このような状況を受け、コロナ対策などに関する情報は会員の皆様に逐一発信しております。また、本会の会員への経済的支援につきましては、中止となった事業予算をやり繰りして定額会費を減免しました。今回は、連盟費と互助会費を特例として減免することにしました。それらを合算すると僅かではありますが、正会員一人当たり総額で33,500円の減免となります。また、理事・監事の報酬を2割削減し来季の運営に充てることにしました。ご承知の通り本会は会費のみで運営されていますので政府や地方自治体のような大規模な経済支援はできません。今後は会費のさらなる減少も見込んでの運営が必要です。引き続き業界支援を自民党などに要望してまいります。日常生活および業務におきましては感染予防を徹底しながら今後も続くと思われる状況に順応することが肝要です。

保険取り扱いにおきましては平成30年6月24日付で厚生労働省から不適切な患者照会の改善を求める「柔整療養費の被保険者等への照会について」の事務連絡が保険者などに発出されましたが、改善されないばかりか事態は一層激化しています。適正な保険請求を行っている本会会員は大きな迷惑を被っています。対応としては、不適切な患者照会の事例を厚労省の相談窓口にも1件でも多く挙げて下さい。柏木保険部長は保険者等に直接電話をして問題解決に努めて

います。出来るだけ早い時期に厚労省も交えて保険者と協議することが日整に求められています。

こんな時だからこそ、明るく前向きに日々の生活と業務に向かい合ってください。困った時は一人で悩まず相談してください。皆で力を合わせて頑張りましょう。」とご挨拶がありました。

た。

続きまして、酒井正彦総務部長より会務報告、事務局の霜村巖常務より会員異動について新入会員・退会者の報告がされました。

表彰及び記念品の授与を行うところですが、コロナウイルス感染防止のため表彰式は行いませんでした。

令和2年度被表彰者ご芳名（敬称略）

- 長 寿 祝
 - 東信支部 浅川辰雄
 - 中信支部 磯部栄二 永澤清志
 - 南信支部 大島久和 小嶋静人
- 永年功績50年
 - 南信支部 酒井省志
- 永年功績20年
 - 東信支部 坂口 卓
 - 北信支部 大滝修二 高原義勝 田中恭子 福澤 亮
 - 中信支部 石田和子 甲斐沢稔 北沢 玄 郷津 純
 - 榊原弘幸 高木肇男 中村吉孝
 - 南信支部 飯塚郁代 尾曾共春 小松孝史
- 第28回日本柔道整復接骨医学会発表
 - 井出和光 伊藤 篤 牛山正明 國友康晴
 - 原 隆 廣川喜博 矢嶋大輔
- 生涯学習関係
 - ※生涯学習高単位取得者
 - 廣川喜博 高橋文彦 廉澤大輔 肥後和樹
 - ※ボランティア高単位取得者
 - 松澤 真 松本 毅 矢口 修 佐藤賢司
- 令和2年度知事表彰（保健衛生表彰）
 - 安藤恒久 保尊伸昭

議事に入る前に、定款第16条の規定により、議長に中信支部の保尊伸昭会員、副議長には北信支部の鶴田隆会員が選出、議事録署名人には定款第20条により、三澤茂明理事が選出されました。続いて審議に入り「平成31年度（令和元年度）事業報告」「各支部における地域に対する公益事業報告」、「各支部活動報告書」「平成31年度（令和元年度）歳入歳出決算書及び監査報告」が一括上程され、田中健一監事より監査結果が適正かつ正確であるとの報告がされました。続きまして、「令和2年度事業計画書」「令和2年度歳入歳出予算」が一括で報告され慎重

審議のうえ全ての議案が滞りなく承認されました。議事関連議案といたしまして、別冊の「平成31年度（令和2年度）長野県柔道整復師会会員互助会収支決算書」の報告もされました。長時間にわたる慎重審議、有難うございました。宮下厚専務理事より閉会の辞が述べられ終了致しました。

【長野県接骨師協同組合通常総会】

当組合の現組合員数	427名
本日出席者数	18名
書面議決書提出者数	273名

以上、半数以上の出席を戴いておりますので、定款第41条の規定により、本日の総会が成立することをご報告申し上げます。

酒井専務理事より開会の辞

高田保理事長ご挨拶

「日頃は、長野県接骨師協同組合の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成31年度（令和元年度）の共同購買等販売高は1億1千5百万円で前年比91%となり約1千5百万円減少しました。それに伴う事業収入は6,085,494円で前年度より約7万3千円減収となりましたが、組合を利用された皆様に割戻金をお支払いすることができる状況になりました。

昨年7月に開催された本協同組合設立25周年記念事業で組合員の皆様へ記念品を贈呈させていただき、組合の収益を有効に活用することができました。

組合の運営状況としましては、昨年10月に消費税が10%に引き上げられましたが、組合員のメリットを考慮して日々の診療に関わるカルテや申請書等の値段は据え置きました。また、経費削減のため通信理事会を5回開催し電磁的議決を行いました。以前から指定業者の営業活動を後押しする目的で、消費税を除外した斡旋手数料の設定、広告発送手数料の引き下げ、支払期日の短縮等を行ってまいりました。斡旋手数料未払いの指定業者には酒井専務理事が交渉窓口となり、手数料回収に取り組んでいます。現在、トーク社並びにメディカルシステム社を買収したエス・エス・ビー社が支払いに応じています。東和ハイテック社におきましては、新協

定書の取り交わしと斡旋手数料支払いについて再三催促を行っております。

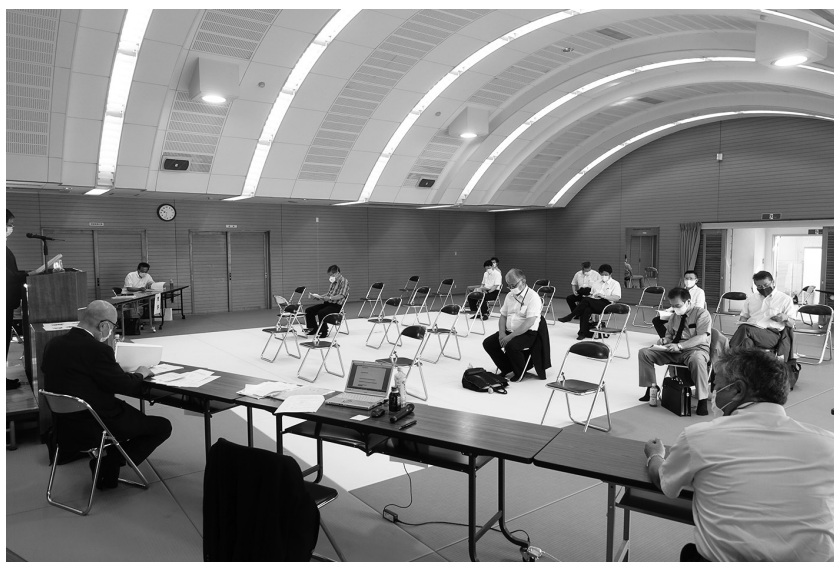
少額の購買も積もれば、まとまった売り上げとなります。組合の収益が組合員の皆様の一助になるよう、できるだけ協同組合を通して商品を購入してください。また、物品を購入した際は指定業者に協同組合に報告するようお話しください。また、今年から協同組合のホームページも立ち上げましたのでご活用ください。

これからも長野県接骨師協同組合の発展に鋭意努力して参る所存でございますので引き続きのご利用をお願い申し上げます。」と述べられました。

定款42条の規定により議長の選出について「総会の議長は総会毎に出席した組合員のうちから選任する」ことになっており司会者から議長に中信支部・保尊伸昭組合員、議事録署名人に柏木久明理事が指名され議事に入りました。第1号議案「平成31年度（令和元年度）事業報告承認の件」及び、第2号議案「平成31年度（令和元年度）収支決算承認及び財産目録剰余金処分（案）承認の件」について伊藤陸監事より、監査報告され本案は原案どおり承認されました。

続きまして、第3号議案「令和2年度事業計画書（案）決定の件」及び、第4号議案「令和2年度収支予算（案）決定の件」の件について、慎重審議され本案は原案どおり承認されました。

本日は、長時間にわたり慎重審議ご苦勞様でした。酒井専務理事より閉会の辞が述べられ終了しました。



令和2年度 生活習慣病予防健診

北信支部・事業部 山内 明

(一財)全日本労働福祉協会のご協力によりまして「令和2年度生活習慣病予防健診」が10月4日長野会場、10月11日に松本会場で行われました。

健診は超音波エコー検査、腫瘍マーカー検査を採り入れたAコース(ドック健診)と若年者層にお勧めのBコース(基本コース)があり、前立腺腫瘍マーカー検査、乳房超音波検査、アミノインデックス検査(新しいがん検診)などのオプション検査を希望された会員も多数いました。

近年、食生活や運動不足により、糖尿病、高血圧症、高脂血症といった生活習慣病が問題に

なっています。これらの病気はなかなか自分では気づかないものです。体調が悪くなって病院に行った時には、症状がかなり進行しているケースも少なくありません。生活習慣病予防健診は自覚症状が現れる前に病気や体の状態をチェックする良い機会です。今まで難病とされてきた癌も、現在は早期発見、早期治療により治るケースが増えています。

健康のためには、病気の早期発見、早期治療が大切ですので、少なくとも年に一回の定期健診をお勧めします。日曜日に健診をして頂けますので、来年度も是非多くの会員のご参加をお願いします。



JA共済との懇談会

保険部長 柏木 久明

令和2年度JA共済連長野自動車損害調査部と（公社）長野県柔道整復師会との懇談会が令和2年10月29日（木）にJAビル会議室で開催されました。毎年新年度早々に開催されていましたが、全世界的コロナ禍という事で延び延びとなっておりコロナ対策を考慮しながら苦渋の開催でありました。

JA側参加者は自動車損害調査部部長始め小諸・伊那・松本・長野各センターの課長クラス計7名。本会からは高田会長、酒井副会長、柏木副会長、宮下専務理事の計4名。総勢11名の参加でした。会議内容につきましては毎年JA側から本会への質問事項に本会が返答するという形式が殆どでしたが、今回は本会より数項目の要望をお伝えしました。

JA側からは主に4項目の質問がありました。

各項目について（公社）長野県柔道整復師会側より詳しく説明を加え回答いたしました。またJA側より本会会員以外の柔道整復師の広告宣伝において「厚労省認可・交通事故・むち打ちの専門機関」などの広告を出す者がおり社会的混乱が起きることを危惧しているため貴会からの働きかけは可能でしょうか?という要望事項がありました。本会としては毎年自由民主党長野県連（県会議員）を通じて各方面へ働き掛けている趣旨説明しました。また各保険者からも関係各位へ違法広告の撤廃ができるよう働きかけて欲しいとお願いしました。

今後もJA共済長野自動車損害調査部との懇談会を通じ潤滑に自賠責の保険診療請求が行えるように努めてまいりますので宜しくお願いします。

福田雅春顧問弁護士による研修会開催報告

総務部 西條 義明

令和2年11月13日（金）審査会終了後、本学会館3階道場にて、福田顧問弁護士を講師に理事・監事・審査補助委員15名が出席し研修会を以下の通り開催した。

1. 開会の辞 酒井正彦副会長
2. 会長挨拶 高田保会長
講師挨拶 福田雅春顧問弁護士
演題「損保会社の対応について」
3. 閉会の辞 宮下厚専務理事

高田保会長より、自賠責請求について色々被害もあります。問題点や対処についてどうか詳細にご説明を頂きたいとの挨拶がありました。また、福田雅春弁護士は、最近交通事故の請求について調査が頻繁にあると言う事で少しでも先生方のお役に立てるお話ができればと思いま

す。引き続き講話に入りますが、何時でも質問をお受けいたしますし、発言していただければより有意義な勉強になりますのでよろしく願いますと挨拶されました。

始めに不正請求や間違った請求で何が問題となるか。一番深刻な問題は刑事事件詐欺罪で保険者が警察に告発する。柔整の不正は何処から発覚するのでしょうか。調査の対象となる請求はどの様な請求でしょう。保険者は患者からも情報提供を求める。個人情報開示については保険者に権限はないので対応も心得る必要がある。裁判等に持ち込むことは心労が有るので止めた方が良い。トラブルを起こさないためには担当者とよく話をして信用を得る。等々再認識させられ大変有意義な研修会になったと実感いたしました。以上、損保会社への対応について懇切丁寧にご説明を頂きました。

— 介護予防事業・新規参入の経過について —

保険部 介護班長 原 隆

令和2年度現在、54名の会員の協力を得て県内12市町村（東信1・北信3・中信3・南信5）で介護予防教室が行われています。柔整師は運動器の専門職であり、長年の努力と実績から介護予防事業に適職であることから、県は他の専門職と同様にフレイル予防の分野においても大きな期待を寄せています。それに応えて、本会が介護予防事業を拡大するには未実施の各自治体への働きかけが必要なため令和2年4月に新規参入希望者を募ったところ、コロナ禍でありながら介護予防事業に参入していない14市町村の会員を含め、60名という多くの会員に参入希望を頂くことができ大変うれしく思っています。

長野県も今年の3月後半より新型コロナウイルス感染者が増加傾向にあったため、不要不急の外出を控える自粛要請が出され介護予防教室も全県で一時中止になるなど、業界同様に多大な影響を受け心配しましたが、現在は再開されています。

そこで、介護班は皆様の期待に沿えるよう次のように対応しました。

前年に県から介護予防事業として、「介護予防教室」と「通いの場」での指導要請が本会にありましたが、コロナの関係で2月以降協議が中断していました。そこで、介護予防教室に絞り、参入していない各自治体に当会の事業内容をご理解頂き、来年4月からの参入を目指すことにしました。それには来年度の予算や事業計画を立案する前の時期が良いと判断し、各自治体と参入交渉会議を行ったところ反響がありました。市長や行政担当者となつながらない市町村との交渉に当たっては、3月に「県民文化健康福祉委員会」と本会理事との懇談会でお世話になった当時委員長の清水純子県会議員に相談したところ、地元の公明党の市町村議員をご紹介頂き、当会の都合に合わせ、速やかに日程調整が行われ会議にも同席していただきました。

以下が交渉会議の一覧です。

支部	市町村	代表者氏名	交渉責任者	同席者	ご同席	交渉日	交渉会場
東信	上田市	内山貴之	金児 充	石坂秀司	池上議員	8/26 (水)	上田市役所
東信	〃	(副) 堀内将之					
東信	東御市	飯田秀男	金児 充		高木議員	8/7 (金)	東御市役所
東信	佐久市	柏木亮輔	金児 充	柏木久明	江本議員	8/19 (水)	佐久市役所
東信	小諸市	田中敏浩	金児 充		土屋議員	10/1 (木)	小諸市役所
北信	千曲市	脇本 裕	松本 毅	中山清隆	柳沢議員	8/25 (火)	千曲市役所
北信	長野市	西條賢治	原 隆	松本 毅	近藤議員	8/18 (火)	長野市役所 第一庁舎
北信	〃	(副) 宮澤敬介					
北信	飯綱町	大川泰裕	松本 毅		原田議員	8/19 (水)	飯綱町役場
北信	須坂市	西條義明					
中信	木曾町	今村勇治	高田 保			8/6 (木)	木曾町役場
中信	塩尻市	川窪 誠	原 隆	森本健雅	山口議員	8/6 (木)	塩尻保健福祉センター
中信	松本市	三澤茂明	原 隆		内田議員	8/19 (水)	松本市役所
中信	〃	(副) 竹内泰二					
南信	伊那市	渡邊 尋	原 隆		前田議員	8/7 (金)	伊那市役所
南信	辰野町	牛丸定孝	原 隆		津谷議員	8/4 (火)	辰野町役場
南信	茅野市	山本陽介	原 隆	太田栄造		9/9 (水)	茅野市役所



8月19日 佐久市役所



8月25日 千曲市役所



8月19日 松本市役所



9月9日 茅野市役所

今回は、すでに参入が決定している須坂市以外の13市町村と交渉しました。各市町村で、市長を始め介護予防事業担当者に当会の概要や介護予防教室の実績を説明し、参入を希望したところ、どこも真摯に対応され、前向きに検討頂く約束が取り付けられた旨の報告書が担当者から届いています。

その後、複数の市町村から再度の会議要請や実際に指導している教室の視察や動画を見たい等の要望がありました。来年度より新たな教室を開始できるよう介護班としても鋭意努力して参ります。

参入希望の皆様には、早い時期に具体的な日程等をお伝えしたいと願っていますが、講師として実際に介護予防教室で指導ができるまでには、見学や練習等の準備期間が必要となります。そこで、実技指導のイメージを少しでも理解してもらえよう3教室のDVDを過日配布しましたので、参考にしてください。

今後も感染症予防に留意しながら実践的な研修会や見学会等を計画して参りますので、ご理解ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

県政党懇談会の開催報告

総務部 西條 義明

令和2年11月5日（木）午後2時より、長野県庁議会棟2階自民党県議団室において、自民党県議団所属県議会議員と本会より、高田保会長・酒井正彦副会長・柏木久明副会長・宮下厚専務理事・西條義明の5名が出席し開催された。当初予定されておりました以上に大勢の自民党県議団の皆様方の出席に大変驚き入りました。高田保会長より、当会は公益社団法人として、2025年問題と2040年問題を背景に、柔道整復師の果たす役割や機能訓練指導員と言う立場で、県民の健康保持・増進に貢献したいと思っておりますと挨拶されました。そして当会のみ出席者の自己紹介をさせて頂き懇談に入りました。懇談内容は、令和3年度、国・県の予算・施策に対する重点要望について、当面する諸課題について、県議会・自民民主党に対する要望等、既に提出いたしました要望事項について、追加資料を含め以下の通り要望を申し上げました。

【要望事項】 介護保険の基準緩和型通所サービスAについて。

【要望内容】 サービス提供時間や職員配置等の基準を緩和したサービスとして基準緩和型通所

サービスAが、加齢や疾病により下肢の筋力低下や意欲の低下により外出する機会が減少し、生活が不活発になりがちな方について、生活機能維持、向上のために利用することができるようになりました。県民のために全市町村で同じサービスが受けられるように要望します。

【現状・課題等】 伊那市が平成29年度より国の介護計画に基づき実施している。長野市、須坂市では、指定業者は緩和されず法人のみ実施。県内高齢化率が32.3%と過去最高になり、2025年問題は既に始まっています。医療保険制度なのか、介護保険制度なのか。はざままで不自由を強いられている高齢者は存在していると考えられる。短時間で体力を考慮しつつ行われる運動機能回復等に特化した通所型サービスAの有効活動は医療費削減、介護保険費用削減にも繋がる有効手段だと思います。尚、当会では、2025年問題を背景に、機能訓練指導員講習会を毎年開催し認定しております。公益法人として県民健康保持・増進に貢献したいと思っております。県民が平等にサービスを受けられます様に、県下全市町村が統一された介護法の条例を緩和されますことを願っております。



北信越ブロック会長会報告

令和2年2月8日 諏訪市

会長 高田 保

主な議題等

1. 台風19号災害見舞申請について
長野県は3会員が半壊と認定され日整から各10万円が支給された。
2. 台風19号豪雨災害による救護活動助成金申請について
長野県は現在申請中。
3. 日接医学会理事候補者の推薦について
萩原日整副会長を推薦済み。
4. 全国国民年金基金からの提案について
加入率が伸びないので引き続き加入を啓蒙する。
5. パソコンの入れ換えについて
6. 救護トレーナー活動に係る助成金支給対象大会の追加申請について（北海道・山口県・福岡県・大分県）
2020年度の救護トレーナー活動助成金申請は4月30日までに行う。それ以降は認められない。大会参加規模が3000名から5000名に引き上げる。国際大会に対する助成金は別枠。長野県の申請状況確認。
7. 令和2年度療養費改定について
令和2年1月23日付日整保健部発「令和2年度療養費改定について（案）」を参照。基本的スタンス：療養費改定を求めず併給調整問題及び保険者等の要求事項の凍結を厚労省に求める。
8. 地方共済協議会との協定の改定について
9. NPO法人JUDOSについて
10. 会員向け情報発信方法について
全会員へ日整トピックスなど配信する。
11. 令和2年度日整学術大会開催担当都道府県について
日整学術大会2022年度（北信越は富山学会）より日整主導で毎年開催する。
12. 令和2年度学術大会及び匠の技プロジェクト等について
13. 5月31日「匠の技講習会」を開催するので各県から若手指導者を1名推薦する。「匠の技」指導者は各県で匠の技を普及する。日整主催講習会は年4回開催するが2回までは指導者本人が受講して、他の会員は2回代理受講できる。一人分は日整から費用弁償される。
14. 日整会長学術賞受賞候補者と帰一学術賞内規の解釈について
長野県の対象者なし
15. その他 報告事項
 - ① 令和2年度日整通常総会開催日
令和2年6月28日（日）正午
 - ② 柔道整復施術療養費等疑義解釈の改定について
令和2年1月23日付日整保健部発柔道整復施術療養費等疑義解釈の改定について（報告）を参照。
 - ③ 施術管理者研修申し込み方法の変更について
優先度により受講者を決定。
 - ④ 日整柔道大会の日程について
11月21日（土）日整学術・生涯学習講習会
11月22日（日）日整柔道大会

北信越ブロック会長会報告

令和2年4月5日 上越市

会長 高田 保

主な議題等

1. 北信越ブロック関係

- (1) 6月20日(土)北信越ブロック柔道大会及び21日(日)北信越ブロック学会は中止とするが、学会誌は発行する。各県で発表者の発表DVDを作成し、6月末までに石川県ブロック事務局に送付する。全会員に学会誌とDVDを送付される。
- (2) 5月30日(土)長野県主管で開催予定の北信越ブロック理事会は5月の連休明けに開催の有無を判断する。*開催する場合は5月31日(日)に行い宿泊・懇親会は行わない。本県の出席者は正副会長と専務理事(ブロック監事)の4名としたい。
- (3) 石川県では面接確認を社団会員に対して行った。毎月の公的審査会で多部位・長期・頻回の施術者リストが提示され、改善が見られない施術者として対象にあがる。新潟県・富山県も公的審査で特出した上位のリストが提示される。

2. 日整関係

- (1) 全国規模の大会における救護トレーナー活動支援金は大会規模を3,000人から5,000人に引き上げる。
- (2) 今年は療養費の料金改正あり。
- (3) 来年の北信越学会は富山県主管で行うが、この学会から日整主導となる見込み(詳細不明)
- (4) 今年の日整通常総会は書面決議の方向で検討中
日整全国柔道大会は中止「4月6日連絡あり」
- (5) 5月開催予定の「匠の技」指導者講習会

は中止「4月6日連絡あり」

- (6) 会員のメリットとして2021年度の日整会費を1,000円下げる。

3. 日整理事会報告関係

- (1) 令和2年度事業計画案について ほぼ従来通り
- (2) 令和2年度収支予算案について ほぼ従来通り
- (3) 内閣府への令和2年度事業計画書等に係る提出について
- (4) 常置機関所管事項規程の改正について 事業部→事業運営部へ変更
- (5) 災害見舞申請等について(台風19号長野県会員)
半壊で1名の追加承認
- (6) 台風19号に係る災害救護活動助成金申請について(長野県)
総額で920,936円支給される。
- (7) NHKラジオ深夜便定期購読の更新等について
- (8) 講師派遣について
山形県・伊藤保険部長 兵庫県・三橋総務部長 愛媛県・伊藤保険部長
- (9) 学術講師派遣依頼について
富山県・長尾学術教育部長
- (10) 柔道整復教育評価機構設立準備委員会委員委嘱依頼(研修試験財団から)
萩原日整副会長が委嘱される
- (11) 各種委員会委員候補の推薦依頼(研修試験財団から)
- (12) 宮崎県柔道整復師会社団法人設立40周年記念式典に係る表彰申請について
- (13) 会費未納者の除籍手続きについて

- 長野県の該当者なし
- (14) 新入会員の初年度会費分割納入について
4期に分けて分納案に対し令和3年度より実施予定
- (15) 救護トレーナー活動に係る助成金支給対象大会の追加申請について
石川県・大分県
- (16) 会館改修工事業者の選定について
約1億円の改修工事（リフォーム）

○長野県からのご提案など

昨今の社会情勢の変化に伴い来院患者の減少が進んでいる上に厚労省の事務連絡を遵守しない保険代行会社による行き過ぎた患者照会や併給問題、さらには新型コロナウイルスの拡大が追い打ちをかけ、業界は厳しさを乗り越え、死活問題に差し掛かっている状態と言っても過言ではありません。

この苦境を少しでも改善するために以下の項目に関して協議をお願いいたします。

1. 組合健保などが行っている不適切な患者照会に関して

厚労省保険部保険課から平成30年5月24日付「柔整療養費の被保険者等への照会について」（別添資料1）の事務連絡が健康保険組合などに発出されていますが一向に改善されていません。そこで、厚労省の相談窓口へ1例でも多くの不適切な事例を報告して改善を求めます。

2. 併給問題について

健保ニュース2020/3月上旬号（別添資料2）で健保連の幸野理事が令和1年12月10日付日整発出「療養の給付と柔道整復師の併給調整について」の文章に対し検討する余地はないと断じています。また、厚労省の樋口保険医療企画調査室長も、日整の一方的な通知に対し行政の立場から遺憾の意を示しました。

併給については平成15年9月2日の国会で公明党の斎藤鉄夫議員が質問し当時の小泉首相が以下の通り答弁しています。

質問⑥

鍼・灸師の取り扱う療養費の支給原則として療養の給付との併給を禁じられているがこの事に関しての法的根拠をお示し下さい。また、柔道整復師の取り扱う療養費が療養の給付との併給が認められている法的根拠をご呈示下さい。

答弁⑥について

健康保険法においては、保険医療機関が被保険者に対して療養の給付を行うことが原則とされる一方、第八十七条第一項により、保険者は、療養の給付を行うことが困難であると認めるとき等は、その費用の一部を療養費として支給できることとされているが、現に医師が治療を継続している疾患に対してはり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師又は柔道整復師が施術を行ったとしても、療養費を支給することは認められていない。

増加する併給の理由による返戻に対し日整がアクションを起こしたのは、当然だと思いますが、健保連は健康保険法第87条「療養の給付が困難な場合に療養費を支給できる」を根拠に解決済みとの見解です。併給返戻は、今のところ組合健保が主ですが、今後は国保や協会けんぽまで波及する恐れもあるので、患者の便宜を大前提とした理論で、早い時期に医師会・厚労省・健保連・自民党などに法改正を働きかけていただきたい。

3. 市町村職員共済組合療養費請求書内容審査等に係る外部委託について

公立学校共済組合は平成29年4月から民間調査会社に調査を委託していますが、市町村職員共済組合も本年4月1日より柔整療養費の内容審査事務などを（株）オークスに委託することになりました。長野県では市町村職員共済組合の担当者が外部委託に伴う説明に

来館された時に、当会保険部長が立ち会い、不適切な調査の実例を挙げ、厚労省の事務連絡に則り適正な調査を行うこと等を要請しました。市町村職員共済組合の外部委託により、患者の受診が減少することを危惧します。調査実態を注視しながら、問題がある場合は逐次、地方公務員共済へ問題提起を行うべきだと思います。

4. 往療料（距離）の算定について

柔整の往療料は、医科（条件付きで16キロ以上の往診算定不可は柔整と同じ）と異なり直線距離で算定されています。長野県の国保連合会ではグーグルマップを参考に施術所から患家への直線距離が申請書の距離と余りに懸け離れている場合は返戻します。ただ、地域の道路事情等により患家へ赴くのに直進距離一辺倒では往療に要する拘束時間が反映されません。平成26年の丸山穂高議員の質問に関する国会答弁書（別添資料3・3-2）で安倍首相は往療距離の移動に要する時間は、その間における施術料の補填だと答弁しています。本県審査会におきましても往療料の距離算定については実測の方向で検討しております。

各県の状況

○富山県は1週間まで毎日の往療可、その後は一日おき、総回数で15回まで認めている医師が同時に往診している場合は回数制限しない。医師の審査員の意向が強く反映される実情あり。

○石川県は都心部では直線距離で算定するが僻地はある程度実測を認める。

○他県は直線距離で算定。

5. 新型コロナウイルスによる会員の収入減に対する措置について

本県では、新型コロナウイルス拡散の影響で患者の受診率が下降しています。そこで、貴県におかれましては施術所での衛生管理指導と会員の収入減に対してどのような策を講じておられるかお聞かせください。できれば、日整会費の減免をお願いしたいところです。

各県の状況

○衛生管理は情報を入手して会員に通知している。

○会費の減免や支援金を会員に支給すると会の運営が成り立たなくなる可能性があるため、今のところ特別な経済措置は考えていない。

北信越ブロック会長会報告

令和2年6月7日 直江津市

会長 高田 保

主な議題等

① コロナに関する富山県の対応

自民党県会議員に支援要請をお願いしたところコロナ感染防止の設備投資や消耗品（マスク・消毒液）で125,000円以上の購入に対し5万円～75,000円の補助金が支給されることになった。領収書を添付。

② 石川県の対応

感染拡大防止対策をした場合5万円～上限20万円の補助金が支給される。

③ 柔整師の職業分類について

総務省の職業分類第835—8351で、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師の施術所は療術業に分類されている。

その他の療術業として第8359にカイロ・療

法業・温泉療法・ボデーケア等があるが、有資格者も無資格者と同分類の療術業に組み込まれているので、差別化が必要。

④ マイナンバーカードが保険証としても使用できるようになるが（2021年3月予定）柔整師の場合は、3種類の添付書類が必要となるため医科と同様にしてもらおうよう日整では動いている。

⑤ 併給問題の顛末は近日中に日整から発信される。

⑥ 今年度の北信越ブロック会費は徴収しない。

⑦ 新潟県国保連合会は長期・多部位・頻回施術の患者照会を実施するよう県内の全市町村に対し通知した。

以上

北信越ブロック会長会報告

令和2年10月4日 長野市

会長 高田 保

主な議題等

- ①会員の旅費及び手当の支給に関する規定について
「Web会議」の手当では1日3,000円とする
(施行令和2年9月24日)
会議時間 1時間(システム契約・料金の関係)年内はWeb会議を行う。
- ②【一般表彰内規】改正案について
これまで運用実績がなかった「柔道功労表彰」に関し表彰状や申請様式なども精査して受賞要件を整理。現行に加え帰一賞内規第9条の取得点数が50点以上の会員を表彰対象とした(施行令和2年9月24日)
- ③災害見舞申請について
福岡県から7月7日豪雨に係る床上浸水3件の災害見舞金申請有り。災害対策積立金規程により支給される。
- ④日整グループ保険・医療保険(死亡・高度障害)などについて
日整は従来の日整グループ保険(生命保険)を取りやめて各県に任せるのではなく、今後も各県の協力のもと日整グループ保険を継続する。還付金がある、大樹生命保険(株)との日整グループ保険・医療保険の加入者が100人(成立者は全国で120名)を超え成立(10月1日発足)したことを受け、今後もスケールメリットを活かす趣旨からも各県には加入促進を図っていただきたい。次回の募集は来年2月～3月の予定。*長野県は独自に会員向けに一括加入を行っている(死亡・高度障害)
今回、会員に周知するも入会者ゼロ。PRはするも加入はあくまで会員の任意としたい。
- ⑤日整の保有する医療費データの貸し出しにつ

いて

- 岡山県社団会員より岡山大学大学院での研究論文名:「医療経済学からみた柔道整復師の社会的存在意義」目的:国保の患者調査が及ぼす医療費の動向を調査するため日整が持つ療養費データの資料貸し出しの要望が有り承認される。
- ⑥プロジェクトチームを設置し課題を検討することについて
市川政策部長を主査にして会員増を図るプロジェクトチームを設置した。他団体等から日整に入会してもらうための方策を検討する。
 - ⑦ベトナム事業について
渉外部活動(JICAベトナム活動関係)の派遣目的で浪尾敬一(香川県)奈須崇倫(宮崎県)原澤研祐(群馬県)会員を令和2年9月24日付で日整特別諮問委員に委嘱した。
 - ⑧令和2年度日整学術大会延期に伴う諸経費の精算について
北信越ブロックの追加申請が(DVD作成費)承認された。各県発表者に3万円支給する。隔年開催の北信越ブロック学術大会(富山県担当)はオリンピックの延期等の事情により2022年の開催となる見込み。今後の学術大会は日整主導で行われる。来年度ブロック柔道大会が開催されるとしたら富山県が当番となるが、日整全国大会が行われない場合はブロック柔道大会も中止となる可能性がある。北信越東部の柔道大会少年の形代表及び監督は毎年スライドとするので2021年は新潟県から選出する。
 - ⑨学術教育部から(eラーニング・対面講義等)について
日整水準の確立と指導者育成10年プロジェク

ト工程表の提示

骨折・脱臼患者の取り組みと「匠の技」伝承プロジェクト事業として

- ⑩オリパラ延期に伴う情報提供並びに協力依頼について（東京2020組織委員会より）
- ⑪NHKラジオ深夜便掲載記事「柔整師から学ぶコツコツ健康術」7～9月号について
住友生命のSUMISEI WEEKLYに掲載される。
- ⑫日接医学会からの顧問委嘱について
工藤会長が日接医学会顧問に推戴される。
- ⑬日本医師会役員について
中川日本医師会長より新役員に係る案内とお礼状届く。
- ⑭マイナンバーカード取得の促進について
日整会員がマイナンバーカードを取得して政府に協力してもらいたい。
柔整は来年6月をめどに保険証を使用できるようにする。カード読み取り機購入費用や委任状の取り扱い等を日整で今後検討する。
- ⑮有給財産規制違反及び収支相償違反について
内閣府の指摘を受ける。
 1. 流動資産である現金預金がここ数年増加している。
 2. 公益目的事業が減少している。
 3. 来年度は必ず解消すること。
 対応策
 1. 年会費の減額
 2. 各種教育研修セミナーの開催
 3. 各種スポーツ大会等支援事業
 4. 周年事業特定準備資金の一括積み立て
会館改修工事費用の一括積み立て など
- ⑯日整保険部関係説明会の実施について

今年度開催できない場合はPDFファイルを作成し各県に配布予定。

- ⑰協定通りの申請書の取り扱いの改善状況（令和2年8月17日現在）について
各県から進捗状況の報告あり。
- ⑱日整トピック19号（令和2年7月発行）について
- ⑲渉外部報告（Web会議ツール比較表）について
LiveOn Skypeに比べてZoomが料金的にも安価（月2,000円）。通信も安定している。最大接続人数100人。100回線24時間通話可能。セキュリティの脆弱性あり。
- ⑳公認私的研究会の廃止・変更申請について
- ㉑令和3年度の柔道大会などについて（各県アンケート結果）
- ㉒今後の会議について
例年12月の第2日曜日に開催していた日整合同部会懇親会は中止とする。今年12月12日までの理事会はWeb会議とする。
北信越ブロック会理事会について
令和2年10月31日（土）午後3時 ホテルハイマート
その他
日整が健保連に発出した併給問題に関する文書が健保連から強い反感をかっった。それに対処するため日整・健保連・厚労省の三者で意見交換が行われた。組合健保で償還払いに変更する動きがある。複委任の問題で、代行会社は返戻書類を施術者に返さないで再提出しているものがある。日整としては患者のためにも受領委任制度の継続を求めていく。

北信越ブロック会長会報告

令和2年12月5日 福井市

会長 高田 保

主な議題等

1. 大阪府柔道整復師会公益社団法人認定10周年記念式典に係る表彰申請について
会長表彰1名、感謝状2名、永年表彰41名、柔道功労表彰8名が受賞要件を満たしていることを確認済み。
2. 全国会長会の開催方法等について
開催時期、方法、内容等については部長連絡会議に一任。例年会長会は3月第4日曜日に開催しているが、コロナ禍等の状況を見ながら今後決定する。
3. 選挙管理委員会委員候補者の推薦及び総会開催日について
従前どおり、全国11地区から委員候補の推薦を受ける。北信越ブロックは石川県の堂本副会長を推薦する。令和3年度の総会開催は6月27日（日）正午より日整会館にて行う。
4. 日整会員拡充に係る案「日整登録柔道整復師」の創設
組織力強化のため日整会員外も取り込む（勤務柔整師等）入会金は徴収しない。平成26年に約4000名の登録があった。
5. 令和3年度日整柔道大会開催について
11月14日（日）21日（日）の日程案で令和3年1月に決定する。大会規模は検討中。
6. 令和3年度日整学術大会開催担当都道府県について
令和3年度開催の4地区（担当都道府県）東北（宮城県）、関東（群馬県）、大阪（大阪府）、中国（山口県）。2022年は富山県開催予定。北信越ブロック柔道大会もブロック学術大会と同時に開催する予定。2021年度ブロック柔道大会開催はコロナの状況により判断する。
7. 2021年度からの「匠の技伝承」プロジェクトと日整学術大会について
2022年度から新たな開催要項で行う。匠の技コーナー・エコーコーナーを新設。匠の技長野県指導者として北信支部井出会員を推薦。
8. その他
東京都の山口登一郎会員を令和2年11月27日付で特別諮問委員に委嘱。
9. 令和2年秋の叙勲・褒章受章者について
叙勲（旭双）宇井元栃木県会長
褒章（藍綬）川口奈良県会長・奈須宮崎県会長
10. 日整グループ保険配当金等について
令和3年1月までに配当送金予定。長野県配当分1,018,620円（11月5日）
11. 各地区との意見交換について
順次開催中。北信越ブロックは11月12日に開催し報告済み。
12. NHKラジオ深夜便10月号～11月号記事掲載。sumisei weeklyに記事を転載。日整名入りの花カレンダーを11月末までに各県宛て4部送付。
13. 第1回柔道整復教育評価機構設立準備委員会（10月26日）について
14. 日整職員のテレワーク実施方法等について
日整職員が自宅からほぼ通常の業務ができるような仕組みを構築。
15. 理事会議事録（9月24日開催分は10月に開示済み）
16. 全国国民年金基金都道府県別契約状況
17. 予算管理月報（9月分）
18. 収支相償違反・遊休財産規制違反の解消策について

内閣府から今年度中の解消を求められている。2億600万円ほどオーバーしている。

対応方法の提案事項

- 1) 超音波観察装置（エコー）の各都道府県
社団へ貸与200万円×48台 1台は日整
（約1億円）
- 2) 各都道府県でエコー普及に関する講習会
開催などの開催支援金
- 3) コロナ禍で会員の負担軽減に関する支援
金（9月までの会費納入者に対し一人
3,000円程度（総額4,385万円）
- 4) 会館大規模改修工事費（令和15年予定）
約1億円
- 5) 社団設立70周年記念（令和4年度）に向
けた積立金（約2,000万円）

これにより公益目的事業比率が66パーセント位になる見込み。代替案があれば日整に提案すること。それを受け令和3年1月に日整理事会で決定予定。

19. 令和3年度予算作成準備資料（各部申請11月6日現在）

20. 日本柔整会館改修工事について
21. JIMTEF災害医療委員会報告
22. JIMTEF災害医療研修について
2021年1月30日（土）31日（日）11月24日
（火）までに各団体から推薦する。
23. 日整トピック（10月1日発行号）
24. 日整広報誌やホームページの運用等について
25. 「匠の技 伝承」プロジェクト施術動画の提供について
各都道府県社団に提供の要請あり。
26. 令和2年度日整学術大会延期に伴う諸経費
（準備費）の精算について
27. 日整会長学術賞受賞者の推薦依頼（10月28日各県宛て発信済み）
長野県の対象者無し。
28. 「からだケアEXPO」への後援について
2021年3月17日～19日東京ビックサイト開催に名義後援を行う。
29. 学術発表のための日整会員意識調査に係る依頼（愛知県より）

令和2年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック理事会（秋）報告

副会長 酒井 正彦

令和2年10月31日、令和2年度日本柔道整復師会北信越ブロック秋の理事会が新潟県上越市のホテルハイマートにおいて午後3時より開催された。

コロナ禍の中、3密に十分配慮した会場で、各県から事前に提出された下記の議題について今までも増して熱の入った討論が行われた。

《議 題》

【長野】

激化する患者照会や併給問題、さらには新型コロナウイルス感染症の影響で保険業務が一層厳しい状況に置かれている。昨年度の同時期と比較して今期の保険請求件数および請求額はどのような割合で推移しているか。

【福井】

面接確認委員会及び柔整審査会で判断に迷う事例についてお聞きしたい。面接確認委員会については、既に石川県では2回同委員会を開催したとの事だが、各県ではその後何

か具体的な動きがあるか。また、柔整審査会で判断に迷う事例を聞きたい。

【石川】

公職選挙法に照らし、衆議院議員、参議院議員、県議会議員、市町議会議員、県知事、市長等における、個人演説会・決起大会の動員について会員への依頼をどのようにしているかご教授願いたい。

【富山】

各県の今年度及び来年度の会費（定額・定率）の徴収・取扱いについてご教示願いたい。

【新潟】

コロナ禍における令和3年度の会務運営及び事業実施予定について。総会（来年度は役員選挙が行われる県もあると思います）並びに各種研修会及び講習会等の事業について、来年度の開催方針、方法等各県の考え方についてご教示をお願いしたい。



令和2年度 スポーツ支援部救護活動報告書

スポーツ支援部

東信支部 救護活動報告書

担当部員 横関 泰寿

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
市川 敦	2月23日	東信少年柔道大会	小諸市武道館
内山 貴之	2月2日	長野県柔道選手権大会	安曇野市三郷体育館
	10月10日	東信高校新人大会柔道	小諸市武道館
小平 一人	11月3日	佐久市柔道選手権大会	長野県立武道館
竹田 悠毅	10月31日	長野県高校サッカー選手権大会	松本平広域公園
	11月3日	長野県高校サッカー選手権大会	松本平広域公園
	11月7日	長野県高校サッカー選手権大会	松本平広域公園
寺嶋 久程	9月22日	東信高校総合体育大会空手道	小諸高校
	11月15日	佐久市小学生駅伝大会	佐久総合運動公園
内藤 守春	11月3日	佐久市柔道選手権大会	長野県立武道館
柳原 靖	2月16日	立科町ふらばーるバレー大会	権現山体育センター

北信支部 救護活動報告書

担当部員 高原 義勝

長野上水内中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
小林 克徳	7月24日	バスケットボール男子	三陽中学校
赤沼 将充	7月24日	バスケットボール男子	東部中学校
山岸 大心	7月24日	バスケットボール男子	櫻ヶ岡中学校
小林 廣幸	7月24日	バスケットボール男子	西部中学校
古岩井裕之	7月24日	バスケットボール男子	篠ノ井西中学校
久井 真	7月24日	バスケットボール女子	北部中学校
西澤 亘	7月24日	バスケットボール女子	裾花中学校
福澤 亮	7月24日	バスケットボール女子	川中島中学校
西條美由紀	7月24日	バスケットボール女子	犀陵中学校
小林 秀樹	7月24日	バスケットボール女子	飯綱中学校
福澤 亮	7月24日	卓球	南長野運動公園体育館(中止)
三澤 勇斗	7月24日	剣道 女子	松代中学校
久井 真	7月26日	ソフトテニス 男子	南長野運動公園庭球場
倉石 雅之	8月2日	バレーボール男子	篠ノ井西中学校
高原 義勝	8月2日	バレーボール男子	篠ノ井東中学校
三澤 勇斗	8月2日	バレーボール男子	松代中学校
小林 克徳	8月2日	バレーボール男子	裾花中学校
柳澤 英翔	8月2日	バレーボール男子	櫻ヶ岡中学校

スポーツ支援部の活動報告

柳澤 卓三	8月2日	バレーボール女子	更北中学校
牧野 紘大	8月2日	バレーボール女子	更北中学校
武士 和哉	8月2日	バレーボール女子	更北中学校
小林 秀樹	8月2日	バレーボール女子	北部中学校
堀内健太郎	8月2日	バレーボール女子	川中島中学校
西條美由紀	8月2日	バレーボール女子	三陽中学校
淵田 高章	8月2日	ソフトテニス男子	長野運動公園庭球場

北信 中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
小島 弘光	7月23日	水泳	アクアウイング
久井 真	7月23日	サッカー	千曲市サッカー場
高原 義勝	7月23日	軟式野球	須坂市営球場
廣川さつき	7月23日	軟式野球	飯山市営球場
石坂 智毅	7月23日	軟式野球	木島平中央グラウンド
西澤 嶺	7月23日	軟式野球	更埴西中学校
小林 克徳	7月23日	軟式野球	高社中学校
吉澤 賢治	7月23日	軟式野球	中野平中学校
石田 拓未	7月23日	軟式野球	広徳中学校
山口 智弘	7月23日	軟式野球	若穂中学校
石田 拓未	7月24日	軟式野球	須坂市営球場
廣川さつき	7月25日	軟式野球	飯山市営球場
窪田 勝	7月26日	バドミントン	ことぶきアリーナ千曲
高原 義勝	7月26日	バドミントン	戸倉上山田中学校
吉澤 賢治	8月2日	ソフトボール	高社中学校
久井 真	8月2日	ハンドボール	埴生中学校

更埴 中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
藤田 卓也	8月2日	バスケットボール男子	戸倉上山田中学校
松林 豊	8月2日	バスケットボール女子	屋代中学校
窪田 勝	8月2日	バレーボール	更埴西中学校
辻 竜也	8月2日	バレーボール	更埴西中学校

上高井 中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
山岸 大心	8月2日	バスケットボール男子	相森中学校
水橋 拓也	8月2日	バスケットボール女子	東中学校
大口 友久	8月2日	バレーボール女子	高山中学校

中野・下高井 中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
大口 友久	7月23日	ソフトテニス女子	臥竜公園庭球場
松本 毅	8月2日	バレーボール男子	南宮中学校
松田 和也	8月2日	バレーボール女子	中野平中学校
野本 綾子			

飯水 中学校夏季交流大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
佐藤 晃次	8月2日	バスケットボール	飯山市民体育館

長野上水内 中学校新人大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
西條美由紀	10月11日	ソフトテニス	長野運動公園庭球場
丸山 桂	10月25日	バスケットボール男子	篠ノ井西中学校
小林 克徳	10月25日	バスケットボール男子	飯綱中学校
久井 真	10月25日	バスケットボール女子	川中島中学校
小林 秀樹	10月25日	バスケットボール女子	犀陵中学校
古旗 賢史	11月 1日	バレーボール男子	篠ノ井西中学校
西澤 大介	11月 1日	バレーボール男子	篠ノ井東中学校
山内 明	11月 1日	バレーボール男子	松代中学校
西澤 亘	11月 1日	バレーボール男子	裾花中学校
小林 克徳	11月 1日	バレーボール女子	東部中学校
堀内健太郎	11月 1日	バレーボール女子	更北中学校
小林 秀樹	11月 1日	バレーボール女子	北部中学校
高原 義勝	11月 1日	バレーボール女子	三陽中学校
石田 拓未	11月 1日	バレーボール女子	東北中学校
古岩井裕之	11月 1日	卓球	南長野運動公園体育館
高原 義勝	11月3日	バドミントン	南長野運動公園体育館

北信 中学校新人大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
小島 弘光	8月30日	水泳	須高広域総合プール
柳澤 卓三	9月20日	サッカー	千曲川リバーフロント(2面)
牧野 紘大	9月20日	サッカー	千曲川リバーフロント(2面)
松田 和也	9月20日	サッカー	中野市サッカー場
野本 綾子	9月20日	サッカー	中野市サッカー場
久井 真	9月20日	サッカー	千曲市サッカー場
高原 義勝	9月20日	サッカー	坂城中学校
吉原 貴宏	9月20日	サッカー	日大富竹グラウンド
花岡 大成	9月20日	サッカー	日大富竹グラウンド
丸山 桂	9月20日	ソフトボール 19日開催	若穂中央公園運動場
三澤 勇斗	10月11日	サッカー	千曲川リバーフロント(3面)

スポーツ支援部の活動報告

倉石 雅之	10月18日	軟式野球	長野オリンピックスタジアム
吉澤 賢治	10月18日	軟式野球	中野市営球場
廣川さつき	10月25日	軟式野球	飯山市営球場
三澤 勇斗	10月25日	剣 道	松代中学校
宮本 義豊	11月 1日	ソフトテニス	長野運動公園庭球場
久井 真	11月 3日	体 操	ホワイトリング
高原 義勝	11月 8日	バスケットボール男子	篠ノ井西中学校
久井 真	11月 8日	バスケットボール女子	戸倉上山田中学校
三澤 勇斗	11月 8日	剣 道	松代中学校
武士 和哉	11月15日	バレーボール男子	篠ノ井西中学校
高原 義勝	11月15日	バレーボール女子	東部中学校→三陽中学校
小林 秀樹	11月15日	バレーボール女子	東北中学校
久井 真	11月15日	ハンドボール	戸倉体育館
篠崎 裕一	11月15日	ハンドボール	戸倉上山田中学校
堀内健太郎	11月22日	バドミントン	南長野運動公園体育館
西條 雅貴	11月22日	柔 道	長野運動公園柔道場
北山 文明	11月29日	卓 球	ホワイトリング

更埴 中学校新人大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
高原 義勝	10月18日	バドミントン	上山田農業者トレーニングセンター
窪田 勝	10月18日	ハンドボール	埴生中学校体育館
辻 竜也	10月18日	ハンドボール	埴生中学校体育館
松林 豊	10月25日	バスケットボール男子	屋代中学校
高原 義勝	10月25日	バスケットボール女子	戸倉上山田中学校
久井 真	11月 1日	バレーボール女子	坂城中学校体育館

上高井 中学校新人大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
山岸 大心	10月18日	バスケットボール男子	相森中学校体育館
廣川さつき	10月18日	バスケットボール女子	東中学校体育館
野本 綾子	10月18日	バスケットボール女子	東中学校体育館
大口 友久	11月 1日	バレーボール女子	墨坂中学校体育館

中野・下高井 中学校新人大会

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
大口 友久	10月18日	卓 球	中野市民体育館
松田 和也	11月 1日	バレーボール女子	中野市立中野平中学校
野本 綾子	11月 1日	バレーボール女子	中野市立中野平中学校

中信支部 救護活動報告書

担当部員 関崎 直樹

救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
畔上 英樹	7月19日	松本市中大会バスケットボール	信明中学校
今村 勇治	8月2日	長野県中学校大会相撲	木曽町民相撲場
	9月21日	新人戦中信大会相撲	木曽町民相撲場
太田 遵	9月21日	安曇野市新人戦サッカー	豊科南中学校
小澤 成幸	7月19日	中信大会軟式野球	開成中第2グラウンド
	7月23日	松本市中大会バレーボール	清水中学校
	7月24日	松本市中大会バレーボール	清水中学校
	9月20日	塩筑新人戦サッカー	中央スポーツ公園サッカー場
	9月21日	塩筑新人戦サッカー	中央スポーツ公園サッカー場
	10月11日	新人戦中信大会サッカー	豊科南中学校グラウンド
	10月18日	新人戦中信大会軟式野球	富士電機グラウンド
	10月25日	新人戦中信大会軟式野球	塩尻市営球場
	11月1日	松本市新人戦バレーボール	清水中学校
	11月8日	新人戦中信大会バスケットボール	穂高東中学校体育館
	11月15日	新人戦中信大会バレーボール	三郷文化公園体育館
折口 裕史	7月19日	松本市中大会バスケットボール	丸ノ内中学校
	11月1日	松本市新人戦バレーボール	松島中学校
河西 伸	7月26日	塩筑大会男子バスケットボール	塩尻中学校体育館
倉科 正	10月25日	新人戦中南信大会新体操	三郷文化公園体育館
	11月15日	新人戦中信大会バレーボール	三郷中学校講堂
権藤 俊和	7月24日	塩筑大会ソフトテニス	中央スポーツ公園テニスコート
下里 遼	8月2日	安曇野市中大会男子バスケットボール	穂高東中学校体育館・講堂
	10月25日	新人戦中信大会ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
下里 泰伸	7月24日	安曇野市中大会ソフトテニス団体	豊科南部公園テニスコート
	9月20日	安曇野市新人戦サッカー	豊科南中学校グラウンド
関崎 直樹	7月19日	松本市中大会バスケットボール	明善中学校
	7月23日	松本市中大会バスケットボール	丸ノ内中学校
	7月24日	松本市中大会バレーボール	高綱中学校
	7月26日	塩筑大会卓球	塩尻市体育館
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	波田体育館
曾根 直紀	7月23日	安曇野市中大会女子バレーボール	三郷中学校講堂
	11月1日	安曇野市新人戦バレーボール	三郷中学校講堂
征矢野勝利	7月19日	松本市中大会ソフトテニス	浅間温泉庭球場
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	梓川体育館
	11月1日	松本市新人戦バレーボール	梓川中学校
高原 祐樹	7月24日	安曇野市中大会卓球	穂高総合体育館メインアリーナ
	8月2日	中信大会柔道	三郷文化公園体育館
	11月22日	新人戦中信大会柔道	三郷文化公園柔剣道場
高藤 優	7月24日	安曇野市中大会男子バレーボール	三郷中学校講堂
	11月1日	安曇野市新人戦バレーボール	三郷社会体育館
竹内 泰二	7月19日	中信大会バドミントン	スカイパーク体育館
	10月18日	新人戦中信大会軟式野球	朝日グラウンド

スポーツ支援部の活動報告

	10月25日	松本市新人戦卓球	スカイパーク体育館
中島 孝之	7月23日	松本市中大会バレーボール	松島中学校
中條 昌信	7月23日	松本市中大会バレーボール	梓川中学校
	7月24日	松本市中大会バレーボール	梓川中学校
	7月24日	松本市中大会バレーボール	鉢盛中学校
	11月1日	松本市新人戦バレーボール	鉢盛中学校
	11月15日	新人戦中信大会バレーボール	梓川体育館 (兼)
	11月15日	新人戦中信大会バレーボール	梓川中学校 (兼)
中村 吉孝	7月24日	中信大会軟式野球	三郷文化公園グラウンド
	10月11日	安曇野市新人戦ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	鉢盛中学校
根橋 隼人	7月19日	中信大会軟式野球	筑摩野中学校
濱 敦	7月23日	松本市中大会バスケットボール	信明中学校
	7月24日	松本市中大会バスケットボール	信明中学校
濱野 勝宏	7月24日	松本市中大会バスケットボール	菅野中学校
降旗 秀徳	7月23日	安曇野市中大会女子バレーボール	三郷社会体育館
	7月24日	安曇野市中大会女子バスケットボール	穂高西中学校体育館・講堂
	8月2日	安曇野市中大会ソフトテニス個人	豊科南部公園テニスコート
	10月25日	安曇野市新人戦バスケットボール	穂高西中学校体育館
	11月8日	新人戦県大会バスケットボール	穂高西中学校体育館
保尊 伸昭	7月24日	安曇野市中大会女子バスケットボール	穂高東中学校体育館・講堂
松尾 雄太	7月23日	松本市中大会バレーボール	鉢盛中学校
	7月24日	中信大会軟式野球	塩尻市営球場
	10月11日	新人戦中信大会サッカー	旭町中学校グラウンド
	11月1日	塩筑新人戦バレーボール	塩尻西部中学校体育館
三澤 茂明	7月24日	松本市中大会バスケットボール	丸ノ内中学校
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	女鳥羽中学校
百瀬 弘樹	7月19日	中信大会軟式野球	松本市両島浄化センター運動広場
	7月23日	松本市中大会バスケットボール	明善中学校
	7月24日	松本市中大会バスケットボール	明善中学校
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	南部体育館
吉澤 貴史	7月19日	松本市中大会バスケットボール	菅野中学校
	7月23日	松本市中大会バスケットボール	菅野中学校
	10月25日	松本市新人戦バスケットボール	菅野中学校
鷺沢 亮	7月24日	塩筑大会男子バスケットボール	塩尻中学校体育館
	10月25日	塩筑新人戦バスケットボール	塩尻中学校体育館

南信支部 救護活動報告書

担当部員 高木 観志

諏訪地区			
救護員氏名	活動日	競技名	会場
野口 邦治	7月24日	中体連卓球	岡谷スワンドーム
増澤 孝信	8月2日	中体連ハンドボール (男女)	長峰中体育館
丸山 敬士	8月2日	中体連バレーボール (女)	岡谷北部中体育館

原 隆	8月2日	〃	諏訪中体育館
赤羽 翔	8月2日	〃	諏訪南中体育館
伊藤 篤	8月2日	〃	富士見中体育館
林 則之	8月2日	中体連軟式野球	諏訪中グラウンド
野口 邦治	8月2日	〃	諏訪南中グラウンド
木村 浩士	8月2日	〃	永明中グラウンド
藤田 良輔	8月2日	〃	茅野東部中グラウンド
小松 孝史	8月9日	中体連バスケットボール (男)	岡谷西部中体育館
藤森 彰人	8月9日	中体連バスケットボール (女)	原中体育館
太田 聡明	8月9日	〃	茅野東部中体育館
増澤 孝信	8月9日	〃	岡谷東部中体育館
原 隆	8月9日	〃	下諏訪中体育館
丸山 敬士	8月9日	中体連バレーボール (女)	岡谷北部中体育館
赤羽 翔	8月9日	〃	諏訪中体育館
野口 邦治	8月9日	〃	諏訪南中体育館
伊藤 篤	8月9日	〃	富士見中体育館
山本 陽介	8月9日	中体連サッカー	長峰中グラウンド
関 伸浩	8月9日	〃	茅野北部グラウンド
伊沢 裕	8月10日	中体連バスケットボール (男)	下諏訪中体育館
伊藤 篤	8月10日	〃	茅野北部中体育館
赤羽 翔	8月10日	中体連バレーボール (女)	岡谷東部中体育館
野口 邦治	8月10日	〃	茅野東部中体育館
矢嶋 大輔	10月4日	中体連新人大会サッカー	長峰中グラウンド
林 則之	10月11日	中体連新人大会軟式野球	清水町野球場
増澤 孝信	10月11日	〃	下諏訪スタジアム
伊藤 篤	10月25日	中体連新人大会バスケットボール (男)	茅野北部中体育館
大森 省吾	10月25日	〃	岡谷南部中体育館
関 伸浩	10月25日	中体連新人大会バスケットボール (女)	茅野東部中体育館
	10月25日	中体連新人大会バスケットボール (女)	富士見中体育館
阿部 光典	10月25日	中体連新人南信大会 軟式野球	しんきん諏訪湖スタジアム
野口 邦治	10月25日	〃	茅野市営野球場
伊藤 篤	11月1日	中体連新人大会バレーボール (男)	長峰中体育館
大森 省吾	11月1日	中体連新人大会バレーボール (女)	岡谷北部中体育館
伊藤 篤	11月15日	中体連新人大会バスケットボール (男)	富士見町民センター
藤田 良輔	11月15日	中体連新人大会バスケットボール (女)	富士見中体育館
上伊那地区			
救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
藤澤 望	8月2日	中体連バスケットボール (女)	伊那中体育館
吉原 賢一	8月2日	〃	南箕輪村民体育館
澁谷 善宏	8月2日	中体連卓球	東部中第1・第2体育館
渡邊 尋	8月2日	中体連ソフトテニス (男)	伊那市センターコート (14面)
平沢 俊秀	8月2日	中体連ソフトテニス (女)	南箕輪中テニスコート
酒井 肇	8月2日	〃	伊那市センターコート (4面)
宮下 翔	8月2日	〃	大芝テニスコート (4面)
清水 仁美	8月2日	中体連新体操	エレコムロジテックアリーナ

スポーツ支援部の活動報告

伊東 功一	8月9日	中体連バスケットボール（男）	伊那中体育館
佐藤 光洋	8月9日	中体連バスケットボール（男）	箕輪村民体育館
北村 豊	8月9日	中体連バドミントン	赤穂中体育館
飯塚 康弘	10月4日	中体連新人ソフトテニス男子団体戦	荒神山テニスコート
牛丸 定孝	10月25日	中体連新人南信大会バスケットボール（女）	南箕輪村民体育館
小口 幸一	10月25日	中体連新人南信大会バスケットボール（女）	南箕輪中体育館
北原 弘靖	11月1日	中体連新人バレーボール（男）	中川村社会体育館
石田 国博	11月1日	中体連新人バレーボール（女）	飯島中体育館
尾曾 共春	11月15日	中体連新人南信大会バドミントン	エレコムロジテックアリーナ
伊東 功一	11月15日	中体連新人南信大会バドミントン	伊那中体育館
飯伊地区			
救護員氏名	活動日	競 技 名	会 場
伊藤 睦	7月23日	中体連バレーボール（男）	高陵中体育館
奥村 幸志	7月23日	中体連バレーボール（女）	緑ヶ丘中体育館
古賀 修平	7月23日	〃	阿智中体育館
原 翔一郎	7月23日	中体連軟式野球	今宮球場
西森 六三	7月23日	〃	喬木村民グラウンド
矢澤 克浩	7月23日	〃	高森町民グラウンド
田中 兼次	7月23日	〃	阿智waiワイグラウンド
丸山 申介	7月23日	中体連サッカー	喬木中グラウンド
石原 尚幸	7月23日	〃	松川中グラウンド
木下甲太郎	7月23日	〃	旭丘中グラウンド
関島 康道	7月23日	中体連ソフトテニス	押洞テニスコート
土屋 隆恆	7月23日	中体連卓球男子団体	鼎町民体育館
羽生 優	7月23日	中体連卓球女子団体	上郷体育館
肥後 和樹	7月24日	中体連バレーボール（男）	高陵中体育館
伊藤 浩兼	7月24日	中体連バレーボール（女）	緑ヶ丘中体育館
古賀 修平	7月24日	〃	阿智中体育館
竹内 敏弘	7月24日	中体連バスケットボール（男）	豊丘中体育館
原 翔一郎	7月24日	中体連バスケットボール（女）	高森中体育館
松村 秀樹	7月24日	中体連軟式野球	今宮球場
下平 寛志	7月24日	〃	喬木村民グラウンド
矢澤 克浩	7月24日	〃	高森町民グラウンド
関島 康道	7月24日	中体連ソフトテニス	押洞テニスコート
羽生 優	7月24日	中体連卓球（女）	上郷体育館
後藤 安成	7月24日	中体連剣道	松川中体育館
奥村明日美	7月24日	中体連水泳	飯田アクアパーク
原 友仁	7月26日	中体連卓球男子個人	豊丘村民体育館
西森 六三	8月1日	中体連柔道	飯田市武道館
竹内 敏弘	8月23日	飯伊ミニバスケットボール新人戦	鼎体育館（男子）
原 翔一郎	8月23日	飯伊ミニバスケットボール新人戦	喬木村民体育館（女子）
北林 武文	9月5日	第41回少年野球松川大会	松川運動公園・上片桐町営グラウンド
小澤 雄司	9月5日	第41回少年野球松川大会	松川運動公園・上片桐町営グラウンド
尾曾 元広	9月5日	第41回少年野球松川大会	松川運動公園・上片桐町営グラウンド
後藤 安成	9月5日	第41回少年野球松川大会	松川運動公園・上片桐町営グラウンド

小池 輝宗	9月5日	第41回少年野球松川大会	松川運動公園・上片桐町営グラウンド
古賀 修平	9月6日	県中体連新人体育大会南信地区大会水泳	アクアパーク飯田プール
矢澤 克浩	10月11日	中体連新人大会軟式野球	綿半県営飯田球場
高木 観志	10月11日	〃	市営今宮球場
丸山 申介	10月11日	〃	市営今宮球場
後藤 安成	10月18日	第109回飯伊秋季剣道大会	飯田市武道館 剣道場
原 友仁	10月25日	中体連新人大会卓球男子	高森町民体育館
木下甲太郎	10月25日	中体連新人大会卓球女子	豊丘村民体育館
伊藤 浩兼	10月25日	中体連新人南信大会バスケットボール（男）	高森中体育館
伊藤 睦	10月25日	中体連新人南信大会バスケットボール（女）	豊丘中体育館
原 翔一郎	11月1日	中体連新人大会バレーボール（男）	阿智中体育館
古賀 修平	11月1日	中体連新人大会バレーボール（女）	緑ヶ丘中体育館
土岐 一生	11月1日	〃	緑ヶ丘中体育館
松村 秀樹	11月8日	中体連新人大会南信大会卓球	高森町民体育館
土屋 隆伍	11月15日	中体連新人南信大会バレーボール（女）	阿智中体育館
原 翔一郎	11月15日	〃	緑ヶ丘中体育館
肥後 和樹	11月15日	中体連新人南信大会バレーボール（男）	豊丘中体育館
後藤 安成	11月15日	中体連新人南信大会バレーボール（女）	松川町民体育館
古賀 修平	11月22日	〃	緑ヶ丘中体育館
竹内 敏弘	11月22日	〃	豊丘中体育館
羽生 優	11月22日	中体連新人南信大会柔道	飯田市武道館
竹内 敏弘	12月20日	飯伊ミニバスケットボール選手権大会	飯田市上郷体育館
原 翔一郎	12月20日	飯伊ミニバスケットボール選手権大会	飯田市上郷体育館

コロナ禍の中、会員の皆様におきまして、大変お疲れ様でした。

東信支部は、ちょうどコロナ感染が蔓延していたため父兄他の入場規制がかかりまして、救護も丁重にお断りされました。それでも、何か役に立てないかと会員の声がかかり、消毒液・スプレーを進呈いたしました。

スポーツ支援部の皆様、救護にかかわった会員の皆様、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

.....スポーツ支援部長 石坂 秀司

介護予防事業報告 (令和元年7月～令和2年11月)

保険部 介護班長 原 隆

日頃より介護予防事業に、ご理解ご協力を頂き心より感謝申し上げます。令和元年7月～令和2年11月までの活動状況は以下のとおりです。公私ともにご多忙のなか、活動にご協力頂きました関係者の皆様、誠にありがとうございました。

	教室数	担当会員数	教室開催数	利用者延人数	担当市町村数
全 県	24教室	54名	679回	8,281名	12
東信支部	1 教室	1 名	54回	280名	1
北信支部	7 教室	16名	201回	2,518名	3
中信支部	6 教室	5 名	54回	634名	3
南信支部	10教室	32名	370回	4,849名	5

特に令和2年度は未曾有の新型コロナウイルス感染症により、全県で計画が変更になるとともに再開後もコロナ禍により人数を制限するなど状況が一変するなか、講師として活動頂きました皆様におかれましては、大変ご苦勞頂きましたことに心より感謝申し上げます。

コロナ禍にあってもフレイル予防は大切であるため、私たちの役割や期待は大きいことから、地域貢献のために今後ご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。

●東信支部 担当者 金見 充

氏 名	月日	会 場	人数	地区(市町村)
金見 充	7/5	かねこ接骨院	5	東御市
金見 充	7/10	〃	5	〃
金見 充	7/19	〃	6	〃
金見 充	7/26	〃	6	〃
金見 充	8/2	〃	6	〃
金見 充	8/9	〃	5	〃
金見 充	8/23	〃	6	〃
金見 充	8/30	〃	6	〃
金見 充	9/6	〃	5	〃
金見 充	9/13	〃	5	〃
金見 充	9/20	〃	5	〃
金見 充	9/27	〃	4	〃
金見 充	10/4	〃	6	〃
金見 充	10/11	〃	6	〃
金見 充	10/25	〃	4	〃
金見 充	11/1	〃	6	〃
金見 充	11/8	〃	5	〃

金見 充	11/15	〃	6	〃
金見 充	11/22	〃	6	〃
金見 充	12/6	〃	5	〃
金見 充	12/13	〃	5	〃
金見 充	12/20	〃	5	〃
金見 充	12/27	〃	5	〃
金見 充	1/10	〃	4	〃
金見 充	1/17	〃	4	〃
金見 充	1/24	〃	5	〃
金見 充	1/31	〃	5	〃
金見 充	2/7	〃	5	〃
金見 充	2/14	〃	5	〃
金見 充	2/21	〃	5	〃
金見 充	2/28	〃	5	〃
金見 充	6/5	〃	6	〃
金見 充	6/11	〃	5	〃
金見 充	6/19	〃	5	〃
金見 充	6/26	〃	6	〃
金見 充	7/3	〃	6	〃
金見 充	7/10	〃	5	〃
金見 充	7/17	〃	5	〃
金見 充	7/31	〃	5	〃
金見 充	8/6	〃	6	〃
金見 充	8/21	〃	6	〃
金見 充	8/28	〃	6	〃
金見 充	9/4	〃	6	〃
金見 充	9/11	〃	6	〃
金見 充	9/18	〃	6	〃
金見 充	9/25	〃	5	〃
金見 充	10/9	〃	5	〃
金見 充	10/16	〃	5	〃
金見 充	10/23	〃	5	〃
金見 充	10/30	〃	5	〃
金見 充	11/6	〃	4	〃
金見 充	11/12	〃	4	〃
金見 充	11/20	〃	3	〃
金見 充	11/27	〃	4	〃

●北信支部 担当者 松本 毅

氏名	月日	会場	人数	地区(市町村)
代表者記載 高橋(文)・大塚	R1.7/3	中野市ひざ腰らくらく教室・ (中野市保健センター) 高橋(文)・松本・大塚・鶴田・小橋・小林 樋口・布施谷・丸山・松田・高橋(和)・中島	12	中野市
小橋・大塚	7/10	〃	12	
丸山・大塚	7/17	〃	12	〃

介護予防事業報告

松田・大塚	7/24	〃	11	〃
高橋・大塚・鶴田	7/31	〃	10	〃
大塚祥司	8/7	〃	11	〃
高橋(文)・松田	8/21	〃	9	〃
小橋・松田	8/28	〃	11	〃
丸山・松田	9/4	〃	10	〃
高橋(和)・他9名	9/11	〃	7	〃
松田・他6名	9/18	〃	10	〃
小林・他9名	10/9	〃	16	〃
鶴田・小林	10/16	〃	16	〃
布施谷・小林	10/23	〃	16	〃
樋口・小林	10/30	〃	16	〃
中島・小林	11/6	〃	16	〃
松本・小林	11/13	〃	16	〃
小林・布施谷	11/20	〃	16	〃
鶴田・布施谷	11/27	〃	16	〃
樋口・布施谷	12/4	〃	16	〃
中島・布施谷	12/11	〃	16	〃
松本・他9名	12/18	〃	16	〃
布施谷貴博	12/25	〃	16	〃
代表者記載 松本 毅 他11名	R1.7/9	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市北部公民館) 大塚・高橋(文)・小橋・丸山(桂)・松田・鶴田 松本・小林(修)・布施谷・樋口・中島・高橋(和)	14	中野市
鶴田・松本	7/16	〃	14	〃
小林・松本	7/23	〃	14	〃
布施谷・松本	7/30	〃	14	〃
樋口・松本	8/6	〃	11	〃
中島・松本	8/20	〃	11	〃
松本・鶴田	8/27	〃	12	〃
小林・鶴田	9/3	〃	14	〃
布施谷・鶴田	9/10	〃	12	〃
樋口・鶴田	9/17	〃	11	〃
中島・他9名	9/24	〃	11	〃
鶴田 隆	10/1	〃	13	〃
代表者記載 高橋(文)・丸山 他11名	R1.9/26	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市西部公民館) 大塚・高橋(文)・小橋・丸山(桂)・松田・鶴田 松本・小林(修)・布施谷・樋口・中島・高橋(和)	14	中野市
丸山・高橋(和)他	10/3	〃	14	〃
高橋(和)・松田他	10/10	〃	14	〃
松田・小橋他	10/17	〃	14	〃
小橋・大塚他	10/24	〃	14	〃
大塚・高橋(文)	10/31	〃	14	〃
高橋(文)・小橋他	11/7	〃	14	〃
丸山・大塚他	11/14	〃	14	〃
高橋(和)・丸山他	11/21	〃	14	〃
高橋(和)・丸山他	11/28	〃	14	〃

松田・高橋(文)他	12/5	〃	14	〃
大塚・松田他	12/12	〃	14	〃
高橋文彦・他9名	R2.1/8	〃	14	〃
大塚・高橋(文)	1/15	〃	14	〃
小橋・高橋(文)	1/22	〃	14	〃
丸山・高橋(文)	1/29	〃	14	〃
松田・高橋(文)	2/5	〃	14	〃
高橋(和)・高橋(文)	2/12	〃	14	〃
大塚・丸山	2/19	〃	14	〃
高橋(文)・丸山	2/26	〃	14	〃
小橋・丸山	3/4	〃	14	〃
高橋(和)・丸山	3/11	〃	14	〃
松田和也・他9名	3/18	〃	14	〃
丸山 桂	3/25	〃	14	〃
代表者記載 松本 毅 他5名	R2.6/24	中野市ひざ腰らくらく教室 (中野市中央公民館) 高橋(文)・松本・鶴田・大塚・小橋・布施谷 中島・丸山・松田・小林・高橋(和)・樋口	7	中野市
鶴田・松本	7/1	〃	7	〃
小林・松本	7/8	〃	6	〃
松本・鶴田	7/15	〃	6	〃
布施谷・松本	7/22	〃	6	〃
樋口・松本	7/29	〃	5	〃
鶴田 隆	9/9	〃	11	〃
松本・鶴田	9/16	〃	9	〃
小林・他6名	9/23	〃	11	〃
鶴田 隆	9/30	〃	10	〃
大塚・他9名	7/28	〃	8	〃
大塚・鶴田	9/8	〃	6	〃
高橋(文)・松田・鶴田	9/15	〃	7	〃
松田和也	9/29	〃	6	〃
丸山・松田	10/6	〃	8	〃
高橋(和)・松田	10/13	〃	7	〃
松田和也	10/20	〃	8	〃
高橋(文)・大塚	10/27	〃	8	〃
丸山・大塚・他5名	11/10	〃	8	〃
大塚・鶴田	11/17	〃	8	〃
松本 毅	R1.7/8	飯山市はつらつ健康教室月曜コース (飯山市保健センター)	13	飯山市
〃	7/22	〃	13	〃
〃	7/29	〃	12	〃
〃	8/19	〃	10	〃
〃	8/26	〃	12	〃
〃	9/2	〃	11	〃
〃	9/30	〃	11	〃
〃	10/7	〃	12	〃
〃	11/18	〃	10	〃

介護予防事業報告

〃	11/25	〃	10	〃
〃	12/9	〃	8	〃
〃	12/16	〃	10	〃
〃	R2.1/6	〃	10	〃
松本 毅	R1.7/4	飯山市はつらつ健康教室木曜コース (飯山市保健センター)	17	飯山市
〃	7/11	〃	15	〃
〃	8/22	〃	4	〃
〃	8/29	〃	5	〃
〃	9/12	〃	7	〃
〃	9/19	〃	6	〃
〃	9/26	〃	5	〃
〃	10/3	〃	5	〃
〃	10/10	〃	6	〃
〃	11/14	〃	7	〃
〃	11/21	〃	4	〃
〃	12/5	〃	16	〃
〃	12/12	〃	12	〃
〃	12/19	〃	12	〃
〃	R2.1/9	〃	15	〃
〃	1/16	〃	13	〃
中島琢磨	1/23	〃	11	〃
〃	2/13	〃	12	〃
〃	2/20	〃	11	〃
〃	2/27	〃	8	〃
藤巻雄太	R1.7/3	飯山市社協「転倒予防教室」I班 (飯山老健センター湯の入)	18	飯山市
〃	7/17	〃	17	〃
沼田鉄平	7/31	〃	12	〃
山崎 裕	8/21	〃	14	〃
藤巻雄太	9/4	〃	15	〃
廣川さつき	9/18	〃	8	〃
山崎 裕	10/2	〃	15	〃
松本 毅	10/16	〃	13	〃
〃	10/30	〃	11	〃
藤巻雄太	11/13	〃	10	〃
沼田鉄平	11/27	〃	14	〃
山崎 裕	12/11	〃	14	〃
松本 毅	12/25	〃	13	〃
藤巻雄太	R2.1/15	〃	10	〃
〃	1/29	〃	13	〃
〃	2/12	〃	11	〃
山崎 裕	2/26	〃	10	〃
松本 毅	R1.7/5	飯山市社協「転倒予防教室」II班 (飯山老健センター湯の入)	15	飯山市
廣川さつき	7/19	〃	12	〃
〃	8/2	〃	11	〃

沼田鉄平	8/23	〃	15	〃
山崎 裕	9/6	〃	15	〃
廣川さつき	9/20	〃	16	〃
沼田鉄平	10/4	〃	12	〃
廣川さつき	10/18	〃	13	〃
〃	11/1	〃	14	〃
〃	11/15	〃	15	〃
〃	11/29	〃	18	〃
沼田鉄平	12/13	〃	18	〃
山崎 裕	12/27	〃	16	〃
松本 毅	R2.1/17	〃	18	
廣川さつき	1/31	〃	18	〃
廣川さつき	2/14	〃	15	〃
〃	2/28	〃	12	〃
山崎 裕	R1.7/10	飯山市社協「転倒予防教室」Ⅲ班 (飯山老健センター湯の入)	16	飯山市
松本 毅	7/24	〃	18	〃
藤巻雄太	8/7	〃	9	〃
〃	8/28	〃	15	〃
〃	9/11	〃	14	〃
松本 毅	9/25	〃	13	〃
藤巻雄太	10/9	〃	17	〃
沼田鉄平	10/23	〃	12	〃
松本 毅	11/6	〃	11	〃
〃	11/20	〃	11	〃
藤巻雄太	12/4	〃	12	〃
沼田鉄平	12/18	〃	12	〃
〃	R2.1/8	〃	13	〃
山崎 裕	1/22	〃	16	〃
沼田鉄平	2/5	〃	13	〃
沼田鉄平	2/19	〃	14	〃
廣川さつき	R1.10/11	飯山市社協「転倒予防教室」Ⅳ班 (飯山老健センター湯の入)	18	飯山市
沼田鉄平	7/12	〃	12	
山崎 裕	7/26	〃	15	
松本 毅	8/9	〃	13	
廣川さつき	8/30	〃	18	
沼田鉄平	9/13	〃	14	
松本 毅	9/27	〃	16	
〃	10/25	〃	16	〃
沼田鉄平	11/8	〃	18	〃
山崎 裕	11/22	〃	15	〃
松本 毅	12/6	〃	15	〃
廣川さつき	12/20	〃	15	〃
〃	R2.1/10	〃	15	〃
沼田鉄平	1/24	〃	15	〃

介護予防事業報告

山崎 裕	2/7	〃	16	〃
沼田鉄平	2/21	〃	16	〃
松本 毅	R1.10/8	湯の入健康教室① 飯山市老健センター湯の入荘	19	飯山市
〃	10/29	〃	17	〃
〃	11/12	〃	14	〃
〃	11/26	〃	14	〃
〃	12/10	〃	14	〃
〃	12/24	〃	16	〃
〃	R2.1/7	〃	17	〃
沼田鉄平	2/18	〃	14	〃
〃	2/25	〃	18	〃
大塚祥司	1/24	地域介護予防活動支援事業 「すくませ！応援隊」	10	しんしゅうなかの 敬老園
樋口知宏	R2.11/11	地域介護予防活動支援事業 「みんなでなっちょ！体操出前講座」	6	中野市高齢者 センター
山崎 裕	R1.7/8	木島平村「筋力アップ教室」	13	木島平村
〃	7/22	〃	13	〃
〃	10/15	〃	12	〃
〃	10/28	〃	12	〃
〃	11/11	〃	12	〃
〃	11/25	〃	12	〃
〃	12/9	〃	12	〃
〃	R2.6/8	〃	13	〃
〃	6/22	〃	13	〃
〃	7/6	〃	11	〃
〃	7/21	〃	9	〃
〃	8/3	〃	14	〃

●中信支部 担当者 森本 健雅

氏名	月日	会場	人数	地区(市町村)
降旗・高原	R1.7/4	足腰らくらく体操教室(明科会場)	17	安曇野市
〃	7/11	〃	18	〃
〃	7/18	〃	19	〃
〃	7/25	〃	17	〃
〃	8/1	〃	19	〃
〃	8/8	〃	15	〃
〃	8/22	〃	17	〃
〃	8/29	〃	15	〃
〃	9/5	〃	16	〃
〃	9/12	〃	17	〃
〃	9/19	〃	17	〃
〃	9/26	〃	14	〃
森本・降旗	R2.8/5	〃	11	〃
〃	8/12	〃	11	〃
〃	8/19	〃	12	〃

〃	8/26	〃	12	〃
〃	9/2	〃	12	〃
〃	9/9	〃	10	〃
〃	9/16	〃	10	〃
〃	9/23	〃	7	〃
降旗・中村	R1.12/10	足腰らくらく体操教室 (豊科ふれあいホール)	44	安曇野市
〃	12/17	〃	41	〃
〃	12/24	〃	40	〃
〃	R2.1/7	〃	39	〃
〃	1/21	〃	35	〃
〃	1/28	〃	27	〃
〃	2/4	〃	40	〃
〃	2/18	〃	29	〃
〃	2/25	〃	28	〃
降旗・森本	R1.12/4	足腰らくらく体操教室 (穂高保健センター)	30	安曇野市
〃	12/11	〃	25	〃
〃	12/18	〃	22	〃
〃	12/25	〃	23	〃
〃	R2.1/8	〃	23	〃
〃	1/22	〃	21	〃
〃	1/29	〃	25	〃
〃	2/5	〃	21	〃
〃	2/19	〃	20	〃
高田 保	R1.7/2	上松町運動機能向上事業 (高田整骨院)	5	木曾郡上松町
〃	7/9	〃	5	〃
〃	7/16	〃	3	〃
〃	7/23	〃	4	〃
〃	7/30	〃	5	〃
〃	8/7	〃	4	〃
〃	8/20	〃	4	〃
〃	8/27	〃	4	〃
〃	9/3	〃	5	〃
〃	9/10	〃	6	〃
〃	9/17	〃	6	〃
〃	9/24	〃	5	〃
〃	10/1	〃	5	〃
〃	10/8	〃	6	〃
〃	10/16	〃	5	〃
〃	10/23	〃	5	〃
〃	10/29	〃	4	〃
〃	11/5	〃	4	〃
〃	11/13	〃	3	〃
〃	11/19	〃	5	〃
〃	11/26	〃	6	〃

介護予防事業報告

〃	12/3	〃	4	〃
〃	12/10	〃	5	〃
〃	12/18	〃	6	〃
〃	12/24	〃	6	〃
〃	R2.1/7	〃	4	〃
〃	1/15	〃	6	〃
〃	1/21	〃	6	〃
〃	1/28	〃	6	〃
〃	2/4	〃	5	〃
〃	2/12	〃	6	〃
〃	2/18	〃	6	〃
〃	2/25	〃	6	〃
〃	4/1	〃	5	〃
〃	4/7	〃	6	〃
〃	5/19	〃	5	〃
〃	5/27	〃	6	〃
〃	6/2	〃	5	〃
〃	6/9	〃	3	〃
〃	6/16	〃	3	〃
〃	6/23	〃	5	〃
〃	6/30	〃	3	〃
〃	7/7	〃	4	〃
〃	7/16	〃	6	〃
〃	7/21	〃	5	〃
〃	7/28	〃	6	〃
〃	8/4	〃	6	〃
〃	8/18	〃	6	〃
〃	8/25	〃	5	〃
〃	9/1	〃	5	〃
〃	9/8	〃	6	〃
〃	9/15	〃	6	〃
〃	9/29	〃	6	〃
〃	10/6	〃	5	〃
〃	10/13	〃	5	〃
〃	10/20	〃	7	〃
〃	10/27	〃	7	〃
〃	11/4	〃	6	〃
〃	11/10	〃	5	〃
〃	11/17	〃	7	〃
〃	11/24	〃	7	〃
高田 保	R1.7/29	上松町健康教室事業 (いきいき広場こまくさ)	17	〃
〃	8/30	〃	16	〃
〃	9/30	〃	10	〃
〃	10/31	〃	16	〃
〃	11/29	〃	18	〃

〃	12/23	〃	14	〃
〃	R2.1/30	〃	18	〃
〃	2/28	〃	10	〃
〃	3/24	〃	10	〃
〃	6/25	〃	10	〃
〃	7/31	〃	12	〃
〃	8/24	〃	11	〃
〃	9/24	〃	10	〃
〃	10/30	〃	8	〃
〃	11/30	〃	9	〃

●南信支部 担当者 松村 秀樹

氏名	月日	会場	人数	地区(市町村)
阿部光典・秋山友彦	7/2	「健康柔ら体操教室」市内各施設	9	諏訪市
野口邦治・濱ひろみ	7/9	〃	4	〃
阿部光典・木村浩士	7/12	〃	15	〃
秋山友彦・原 隆	7/16	〃	8	〃
濱ひろみ・阿部光典	8/6	〃	3	〃
木村浩士・秋山友彦	8/9	〃	11	〃
原 隆・野口邦治	8/27	〃	15	〃
阿部光典・秋山友彦	9/3	〃	6	〃
原 隆・木村浩士	9/6	〃	16	〃
野口邦治・阿部光典	9/10	〃	2	〃
秋山友彦・濱ひろみ	9/17	〃	12	〃
木村浩士・原 隆	9/20	〃	6	〃
濱ひろみ・野口邦治	9/24	〃	6	〃
秋山友彦・濱ひろみ	10/1	〃	12	〃
木村浩士・原 隆	10/4	〃	22	〃
野口邦治・木村浩士	10/8	〃	10	〃
阿部光典・野口邦治	10/15	〃	27	〃
原 隆・秋山友彦	10/17	〃	13	〃
木村浩士・濱ひろみ	10/25	〃	10	〃
阿部光典・濱ひろみ	10/29	〃	9	〃
秋山友彦・阿部光典	10/31	〃	13	〃
野口邦治・原 隆	11/1	〃	17	〃
木村浩士・濱ひろみ	11/5	〃	6	〃
阿部光典・野口邦治	11/12	〃	12	〃
原 隆・木村浩士	11/14	〃	15	〃
秋山友彦・阿部光典	11/19	〃	12	〃
木村浩士・濱ひろみ	11/26	〃	11	〃
濱ひろみ・秋山友彦	11/28	〃	16	〃
阿部光典・原 隆	12/3	〃	10	〃
野口邦治・木村浩士	12/6	〃	20	〃
秋山友彦・阿部光典	12/10	〃	15	〃
濱ひろみ・野口邦治	12/17	〃	19	〃

介護予防事業報告

原 隆・秋山友彦	12/19	〃	16	〃
木村浩士・野口邦治	12/24	〃	18	〃
阿部光典・原 隆	1/7	〃	27	〃
野口邦治・木村浩士	1/14	〃	17	〃
原 隆・阿部光典	1/21	〃	24	〃
木村浩士・濱ひろみ	1/24	〃	22	〃
秋山友彦・阿部光典	1/28	〃	14	〃
濱ひろみ・秋山友彦	2/4	〃	12	〃
野口邦治・原 隆	2/7	〃	17	〃
原 隆・濱ひろみ	2/18	〃	25	〃
秋山友彦・阿部光典	2/25	〃	22	〃
原 隆・秋山友彦	8/20	〃	8	〃
阿部光典・木村浩士	8/25	〃	18	〃
秋山友彦・濱ひろみ	9/8	〃	6	〃
阿部光典・野口邦治	9/11	〃	16	〃
木村浩士・秋山友彦	9/15	〃	14	〃
原 隆・阿部光典	9/17	〃	8	〃
野口邦治・原 隆	9/25	〃	7	〃
濱ひろみ・野口邦治	9/29	〃	5	〃
木村浩士・原 隆	10/2	〃	10	〃
野口邦治・木村浩士	10/6	〃	4	〃
秋山友彦・濱ひろみ	10/8	〃	13	〃
阿部・秋山・濱	10/13	〃	19	〃
原 隆・野口邦治	10/15	〃	5	〃
秋山友彦・濱ひろみ	10/20	〃	5	〃
濱ひろみ・木村浩士	10/23	〃	3	〃
阿部光典・原 隆	10/27	〃	7	〃
木村浩士・阿部光典	10/29	〃	9	〃
阿部光典・秋山友彦	11/4	〃	4	〃
木村浩士・濱ひろみ	11/10	〃	7	〃
野口邦治・秋山友彦	11/13	〃	8	〃
原 隆・木村浩士	11/17	〃	6	〃
野口邦治・阿部光典	11/19	〃	9	〃
村浩士・濱ひろみ	11/24	〃	8	〃
濱ひろみ・原 隆	11/26	〃	6	〃
村松文次	7/6	ほいほい呼ぼういいだデイ（通所型A）	14	飯田市
馬場修平	7/14	〃	12	〃
木下芳郎	7/20	〃	13	〃
木下甲太郎	8/3	〃	12	〃
小島 誠	8/10	〃	12	〃
小嶋静人	8/17	〃	11	〃
木下甲太郎	9/7	〃	14	〃
村松文次	9/14	〃	11	〃
馬場修平	9/21	〃	14	〃
木下芳郎	10/5	〃	13	〃
小島 誠	10/19	〃	12	〃

小嶋静人	11/2	〃	14	〃
原翔一郎	11/9	〃	11	〃
村松文次	11/16	〃	11	〃
馬場修平	12/7	〃	12	〃
木下芳郎	12/14	〃	12	〃
木下甲太郎	12/21	〃	12	〃
小嶋静人	1/11	〃	10	〃
原翔一郎	1/18	〃	13	〃
村松文次	2/1	〃	12	〃
馬場修平	2/8	〃	11	〃
木下芳郎	2/15	〃	11	〃
原翔一郎	3/7	〃	8	〃
小島 誠	3/14	〃	10	〃
小嶋静人	3/21	〃	9	〃
小嶋静人	6/6	〃	8	〃
木下甲太郎	6/13	〃	9	〃
村松文次	6/20	〃	7	〃
馬場修平	7/4	〃	9	〃
木下芳郎	7/11	〃	8	〃
木下甲太郎	7/18	〃	10	〃
小島 誠	7/25	〃	10	〃
小嶋静人	8/1	〃	7	〃
原翔一郎	8/8	〃	6	〃
村松文次	8/22	〃	6	〃
馬場修平	9/5	〃	9	〃
木下芳郎	9/12	〃	8	〃
木下甲太郎	9/19	〃	8	〃
小島 誠	9/26	〃	9	〃
小嶋静人	10/3	〃	9	〃
原翔一郎	10/10	〃	8	〃
村松文次	10/17	〃	8	〃
馬場修平	11/7	〃	8	〃
木下芳郎	11/14	〃	7	〃
木下甲太郎	11/21	〃	9	〃
小島 誠	11/28	〃	10	〃
東垣外竜	7/6	ほいほい呼ぼう北部デイ (通所型A)	7	飯田市
高木観志	7/13	〃	7	〃
井坪克人	7/20	〃	9	〃
羽生 優	8/3	〃	8	〃
伊藤浩兼	8/10	〃	6	〃
伊藤 睦	8/17	〃	7	〃
東垣外竜	9/7	〃	8	〃
竹内敏弘	9/14	〃	10	〃
矢澤克浩	9/21	〃	7	〃
高木観志	10/5	〃	9	〃
羽生 優	10/19	〃	8	〃

介護予防事業報告

伊藤浩兼	11/2	〃	8	〃
伊藤 睦	11/9	〃	9	〃
矢澤克浩	11/16	〃	6	〃
竹内敏弘	12/7	〃	8	〃
高木観志	12/14	〃	9	〃
東垣外竜	12/21	〃	10	〃
羽生 優	1/11	〃	9	〃
伊藤浩兼	1/18	〃	9	〃
伊藤 睦	2/1	〃	8	〃
矢澤克浩	2/8	〃	9	〃
竹内敏弘	2/15	〃	7	〃
東垣外竜	3/7	〃	10	〃
高木観志	3/14	〃	7	〃
井坪克人	3/21	〃	8	〃
高木観志	6/6	〃	10	〃
井坪克人	6/13	〃	7	〃
羽生 優	6/20	〃	7	〃
竹内敏弘	6/27	〃	9	〃
伊藤浩兼	7/4	〃	7	〃
伊藤 睦	7/11	〃	7	〃
矢澤克浩	7/18	〃	7	〃
竹内敏弘	8/1	〃	7	〃
東垣外竜	8/8	〃	6	〃
高木観志	8/22	〃	6	〃
伊藤 睦	8/29	〃	6	〃
井坪克人	9/7	〃	6	〃
羽生 優	9/14	〃	6	〃
伊藤浩兼	9/21	〃	6	〃
伊藤 睦	10/3	〃	6	〃
矢澤克浩	10/10	〃	6	〃
竹内敏弘	10/17	〃	6	〃
羽生 優	10/24	〃	6	〃
東垣外竜	11/7	〃	6	〃
高木観志	11/14	〃	6	〃
井坪克人	11/21	〃	5	〃
松村秀樹	7/6	ほいほい呼ぼう竜東デイ（通所型A）	15	飯田市
丸山申介	7/13	〃	14	〃
木下陽子	7/20	〃	15	〃
石原尚幸	8/3	〃	16	〃
関島康道	8/10	〃	13	〃
肥後和樹	8/17	〃	14	〃
松村秀樹	9/7	〃	13	〃
丸山申介	9/14	〃	14	〃
木下陽子	9/21	〃	15	〃
石原尚幸	10/3	〃	15	〃
肥後和樹	10/19	〃	13	〃

関島康道	10/27	〃	15	〃
松村秀樹	11/2	〃	12	〃
丸山申介	11/9	〃	12	〃
木下陽子	11/16	〃	13	〃
石原尚幸	12/7	〃	14	〃
関島康道	12/14	〃	14	〃
肥後和樹	12/21	〃	14	〃
丸山申介	1/11	〃	14	〃
木下陽子	1/18	〃	16	〃
木下陽子	2/1	〃	14	〃
石原尚幸	2/8	〃	16	〃
関島康道	2/15	〃	16	〃
肥後和樹	3/7	〃	14	〃
木下陽子	3/14	〃	14	〃
丸山申介	3/21	〃	16	〃
木下陽子	5/23	〃	14	〃
石原尚幸	5/30	〃	13	〃
関島康道	6/7	〃	15	〃
肥後和樹	6/13	〃	13	〃
松村秀樹	6/20	〃	11	〃
丸山申介	7/4	〃	14	〃
木下陽子	7/11	〃	13	〃
石原尚幸	7/18	〃	15	〃
関島康道	8/1	〃	13	〃
肥後和樹	8/8	〃	14	〃
松村秀樹	8/15	〃	7	〃
丸山申介	9/5	〃	13	〃
木下陽子	9/12	〃	14	〃
石原尚幸	9/19	〃	13	〃
関島康道	10/3	〃	14	〃
肥後和樹	10/10	〃	11	〃
松村秀樹	10/17	〃	14	〃
丸山申介	11/7	〃	14	〃
松村秀樹	11/14	〃	13	〃
石原尚幸	11/21	〃	14	〃
木下甲太郎	8/7	JA南信州あぐりかなえ（通所型A）	8	飯田市
木下芳郎	8/21	〃	11	〃
小嶋静人	8/22	〃	10	〃
奥村幸志	8/29	〃	8	〃
木下甲太郎	4/8	〃	12	〃
木下芳郎	4/15	〃	9	〃
小嶋静人	4/16	〃	11	〃
木下甲太郎	6/10	〃	15	〃
木下芳郎	6/17	〃	9	〃
小嶋静人	6/18	〃	10	〃
奥村幸志	6/25	〃	10	〃

介護予防事業報告

木下芳郎	7/15	〃	11	〃
小嶋静人	7/16	〃	11	〃
奥村幸志	7/20	〃	10	〃
北林武文	7/3	松川町水曜くらぶ	8	松川町
小池輝宗	7/10	〃	8	〃
後藤安成	7/17	〃	8	〃
北林・後藤・小池	7/24	〃	8	〃
北林武文	7/31	〃	8	〃
小池輝宗	8/7	〃	8	〃
後藤安成	8/21	〃	8	〃
北林武文	8/28	〃	8	〃
小池輝宗	9/4	〃	8	〃
後藤安成	9/11	〃	8	〃
北林・後藤・小池	9/18	〃	8	〃
北林・後藤・小池	9/25	〃	8	〃
北林・後藤・小池	12/4	〃	4	〃
北林武文	12/11	〃	4	〃
小池輝宗	12/18	〃	4	〃
後藤安成	12/25	〃	4	〃
北林武文	1/8	〃	4	〃
小池輝宗	1/15	〃	4	〃
後藤安成	1/22	〃	4	〃
北林・後藤・小池	1/29	〃	4	〃
北林武文	2/5	〃	4	〃
小池輝宗	2/12	〃	4	〃
後藤安成	2/19	〃	4	〃
北林武文	2/26	〃	4	〃
小池輝宗	3/4	〃	4	〃
後藤安成	3/11	〃	4	〃
北林・後藤・小池	3/18	〃	4	〃
北林・後藤・小池	3/25	〃	4	〃
古賀修平・田中兼次	7/4	1次予防事業こけん塾 午前班・午後班	29	下條村
古賀修平・田中兼次	7/11	〃 午後班	26	〃
古賀修平・田中兼次	7/25	〃 午前班・午後班	24	〃
〃	8/1	〃	24	〃
〃	8/8	〃	24	〃
〃	8/22	〃	27	〃
〃	8/29	〃	22	〃
〃	9/5	〃	26	〃
〃	9/26	〃	23	〃
〃	10/3	〃	26	〃
〃	10/10	〃	27	〃
古賀修平・田中兼次	10/17	1次予防事業こけん塾 午前班・午後班	27	下條村
古賀修平	10/24	〃	14	〃
古賀修平	10/31	〃	16	〃
古賀修平・田中兼次	11/7	〃	22	〃

〃	11/14	〃	27	〃
〃	11/21	〃	26	〃
古賀修平	11/28	〃	13	〃
古賀修平	12/5	〃	12	〃
古賀修平・田中兼次	12/12	〃	27	〃
〃	12/19	〃	24	〃
〃	12/26	〃	20	〃
〃	1/9	〃	33	〃
〃	1/16	〃	26	〃
古賀修平	1/23	〃	16	〃
古賀修平・田中兼次	1/30	〃	29	〃
〃	2/6	〃	36	〃
〃	2/13	〃	33	〃
〃	2/20	〃	36	〃
田中兼次	2/27	〃	18	〃
古賀修平・田中兼次	7/2	〃	36	〃
〃	7/9	〃	28	〃
〃	7/16	〃	29	〃
〃	7/30	〃	30	〃
〃	8/6	〃	32	〃
〃	8/20	〃	28	〃
〃	8/27	〃	23	〃
〃	9/6	〃	31	〃
〃	9/24	〃	28	〃
〃	10/1	〃	32	〃
〃	10/8	〃	25	〃
〃	10/15	〃	30	〃
〃	10/22	〃	24	〃
〃	10/29	〃	29	〃
〃	11/5	〃	25	〃
〃	11/12	〃	21	〃
〃	11/19	〃	22	〃
〃	11/26	〃	23	〃
伊藤 睦	7/17	豊丘村地域ミニデイ教室（村内各施設）	11	豊丘村
伊藤 睦	8/21	〃	10	〃
伊藤 睦	9/3	〃	11	〃
東垣外竜	9/25	〃	12	〃
東垣外竜	11/14	〃	13	〃
東垣外竜	11/19	〃	7	〃
東垣外竜	11/20	〃	13	〃
伊藤 睦	11/28	〃	8	〃
伊藤 睦	12/24	〃	13	〃
伊藤 睦	2/18	〃	13	〃
伊藤 睦	2/19	〃	9	〃
伊藤 睦	9/1	〃	9	〃
伊藤 睦	9/17	〃	11	〃

介護予防事業報告

東垣外竜	10/28	〃	14	〃
東垣外竜	11/19	〃	5	〃
伊藤 睦	7/5	豊丘村はつらつクラブころぼん塾（通所型A）	20	豊丘村
東垣外竜	7/12	〃	20	〃
伊藤 睦	7/19	〃	19	〃
東垣外竜	7/26	〃	19	〃
伊藤 睦	8/2	〃	19	〃
東垣外竜	8/9	〃	17	〃
伊藤 睦	8/23	〃	18	〃
東垣外竜	8/30	〃	18	〃
伊藤 睦	9/6	〃	21	〃
東垣外竜	9/13	〃	21	〃
伊藤 睦	9/20	〃	18	〃
東垣外竜	9/27	〃	21	〃
伊藤 睦	10/4	〃	19	〃
東垣外竜	10/11	〃	19	〃
伊藤 睦	10/18	〃	19	〃
東垣外竜	10/25	〃	17	〃
伊藤 睦	11/1	〃	20	〃
東垣外竜	11/8	〃	23	〃
伊藤 睦	11/15	〃	17	〃
東垣外竜	11/22	〃	20	〃
伊藤 睦	11/29	〃	23	〃
東垣外竜	12/6	〃	19	〃
伊藤 睦	12/13	〃	18	〃
東垣外竜	12/20	〃	17	〃
伊藤 睦	1/10	〃	18	〃
東垣外竜	1/17	〃	14	〃
伊藤 睦	1/24	〃	14	〃
東垣外竜	1/31	〃	18	〃
伊藤 睦	2/7	〃	15	〃
東垣外竜	2/14	〃	14	〃
伊藤 睦	2/21	〃	14	〃
東垣外竜	2/28	〃	14	〃
伊藤 睦	3/6	〃	13	〃
東垣外竜	3/13	〃	12	〃
東垣外竜	3/27	〃	14	〃
東垣外竜	4/3	〃	11	〃
伊藤 睦	4/10	〃	10	〃
東垣外竜	6/12	〃	9	〃
伊藤 睦	6/19	〃	11	〃
東垣外竜	6/26	〃	11	〃
伊藤 睦	7/3	〃	14	〃
東垣外竜	7/10	〃	14	〃
伊藤 睦	7/17	〃	14	〃
東垣外竜	7/31	〃	14	〃

伊藤 睦	8/7	〃	7	〃
東垣外竜	8/21	〃	9	〃
伊藤 睦	8/28	〃	8	〃
東垣外竜	9/4	〃	13	〃
伊藤 睦	9/11	〃	11	〃
東垣外竜	9/18	〃	14	〃
伊藤 睦	9/25	〃	12	〃
東垣外竜	10/2	〃	11	〃
伊藤 睦	10/9	〃	11	〃
東垣外竜	10/16	〃	10	〃
伊藤 睦	10/23	〃	11	〃
東垣外竜	10/30	〃	14	〃
伊藤 睦	11/6	〃	14	〃
東垣外竜	11/13	〃	16	〃
伊藤 睦	11/20	〃	13	〃
東垣外竜	11/27	〃	16	〃

令和2年度 東信支部車座集会報告書

東信支部 保険部 西村 公紀

〔日時〕 令和2年11月7日（土）
午後5：00～

時に医科との併診の有無について十分に聞き取りを行い、対応をしておく。

〔場所〕 東御市中央公民館 2F 講義室

2. 自賠償について

〔講師〕 (公社)長野県柔道整復師会 会長
高田 保 先生
(公社)長野県柔道整復師会 保険部長
柏木久明 先生

J A 共済との懇談会にて、「通減外し」に応じられない旨回答を受けている。他の損保会社では応じられているところもあるので、個人で対応する。

一部損保会社では、実態調査を行い、問題のあるケースに弁護士同伴で来ることもある。すぐに回答対応せず、本会に相談をする。

〔出席者〕 東信支部会員 26名

冒頭、高田保会長より、コロナ禍における会員の保険請求額の推移の現状などの説明があり、新患を増やすことの重要性などお話しいただいた。

柏木保険部長より、保険部の実情について講義を頂き、活発な意見交換が行われた。以下、内容について報告する。

3. 労災について

腰部捻挫などの場合、患者調査を実施しているケースも出ている。

公務災害の場合も「労災施術料金表」が適用される。提出先は患者の勤務先となる。

1. 併給、重複施術について

不支給となる事案もあるが、返戻となった場合「療養費の支給基準」に則り施術している旨訴え理解を求める。いずれにしても問診

4. 学童の福祉医療費について

来年8月より医科と同等に変更となるが、各市町村により実施状況が違うので留意する。

令和2年度 北信支部車座集会

北信支部 保険部 宮本 義豊

過日、10月17日土曜日、午後7時より長野県柔道整復師会会館3階柔道場に於いて、北信支部車座集会が行われました。昨年に引き続き2回目となる会ですが昨今のコロナ禍の折、手指の消毒と全員マスクを着用し感染対策をしっかりとした上での開催となりました。

初めに高田保会長の挨拶から始まり、柏木久明保険部長の挨拶に引き続きまして本題へと移りました。

車座集会とは参加者が円座となり膝を突き合わせて語り合う場です。侃々諤々の意見が飛び交い、記録として残すことができないようなオフレコの話も出てくる、そのような本音が出る集会でもあります。しかしながら、実際には円座とはいかず、ソーシャルディスタンスを保ち、膝を突き合わすこともなく椅子を並べての距離を取った上での場となりました。

車座集会の本来の目的である一つのテーマに対して意見を交換するテーマ型と、幅広く意見を展開していくフリートーク型に則り、テーマ型としては事前に質問事項を募り、それに対して回答していく。また、フリートーク型としては当日会場から出た質問にその場で回答してい

く形をとりました。

先ず、テーマ型として事前に提出された質問は『接骨院・整骨院のかかり方』としての地方自治体から発行された内容に関するもの、もう一つは昨年台風19号災害によるボランティア活動について一部不適切な言動があったのでは、という内容について柏木久明保険部長および北信支部事業部より回答を頂きました。

フリートーク型では当日発言された質問として、医科との併診について、生活保護の受診についての質問が上がりました。また、最近の大きな問題になっている自賠責減額については多くの時間を割き問題点、要望点を論議致しました。ある会員からはご自身の体験として自賠責会社とのやり取りを述べて頂きました。

何れにしても明日からの診療に直結していく内容であり、とても有意義な車座集会となりました。

最後になりましたがこのような場を設けて頂きました高田保会長、柏木久明保険部長に謝辞を申しますと共に、会員の役立つ情報を今後とも発信できる場をもっとできたらと思います。



令和2年度 中信支部車座集会

中信支部 保険部 笠原 康稔

令和2年11月14日（土）午後5時30分から塩尻市総合文化センターの大会議室にて（公社）長野県柔道整復師会の高田保会長と柏木久明保険部長による中信支部車座集会が行われました。

中信支部会員26名が参加し、コロナ感染予防対策として受付で手指のアルコール消毒と、ソーシャルディスタンスの着座を行いました。

まず高田保会長が挨拶を行い、コロナ禍での保険請求推移と現状の説明がありました。「5月の療養費の落ち込みがあったが、10月は前年比98%程の回復傾向にある」との報告と「年々右肩下がり傾向には歯止めがかかっていないので、各院新規患者を増やすように頑張ってもらいたい」とのことや、「おかしな返戻にはきちん

と対応して、簡単に下げたりせず対応してほしい」と説明がありました。

次に柏木久明保険部長から「院数も昔に比べ増えて大変な状況下なので、会員みんながボトムアップして頑張る必要があるが、広告の出し方など自分だけ良ければという柔整師の在り方にも問題があるかもしれない」とのお話から始まり「支給基準に問題があるケースについて」や「患者さんと事実確認をしてしっかりインフォームドコンセントを行うこと」「自賠償の請求は各保険者の担当者と相談すること」などになるお話がありました。

最後は三澤茂明中信支部長の謝辞と次に使う人のために各テーブルのアルコール消毒で車座集会を閉じました。



高田会長（左）と柏木保険部長（右）



各市町村との交渉・活動報告

東信支部 柏木 亮輔

佐久市での介護予防事業・新規参入の経過を報告致します。

令和2年8月19日に柳田清二佐久市長立会いの下、市関係者と懇談致しました。

佐久市では、国策による介護事業指示により専属の理学療法士がおり、フレイル予防教室等の介護予防事業を既に実施されているとのことでしたが、公益社団法人長野県柔道整復師会（以下本会）が介護予防事業参入の打診をしたところ、有難い申し出と言うことで快諾して頂きました。その中で理学療法士と柔道整復師が同様のことをやるのか、柔道整復師の特徴的なことを生かすのかと言う質問がありました。

回答として我々柔道整復師は、業務範囲からして「疼痛管理」が可能です。一般の方に理解しやすく説明するなら「痛みの相談、管理をしながら運動の出来る身体にする」と言ったところでしょうかと回答しました。佐久市の場合、介護予防事業が総合事業ではなく、事業所対応となるので国保連との兼ね合いも視野に入れていくとのことでした。

後日、介護予防事業参入にあたり市長より直々に電話を頂き、福祉部高齢者福祉課高齢者支援係と相談の上、本会や所属している柔道整復師のアピールをして行くとの有難いお話を頂きました。

早速、福祉部高齢者福祉課高齢者支援係より

連絡を頂き、介護予防事業の一環として専門職から講師を招いて講座を開催しているが、この講座に是非とも本会の柔道整復師にも参加して頂きたいとお言葉を頂き、市での高齢者福祉課専門職の紹介のリーフレットに柔道整復師を加えて頂けるようになりました。

又、市側の紹介にて令和2年9月30日に佐久ケーブルテレビの「SAKUいち」の番組の中で、本会の介護予防事業参入のためのアピールをして頂きたいとお話を頂きました。出演当日、5分と短い時間とぶっつけ本番、生放送という状況の中、柔道整復師による寝たきり予防体操というタイトルでしたので、一般の方に解り易い様に肩回しの際、肩関節の可動域は肩甲骨の動きが関与しているため、肩甲骨を動かすために後方へ大きく回す、座位にて大腿四頭筋の強化の際、足関節を背屈して腓腹筋を伸ばす方が四頭筋に負荷が掛かるということを実践しながら体操の基本的なポイントをアドバイスしました。

以上、現在までの交渉・活動報告になりますが、上記の通りフレイル予防の観点から柔道整復師の疼痛管理を前面にアピールしなければ参加意義が薄れると思います。

今後も本会の介護予防事業を通して地域貢献していける様に展開していければと思います。

中野市の介護予防教室の現状

北信支部 大塚 祥司

北信支部の中野市の大塚でございます。3年ほど前にも「私的研究会と介護予防教室について」を掲載していただきましたが、今回も「その後」ということでご依頼がありましたので報告させていただきます。

ご存じのように中野市は、平成26年度より「ひざ腰らくらく教室」として中野市の介護予防事業としてスタートいたしました。平成29年度からは、一般介護予防事業として教室を継続しております。年間に2、3回行政との会議を開催し、相互に意見を出し合い非常に良い関係を保ちながら進んでおります。この教室自体は中野市の介護予防事業の中でも大変人気のある教室となっております。

しかしながら、ご存じのように新型コロナウイルス感染症の関係で、令和2年度の教室はスタートと同時に一時中止という状況となりました。1クール12回で開催しておりますが、2つのコースについては、2回ほど中野市の担当者が、こちらで用意したDVDを見ながら代替開催していただき、新型コロナウイルスの状況が安定してきたところで、ガイドラインを徹底しながらこちらの講師が参加する形で再開することができました。今年度はこのまま開催できることを希望しております。

さて、今後の教室の状況ですが、今までは年間5コースの教室を開催しておりましたが、令

和3年度からは、3コースに減少することとなりました。理由としては、人気はあるが、リピーターが多すぎて新規の受講者が増加していないことや、教室終了後に、自主グループを立ち上げて地域の住民同士で体操教室を継続してゆくことに繋がっていないなどの問題点が出てまいりました。しかしながら、ひざ腰らくらく教室自体は、今後も継続して開催することは決定しております。少し物足りなさを感じていました。そんな中、タイミングよく長野市で、「緩和型介護予防事業」参入が決まったことを受け、中野市でも早速その対応に当たりました。10月29日に、中野市の高齢者支援課係長らと緩和型介護予防事業についてその内容などについて説明の会議を開催することとなり、その後中野市の会員で内容について検討して参入するかどうかを決定してゆくことが決まりました。今後は、この緩和型介護予防事業を採用して、いわゆるサテライト型で会員個人の施術所で事業を展開してゆくことが可能と思われます。介護予防事業は、今後もいろいろ変わってゆくことではと思いますが、好機を逃さず積極的に行政にコンタクトを取り活動することが必要と感じます。なかなか厳しい業界の状況ですが、粘り強く対応することが重要かと思えます。簡単でございますが、「中野市の介護予防事業の現状」のご報告をさせていただきました。

ダイヤモンドプリンセス乗船記

北信支部 松本 毅

船旅が好きな私は連休を利用して年に3～4回、1週間から10日程の船旅を楽しんでいるが今回は妻の75歳の誕生日を船上で過ごす為、1月20日出航16日間東南アジアクルーズに乗船した。

船旅は荷物が事前に部屋に届き、身軽さが何よりだと思っている。眠っている間に目的地に着き、ツアーに参加するも船に残るも自由。日本船程凝った料理はなくても、フレンチ・イタリアン・ビュッフェ・寿司と一応何でも揃っている。大浴場も露天もある。劇場は県内の大型ホールよりも広いかもしれない。乗客の国籍は30ヶ国を超え、乗船する度に素敵な外国の人々と知り合う。何度も乗船していると乗務員とも仲良くなり、日本的なプレゼントを用意して再会を喜び合い旅の間中楽しく過ごすことが出来る。

豪華客船といわれるが外国船は、日本船と比べて設定が安く（食事・交通費・催し物等）オールインクルーシブルな為1泊1万円～20万円程の幅がある。客室内容や食事等に差が出るが、客室はいつでも良いと思う人にはお得な乗り物だと思う。

長年船旅をしているとハプニングはつきもので、毎回今度は何事もなく乗下船出来るか心配するが、それはほとんどの場合天候によるもので、今回のウイルス発生など全くの想定外であった。たった1人の旅行者が持ち込んだウイルスが、あの様な騒動になるとは当時思いもよらなかった。船の中は全く普通で何かが起きている兆しも感じなかったが、沖縄の検疫がかつてない程の時間がかかり、街に出るのが何時間も遅れ少々異変を感じた。その夜かつてない程の猛スピードで予定よりも半日も早く横浜港に入

港・湾外に停泊し、初めて船内放送で新型コロナウイルスに感染した乗客がいて、横浜防疫部の調査がある為着岸が遅れていると知った。下船準備万端だった私は驚きはしたがそれほどの事態になるとは思わず荷物も纏め廊下に出していた。その夜は食事も催し物も普通に楽しみ、翌朝の下船予定は変わらないと呑気に構えていたが、夜中の2時過ぎに調査官が2人来室。体温・体調の聞き取りがあったが防護服もつけず、マスクだけでそれ程物々しい様子もなかったが、結局はあの様な大変な事になり1ヶ月間、拘束生活を送ることになった。

最初のうちは詳しい事は一切知らされず、連絡を取れる家族や友人達から逆に情報を得る日々が続き、船内テレビは日本の放送はBS1のニュースしか入らず、頭上を飛び交うマスコミのヘリコプターに驚いていた。通信状態も非常に悪く電話も途中で途切れたり、3日に一度湾外に出て水の交換作業をする際はLINEも届かず、日本にしながら海外にいる様な不便さだった。焦ってもどうなるものでもなく腹を括ってこの状態を受け入れる覚悟はしたものの、クルーズ中の快適な状態とは真逆で、食事はどんどん悪くなり食べる気もなくなった頃に、カップ麺等外部からの差し入れや、家族からの差し入れが許可され、何とか過ごしてきた。

企業からは様々な物が届き、船の側まで、「頑張れ・もう少しです」と書かれた横断幕を掲げたモーターボートが何回も来てくれたり、励まされることも多々あった。私の部屋はベランダがとても広く寝室とリビングも別でとても快適で日光浴や散歩も出来て、ストレスもそれ程でもなかったが、窓のない内側の部屋の方達の事を思うとどうしたらいいのか判らず、1日

も早く下船をとしか思わなかった。

厚生省の橋本副大臣が乗船して皆さん頑張りますよ。と船内放送で呼びかけたものの、相変わらず乗客は何も判らず、キャプテンから本日は何名の感染者が出ました。という報告のみ。クルーの人々の感染も始まり日本国内大騒動になっている様子も船外から知らされた。

下船してからの報道にある様な混乱も怒号も私には全く見えず、恐ろしい程静まり返った廊下。それに引き換え港に待機する報道陣の多さ。ヘリコプターの煩さが強く印象に残っている。一部の乗客が薬がないとか色々とマスコミに発信していたが、ベランダに洗濯物を干すと直ぐに「干さないで下さい」と注意され、監視をされている様子だった。

食事ごとに写メを撮り、配られた様々な物も写メに撮り、家族や友人に送るのが日課になり、掃除も洗濯もサービスが無くなり、自分で洗って干し雑巾を掛け、まずい食事を食べ、なぜかぬるいお湯しか出ない風呂に震えながら入り、を繰り返していた。

仕事は気になっても本来の旅程の2週間分しか手当てが出来ず、介護予防教室の代行のお願い等様々な事案の対応に遅れが出ない様に苦心はしたものの、連絡がつかない人も多く心苦しい思いをした。自分が努力しても、注意していてもどうにもならない事があり判っていても出来ない事がある、という事が十分に理解できた。

3,500人の乗員乗客の内700人以上の方が感染し、亡くなった方もいる。幸い私達夫婦も同行していた友人夫婦もPCR検査で陰性となり拘束15日目に下船出来た。下船すると同時にマスコミが寄ってきて犯罪者にインタビューする様な雰囲気、黙ってすり抜けてきた。船内にいた全ての人はずっと黙々と不安に耐えていただけ。私は現役とはいえ、いつどうなってもおかしくない年齢だが、新婚旅行・家族旅行の人も多

くいる。そんな人々が楽しい筈の船旅の終りがこんな結末になった事を心から気の毒に思う。

下船してすぐに保健所から電話があり、海外帰国者と同様の、更に2週間の自宅待機軟禁生活が始まった。PCR検査のマイナスは何の為だったか解らないが、担当者は法令による規則との答えしかなく、結局2週間自宅から一歩も出る事なく買い物は子供達にして貰いながらの生活を送った。その間保健所は日々の体温と体調を問い合わせ続けてきていただけだった。

ある日保健所から私がジムに行っていると通報があったが本当かと電話があり、ジムにろくろく確認もせず、また通報者の氏名も確かめもせず電話をしてくる無神経さにほとんど呆れた。

様々な噂が飛び交い「東京に行った」「上田に行った」入院して休業している。仕事を辞めた、死んだ等。広くは篠ノ井・長野・須坂・木島平などから聞こえてきた。全てうそ・デマ。2週間後再びPCR検査を受け陰性になり、3月下旬からボチボチと仕事を始めた。

様々な事があったこの10ヶ月。悪い事ばかりではない。人の優しさも見えた。人の裏の顔も見えてしまった。思いもかけない人が、思いがけなく優しく有難かったりもしたし、この人はこんな人だったのかと、がっかりしたり、人間社会の深層を観た。まるで映画に出演していたような10ヶ月だった。

アメリカの映画監督さんから、ダイヤモンドプリンセスでの一連の経過を映画にしたい。という話もあり、日本のコーディネーターの方の訪問を受けたし、風評被害について聞きたいという歌手の方も訪ねてきた。貴重な体験だっている。今後は何にも煩わされず、楽しく生きていくと決めている。日本船が再開された。いつ乗ろうかと心躍らせながらパンフレットを眺めている。全くこりてはいない。



G.スイートルームの玄関スペース



静まり返った廊下



G.スイートルームのリビング



下船時、大黒ふ頭でのダイヤモンドプリンセス



ダイヤモンドプリンセス号全景

安曇野市の介護予防教室のコロナ対策について

中信支部 介護班 森本 健雅

安曇野市の介護予防教室では、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、令和元年度の介護予防事業を2月末にいったん中止した。しかし、様々な事業が中止、自粛、縮小する中で、外出機会等が減り、高齢者のフレイル進行が懸念されることから、感染予防対策を取ったうえで事業を再開することになった。

教室実施にあたり、3つの密を避けるような対策をとることとした。

① 密閉の回避

原則として常時、窓などを開放して換気を行う。困難な場合は換気回数を30分に1回以上数分程度、窓を開放して換気を行う。

② 密集の回避

会場に合わせて参加人数を制限し、十分な距離をとれるようにして密集を避ける。

③ 密接の回避

受付、会場の配置は2メートル以上の間隔をとる。両手を広げて手が触れない距離をとる。

原則、スタッフ、参加者ともに、運動時及び休憩時において、常時マスクを着用することを徹底する。

会話は必要最小限にし、大きな声で話さないようにする。

チェックリストを用いて、毎回、体調、行動歴を確認するほか、利用者、担当者は以下のことに留意し①～④について対象となった場合は速やかに担当者に報告をすること。

① 体調管理について

1. 参加時の体温、発熱（37.5℃以上、または平熱プラス1℃以上）の有無

2. 参加2週間における以下の事項の有無

・平熱を超える発熱

・咳、のどの痛みなどの風邪様の症状

② 本人または同居人について2週間目までの間に県外及び県外の感染拡大地域への移動はないか、または対象地域からの移動者との接触はないか。

③ 本人または家族について、濃厚接触者となりうる可能性がないか、また周囲における感染者の発生がないか。

④ 本人または家族が立ち寄った場所に感染が発生していないか。

教室開催期間中も感染警戒レベルが上がった場合には中止する。

以上のことを踏まえ、教室当日、会場に到着したら、スタッフの手指の消毒、検温、チェックリストに記入し問題がないことを確認の上、署名をする。会場の換気と設営をし、机、椅子・筆記用具の消毒を行う。参加者には手指の消毒、当日の体調、行動歴の確認を行い、問題があれば参加を取り止めてもらう。参加人数は20名以下にして、教室の配置はスクール方式とする。本年度に限り身体計測は行わない。教室で使うセラバンドは、個人持ちにして、用具の持ち回りは行わないようにする。運動指導にあたる者については、大声による飛沫拡散を防止するため、フェイスガードの使用、拡声器の使用などの対策を講じる。飛沫や接触を避けるため、向かい合ったり、参加者同士でつながるような体操は行わない。何らかの身体的理由など、特別な場合を除き、原則として水分補給時以外はマスクをつけたままとする。教室終了後

は速やかに帰宅してもらい不要な接触は避ける。用具の消毒を行い撤収終了後、スタッフは当日の感染対策ができたかを記録用紙に記入し、署名をして終了とする。

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、自分自身も可能な限り、体調管理や感染防止活動に努め、介護予防事業を行っていきたい。

コロナ時代の介護予防運動教室

南信支部 松村 秀樹

今年の当初からコロナウイルス感染症が世界的に蔓延して世界中大騒ぎになっています。幸いなことに長野県では、感染者は出ましたが大きく感染が広がることもなく平穏を保っています。私の住んでいる南信の飯田市も感染者が少ない状態を保っています。しかし、この感染症の特徴の一つとして、高齢者の重症化率が高いことが挙げられます。

介護予防運動教室では、高齢者を対象としていますので特に感染予防には注意しなければならないと思います。しかし、感染を怖がるあまり、外出の減少・人と話す機会の減少など問題となる現象も起こっています。つまり外出の減少は、運動量の低下による筋力低下・運動巧緻性の低下などにつながり、人と話す機会の減少は、認知機能の低下につながります。また、マスクの常用は酸素吸入量の低下につながり全身の機能低下の懸念もあります。だからこそ、介護予防運動教室の重要度はこれから増えていくと考えられます。

今年の2月9日に県会館で催された機能訓練指導員フォローアップ講習会での信州大学医学部百瀬公人教授のお話でもありましたが運動Volumeの式として示されたのが、高負荷短時

間運動＝低負荷長時間運動。つまり日常生活におけるQOLの向上を目的とした運動や指導を今まで以上に増やし、更に参加者の日々の運動習慣を増やす指導を増やすことにより、日常生活の運動Volumeを増やすことができると考えられます。ただ単に運動指導するだけならボランティアの方でも可能ですが、痛みの管理や一人一人に合った指導等、運動器の受傷から治癒するまで一人で診ている柔道整復師ならではの強みを発揮する良い機会かと思われれます。

入院患者に対するリハビリテーション（一対一で指導ができる・運動のタイミングをコントロールできる・痛みが出た場合、即処置できる）とは異なり、介護予防運動教室は多くの場合、週に一回。また参加するもしないも参加者の自由であり、トレーニングで追い込んだ場合の痛みのコントロールもできませんが、このような考え方で安全に十分に運動量を増やすことが可能かと思われれます。このことは柔道整復師が日常業務で常にやっていることの延長線にありますので、確かに大変な時期ですが、こんな時期だからこそ柔道整復師の良さを発揮できるのではないのでしょうか。

立山・劔岳縦走

南信支部 肥後 和樹

令和1年8月10日～8月12日の2泊3日テント泊で立山・劔岳を登ってきました。立山とは北アルプスの北部に位置する山で雄山（おやま、標高3003m）、大汝山（おおなんじやま、標高3015m）、富士ノ折立（ふじのおりたて、標高2999m）の3つの峰を総称して「立山」といいます。



劔岳は富山県東部の立山連峰にある標高2999mの山、日本国内で一般登山者が登るうちでは危険度の最も高い山とされていて、多くの鎖場やはしごのルートがあり難所としてカニのタテバイ、カニのヨコバイと呼ばれる鎖場があります。

今回の登山は総距離18.3km、総時間16時間42分で計画し、テントや食料、水、その他必要な装備20kg近くの荷物を背負って1日目は扇沢駅からトrolleyバス→ケーブルカー→ロープウェ

イ→トrolleyバスを乗り継いで室堂へ。登山届を提出し雷鳥沢キャンプ場まで歩きテントを張り1泊。午後スタートの為、初日は距離が稼げずトレッキングで終了。翌日はタフな行程になるので21:00には就寝し翌日に備えました。

2日目、3:00にはテントを撤収しヘッドライトをつけて暗い登山道を歩き3時間ほどで本日の宿泊地劔沢キャンプ場に到着。テントの設営と朝食を済ませ、いよいよ劔岳のアタック開始。まずは長い雪渓を歩き次第に岩場鎖場とスリル感が増していきます。ヘルメットを着用し落石に注意しながら登っていくと難所カニのタテバイ「50mほどのほぼ垂直の岩壁」に到着。ここは前の人との距離をとる必要があるため、大渋滞が起きていました。鎖と足場がしっかりと整備されているためそれほど難しくは感じませんでした。ここを過ぎると山頂までもう少し、ガレ場が続くため浮石に気を付けながら登ります。毎年、落石による事故が発生していてこの日も救助ヘリが出動していました。

劔岳の頂は意外と広くたくさんの登山者で賑わっていました。記念撮影と昼食をとりながら休息をとり下山です。下山も難所カニのヨコバイ「鎖をたよりに左斜下降」など有ります。

ここは後ろ向きで一歩目を出すため足場が分かりづらく少し難しく感じました。渋滞などもあり予定の時間よりも大幅にオーバーしましたが無事にテント場まで戻ってきました。最終日に備えて、夕食をとりながらゆっくりと休息し過ごしました。

3日目、4:00に出発し稜線を真砂岳、富士ノ折立、大汝山、雄山と歩き立山踏破。

雄山の山頂には雄山神社本宮があり、日帰り登山もでき人気の山で山頂は混雑してしまし

た。記念撮影を済ませ、下山。急なガレ場を40分ほど下ると一ノ越に着きます。ここから先は舗装されたゴロゴロの石畳を進みます。ここまですると緊張感から解放され疲労が出てきましたが無事に室堂まで下山しました。

今回の登山は2日目の行程が長かったので大変ではあったが天気に恵まれとても満足した登山でした。毎年、計画を立てて登っていますがこれからも安全第一でこれからも登山を続けたいと思います。



(公社)長野県柔道整復師会中信支部の有志の会員で構成する中信柔道整復師互助会は木曾・ねぞめ学園に寄付をしました。

(1) 令和2年(2020年)12月22日 火曜日

市民タイムス

る刀



同町駅前通りで高田整骨院を営む会員の高田保さん(66)が訪れ、宮木昭彦施設長に寄付金を手渡した写真。高田

ねぞめ学園に3万円寄付

県柔道整復師会

高橋忠久駅を知っていても人気が価値を付ければ」と期会長は「ソなく(さま)穀の栽培をめていける(と)尽くした。た。(降旗玲菜)

上松

復師会中信

支部はこのほど、上松町萩原の児童養護施設・木曾ねぞめ学園に3万円を寄付した。27年児童園にも寄付を続けている。(降旗玲菜)



木曾町福島の小池靴店で、昔ながらの製法で冬季にだけ作る「豆糰」が人気だ。ぬるま湯に浸して塩を加えると、木曾地域の伝統発酵食品「しょうゆ豆」になる。ご飯に混ぜたり餅に付けたりして食べるほか、塩気と酸味

市民タイムス 2020年12月22日(火曜日)

『瓦版』をお送りします。

（テレビ松本前9・30、後1・30、6・30他）松本税務署職員が税金に関する疑問や、生活に役立つ税の知識などを分かりやすく解説します。今回は「令和2年度分法定調書の作成と提出方法」です。法定調書は所得税法などにより提出が義務付けられています。正しく理解して作成しましょう。

原田伸郎のめざましゴルフ（あづみ野テレビ12ch 前9・30）原田伸郎と井戸木鴻樹プロが毎週多彩なゲストを迎え、ゴルフのチーム対戦で勝負！今回のゲストはリ

原

まじ・ん

児童養護施設に寄付

県柔道整復師会中信支部は19日、上松町の児童養護施設「木曾ねぞめ学園」に3万円を寄付した。子どもたちのクリスマスへの贈り物にしてもらうためで、町内で整骨院を経営する県柔道整復師会長、高田保さん(66)が施設を訪れ、宮木昭彦園長(60)に手渡し

保育施設には紙芝居

50以上の発光電球を毎日点灯させる。保俊尚

17日は松本市役所で市立保育園分を寄贈。消防士やごみ収集業者らの仕事を紹介する紙芝居で、西村正樹運営委員長(41)は「地域の子どもたちに喜んでほしい」。同委員会は市内四つの児童福祉施設と

信濃毎日新聞 2020年12月22日(火曜日)

南信支部

2020年(令和2年) 7月28日 火曜日

南信州新聞

井口3-2 (高森)の準決勝
 澤 本島・清水3-0
 決定戦 宮嶋・杉田・田切・片
 塚田3-1 桐3-2 佐藤・大澤
 7大券

ペアが優勝

ペアが優勝
 (A組1位)、阿智
 (C組2位)、旭ヶ丘
 (C組1位)、竜峡
 (B組1位)
 【女子団体】
 ▼準決勝進出 泰
 早(A組1位)、緑ヶ
 丘(C組2位)、阿智
 (C組1位)、高森(B
 組1位)

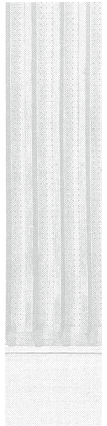


卓球男子団体準優勝の緑ヶ丘



卓球女子団体準決勝の鼎

けれど、大
 なり一度心
 しまった。
 Aと鼎が接戦を制し
 した。
 緑ヶ丘Aの村松凜
 主将(15)は「皆で
 決勝に進出。決勝も
 1点を争う緊迫した
 試合となったが、緑
 ヶ丘Aが3-1で競
 った。練習の成果を出
 り勝ち、優勝を果た
 した。」



せる大会をつくって
 くれたことに感謝し
 たい」と話した。
 【男子】
 ◇団体A ①高陵
 ②緑ヶ丘A ③高森
 ④高森

サッカーは23日に
 のブロックに分かれ
 予選リーグを行い、
 旭ヶ丘、緑ヶ丘、飯
 田西、高森の4校が
 準決勝進出を決め
 た。
 11校が参加。3つ

2-0阿南一 旭ヶ
 丘7-0高陵
 ▼同Bブロック
 高森1-0豊丘 喬
 木1-1阿智 豊丘
 0-0阿智 高森1
 旭ヶ丘6-0高陵 阿
 南1-0高陵 鼎
 1-0喬木

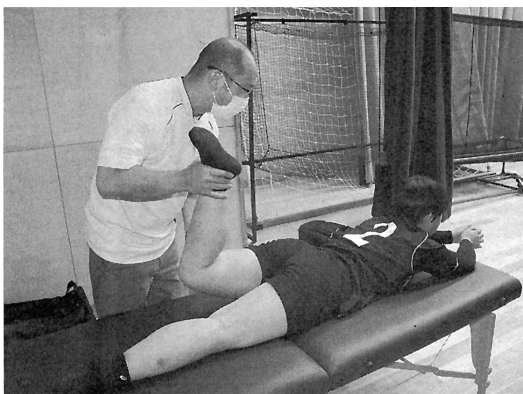
8月1日に決勝T

選手と運営をサポート

飯伊トレーナーズ協会

飯伊地区柔道
 整備師協会のメ
 ンバーでつくる
 「飯伊接骨院ト
 レナーズ協
 会」は23日から
 26日までの4日
 間、下伊那中学
 夏季大会が行わ
 れる各会場で、
 選手らの救護・
 トレーナー活動
 を展開した。会員21人
 が参加し、試合で負傷
 した選手らにテーピン
 グなどの応急措置を施
 したり、コンディショ
 ン管理の助言をしたり
 して安全な大会運営を
 サポートした。
 協会が発足した19
 98年から続くスポ
 ーツボランティアで23
 年目。会員各自の技術
 や肩、腰などに痛み
 を生かした地域貢献
 と会のPR、相互研
 さんも狙いに、総体
 や新人戦などの大会
 でトレーナー活動を
 担ってきた。

各競技会場で救護措置



選手の負傷の具合を確認する会員

対策も例年以上に力を
 入れた」といい、「大会
 中だけではなく、日頃
 から子どもたちや地域
 と接していくことで、
 子どもたちのパフォー
 マンスを向上させ安心
 を与えていければ」と
 話していた。
 古賀さんによると
 「大会が7月下旬の開
 催になったため熱中症
 を訴える生徒たちに対
 応した。」

愛しています。中体連!!

公益社団法人 飯伊地区

南信支部

2020年(令和2年) 7月28日 火曜日

南 信 州 新 聞

緑、飯田西、高森が4強

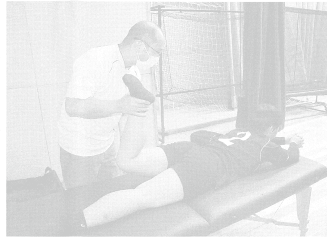
8月1日に決勝T

前日にフロッグに分れ、200阿南一、旭ヶ...

営をサポート

しは新型コロ... 営をサポ... 営をサポ...

各競技会場で救護措置



各競技会場の救護措置の様子

夏季大会

熱戦を展開

応援してます。中体連!!

私達の団体はスポーツボランティアの一環として、中体連、地域の各種イベントをサポートし、救護・トレーナー活動をしています。

公益社団法人 長野県柔道整復師会

飯伊地区柔道整復師会

飯伊接骨院トレーナーズ協会

ホームページ https://iida-shimoina-jusei.jimdofree.com 又は 飯伊地区柔道整復師会 緑系 Q

お問い合わせ窓口は / 事務局 TEL : 0260-22-3669 (古賀修平) 又は下記の接骨院・整骨院まで

- List of member organizations including 阿島整骨院, いいだ整骨院, いしはら整骨院, etc.

本紙掲載の 写真販売 致します



- Price list for A3, A4, A5, A6 photo sizes.

お申込方法, お渡しは, 南信州新聞社



より多くの人助けの為に

北信支部 湯本 駿人

初めまして。北信支部の湯本駿人（ゆもとは やと）と申します。

令和2年10月に長野市中御所にてひなた整骨院を開業致しました。

私は小学校二年生の頃から野球をやっていました。高校は飯山高校に進み、野球漬けの毎日を送っていましたが、高校二年の秋頃に腰を痛め入院しました。そんな時に助けて頂いたのがその病院のリハビリで働いていた理学療法士さんでした。身体のリハビリは勿論の事、お話なども色々させて頂き、私にとってはとても大きな存在になりました。私も医療に携わり、怪我に悩まされている沢山の人達を救いたいと思うようになりました。柔道整復師の資格を取得すれば開業が出来ると言う事を知り、開業が出来ればその地域に貢献できる事や多くの人を助けられると思い柔道整復師を目指そうと思いました。

専門学校卒業後は「ひびき接骨院」で約二年間研修させて頂きました。そこで沢山の事を学ばせて頂き、小林院長をはじめ、一緒に働いた沢山の仲間にはとても感謝しています。これか

らは「ひびき接骨院」で学んだことを活かしていきたいと思っています。

まだ開業して間もないですが、そこでも多くの事を学びました。多くの患者さんが来院してくださり、私自身に頼ってくださっている方が沢山いることに感謝し、来院して頂いた患者さん一人一人にしっかりと寄り添い、丁寧な対応、施術を心がけ精進していきたいと思えます。

最後にここまで沢山の方々の協力もあり、今の自分があると思っています。両親や小林院長、ひびき接骨院スタッフをはじめ、多くの方々が自分に協力をしてくださりとでも感謝しています。その気持ちをいつまでも忘れることなく、現状に満足せず自分の目標に向かって誇りを持ち、業務をこなしていきたいと思っています。まだまだ年齢も中身も未熟者ですが、諸先生方を見習い少しずつ成長していきたいと思っています。

今後とも御指導のほどよろしくお願い致します。





新たなスタート

南信支部 とき接骨院 土岐 一生

この度、長野県柔道整復師会の一員となる事になりました、飯田市【とき接骨院】^{ときかづま}土岐一生と申します。

令和2年6月、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、私は父より継承による代替えをすることになりました。継承による代替えなので、特別大きな変化はありませんが、この会の一員として新たなスタートと思う所存です。

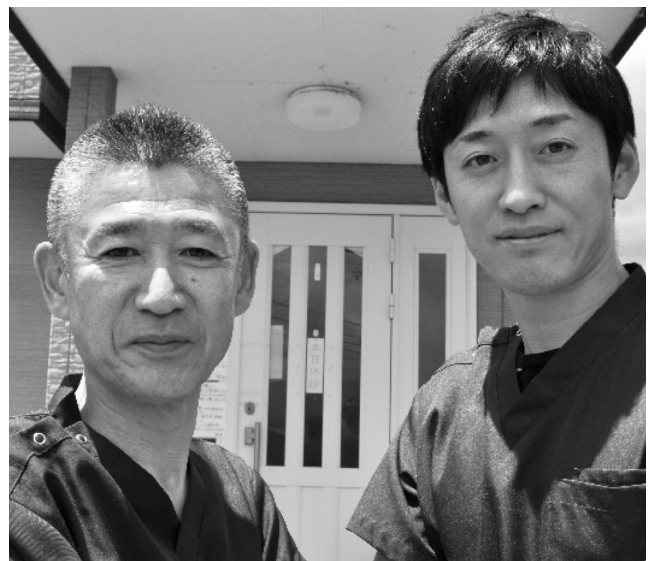
私は、2011年3月までの6年間、東京池袋の福島接骨院にて、住み込みで研修をさせていただきました。最初の3年間は学生でしたので、昼間は接骨院での研修、夜間は学校、日曜祝日は急患対応の為に接骨院に缶詰と、1年365日ある中、休んだのは就寝時と数日の休暇のみでしたので、過ぎた時間は刹那に感じました。免許取得後は当時の院長により「接骨院とは何ぞや」や保険請求のいろは等、たくさんの為になる知識を教えてくださいました。楽とはいえない状況下でしたが、今の私があるのも、福島接骨院で研修を受けた日々のお陰だと感じております。

2011年3月、東日本大震災により日本は東北地方を中心に大変深刻な状況に陥りました。私を含め身内には大きな被害はありませんでしたが、大切な人を失われた方々の事を考えると胸が痛みます。その年の4月、飯田市に居を移し、父の元で働きだすと同時にJATAC長野というトレーナー団体での活動もはじめ、長野県の陸上に携わるようになりました。そこで父を含む3人の先駆者の知識、技術を目の当たりにし衝撃を受けたのを覚えています。それまでの私は、施術とは回復させていく事位にしか思っておりませんでした。スポーツの世界ではそ

の場で最高のコンディションにし、パフォーマンスを引き出さねばならぬ事を知りました。当たり前の様な話ですが、それを当たり前の様に出来る人はどれ程いるのか、そういう施術を私は目指したいと思いました。そういった意味では、生涯半人前という気持ちでいる方が、慢心せず日々勉強し、更なる高みを望めるはず。命が尽きる頃にやっと一人前となれるよう、認めてもらえるよう、柔道整復師として地域の皆様の力になり、また長野県の陸上の更なる発展・競技力向上を目指し尽力していきたいと思えます。

長野県柔道整復師会の諸先輩方に比べたらまだまだ若輩者である為、至らない点が多々あるかと思いますが、皆様に一步でも近づけるよう日々の努力を怠らず、精一杯頑張りたいと思えます。

皆様、こんな私ですが、今後共ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



令和2年度第1回保険部会 議事録 報告書

1. 日 時 令和2年7月18日（土） 15：30～17：20
2. 場 所 （公社）長野県柔道整復師会 会館
3. 出席者 柏木久明保険部長、西村公紀会員（東信）、宮本義豊会員（北信）、
笠原康稔会員（中信）、丸山申介会員（南信）
4. 議 題
 - (1) 令和2年度保険部事業計画について
 - ・JA共済連等、保険者団体との懇談会については、新型コロナウイルスの影響により延期されており、開催時期は未定。
 - ・「車座集会」は今年度も開催予定であり、秋以降に開催の方向で準備を進める。
 - (2) 患者調査等について
 - ・「保険者がやむを得ないものを認めるとき」の解釈については、保医発第0519001号平成21年5月19日付にて、「受領委任は柔道整復師の急性、亜急性（平成30年6月1日より削除）の外傷性疾患を扱う制度であって現物払いである」と一部保険者に通知されており、「やむを得ない」は受領委任を取り扱わない柔道整復師を意味するものである。
「やむを得ない場合に該当しない」として返戻があった場合は、柏木保険部長に対応をお願いする。
 - ・「併給の問題」については、令和元年11月25日付で日整より各保険者団体等に発出された「療養の給付と柔整療養費の併給調整についての意見書」が本年2月28日の第16回柔道整復療養費検討委員会に於いて、異議の申し立てを受け「時期尚早であった」として取り下げられた経緯を踏まえ、保険者より「不支給又は一部不支給」の対応を受けることが懸念される。
会員においては、特に健康保険組合の被保険者の取扱には十分注意を払い、施術前に十分な聞き取りを行い、投薬期間中の施術など併給の対象とならないよう注意喚起をしていく必要がある。1回の施術にもかかわらず返戻を受けたケースの中には、併給が起因している場合もあるので、注意が必要である。
 - (3) 自賠償保険関係について
 - ・逡減の有無について、本会の原則はあくまでも「目安表に沿って施術をするよう指導する」ということであるが、会員個人の判断の中で対応をお願いしたい。

- ・ 施術3か月間は目安表のもとに行い、それ以降は健康保険に切り替えるというやり方も、経営方法の一つとして取り入れることもあって良いかもしれない。
- (4) 書籍購入の件（療養費の支給基準）
- ・ 令和2年度版療養費の支給基準の購入希望者は、8月20日までに支部ごとに取りまとめ、事務局両角さんに報告する。
- (5) その他
- ・ 次回の部会開催日については未定である。

議事録作成者 東信支部 西村公紀

以上

事業部

令和2年度 第1回事業部会 会議録

南信支部事業部長 上原 哲

日 時：令和2年6月6日（土） 午後4時～5時30分

場 所：（公社）長野県柔道整復師会会館

出席者：宮下 厚・小林 毅・山内 明・権藤俊和・上原 哲（計5名）

【議 題】

- (1) 日本赤十字社長野県支部・救護隊との懇談会について
7月上旬、日本赤十字社長野県支部の会議室にて懇談会を予定
長野びんずる開催中止に伴い、救護活動も中止
- (2) 四支部親睦交流会について
本年度は開催中止
次年度も全国及び県内の新型コロナウイルス感染症の感染状況により検討
- (3) 長野県総合防災訓練について
 1. 期 日 令和2年10月18日（日）
 2. 場 所 東御市中央公園グランドほか
 3. 訓練項目 多数傷病者対応訓練（応急救護処置訓練）
 4. 留意事項
 - ・訓練内容及び必要人員の等の詳細について、別途連絡あり
 - ・全国及び県内の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止の可能性あり
県事業部員及び、東信支部 長野県柔道整復師会特殊奉仕団へ参加要請となる
- (4) 日本赤十字社第3ブロック支部合同災害救助訓練について
 1. 期 日 令和2年11月7日（土）
 2. 場 所 諏訪赤十字病院、旧東洋バルブ諏訪工場跡地ほか
 3. 留意事項
 - ・訓練内容及び必要人員の等の詳細について、別途連絡あり
 - ・全国及び県内の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止の可能性あり
県事業部員及び、南信支部 長野県柔道整復師会特殊奉仕団へ参加要請となる
- (5) 生活習慣病予防健診について
9月開催で計画中心にて、詳細決まり次第告知
- (6) 私的研究会の報告書及び表彰につて
今年度より私的研究会への生涯学習表彰はしない
- (7) 生涯学習講演会について
 1. 期 日 令和2年11月22日（日）
 2. 場 所 ザ・グランドティアラ上田高砂殿（上田市）
 3. 時 間 午前9時 開始予定

4. 講師 一般社団法人日本スカイランニング協会 代表理事 松本 大
新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定変更あり
- (8) その他
11月21日（土） 第2回事業部会 予定（上田市）

学 術 部

学術部部会報告（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

令和1年度第3回 学術部会

令和2年1月11日（土曜日）午後4時～
於、辰野町民会館2F学習室

出席者 西條賢治 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

- 議事 ①各支部学術大会の収支報告について
②県学会について
③次年度事業計画・予算について

令和1年度第4回 学術部会

令和2年2月15日（土曜日）午後4時～
於、（公社）長野県柔道整復師会2F 会議室

出席者 西條賢治 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

議事

i. 県接骨学会について

- ① 第46回長野県接骨学会会場について 当日の一連の流れを佐藤光洋南信支部学術部長より簡易デモンストレーションを行った。その後問題点の洗い出しと改善点を上げ当日の役割を確認した。また垂れ幕の説明があった。
- ② ポスター、大小の枚数確認について 配布状況・町民会館へのパンフレット配布状況報告を受けた。
- ③ 一般聴講者の確保について 県として、主要施設へのポスターに配布で広報を図る。支部として患者の皆さんだけでなく各市町村へ広報を図る。
- ④ アンケートについて 昨年同様に一般聴講者へは当日、会員には3月末の内報へ同梱する。内容は昨年ものを踏襲し意見を反映していくように努める。
- ⑤ フライヤーについて 一般聴講者へ特別・基調講演分を県柔整師会のパンフレットとアンケートと同梱しクリヤファイルに入れてお渡しすることが決まった。
- ⑥ 会員への呼びかけについて 2月15日現在で会員参加表明者は149名との報告。欠席予定者にも都合がつけば出席を啓蒙する。
- ⑦ 当日のタイムスケジュールについて タイムスケジュールの確認作業を行った。
- ⑧ 食事会について出席者の確認。確認の上、席次（案）の策定、宿泊者の確認も行った。

⑨ 県広報誌への寄稿について。南信支部、佐藤光洋先生が寄稿することに決まった。

ii. 学術部・次年度について

- ① 令和2年度、各支部学術部・学会開催費用について兼学術部長西條賢治より説明があった。
- ② 学会論文の方向性について。症例報告を積み上げていく方向性を共有した
- ③ 北信越学会について、予定日と県学会代表者が発表を行うことが決まった

iii. 今後の予定

- ① 第5回兼学術部会 3月7日 辰野町民会館
- ② 第46回長野県接骨学会
- ③ 第6回県学術部会

その他、

1. 日接医学会評議員選挙結果について 当会より3名の当選報告があった。
2. 学術部の方向性について 共有する仲間を作りボトムから意見を上げて検討する。トップダウンを行うのではなく自由な意見を上げる部を目指す。
3. 第47回長野県接骨医学会について

三間慎一郎、中信支部学術部長より開催場所・開催時期の説明があった。第46回長野県接骨学会設営の反省を踏まえ、会場は準備手配運営に手間の少ないホテル等のコンベンションセンターが望ましいのではないか、との提案があった

令和2年度第1回 学術部会

令和2年4月4日（土曜日）午後4時～

於、（公社）長野県柔道整復師会2F 会議室

出席者 西條賢治 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

議事 ① 北信越学術大会長野県代表論文選定

第45回・46回の県接骨学会の発表論文より県代表を東信支部、廣川喜博先生に決定。（県学会支部代表発表のビデオ視聴及び支部学術部長によるプレゼン後に検討し部長・各支部学術部長、5名の多数決により決定）

② 北信越学術大会の日程確認

前夜祭（6月20日）、学術大会（6月21日）の報告が部長よりあった

③ 令和1年度 学術部事業報告の共有

④ 支部学会について

公益事業のため支部学会の詳細を部長へ。日時、場所、演題名及び氏名（支部研究論文発表者、特別講演講師）を報告することになった。

⑤ 今年度の事業について

1. 令和2年度予算要求の報告、理事会にて後日決定（部長）
2. 県学会 第47回長野県接骨学会は中信支部にて開催予定

3. 各支部の学術活動、北信越学会、医学会、試験財団への協力。

⑥ 各支部学会開催に係る予算について 昨年同様、608,000円の予算付けをした。

⑦ その他

1. 第46回長野県接骨学会は中止となったが、各支部の代表者に奨励金（2万円）を理事会に諮ることを決定した。

2. 今年度より、県学会開催地（中信）の三間慎一郎先生が県副学術部長に任命された。

3. 部長より支部学会研究発表者に対し、総評を踏まえて具体的な例を挙げられ意思の共有を図ること、また症例報告の研究発表をすることが望ましいと提案があった。

※備考 令和2年4月6日（月曜日）に、会長・県学術部長より北信越学会6月21日（石川）の中止連絡がメールであった。（コロナ感染症の予防のため）来年度は富山県にて開催予定。

令和2年度第2回 学術部会

令和2年5月16日（土曜日）午後4時～

於、（公社）長野県柔道整復師会3F 道場

出席者 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

※今回の部会は、第41回日本柔道整復師会北信越学術大会石川大会が新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて中止となったため、DVDを作成し会員に配布することが決定された従って、要綱に沿ったものを作成するために臨時に第2回目の部会を開催し、長野県代表者の研究発表を録画して作成したものを（公社）石川柔道整復師会に提出するために行った。

経費については過日の県理事会において承認済み。

議事

① 第41回日本柔道整復師会北信越学術大会石川大会、北信越ブロック会論文集（仮称）のDVD作成。

② （公社）石川県柔道整復師会学術担当、金田様に5月16日（土曜日）に再度提出の確認を電話にてする。

【1、研究発表撮影DVD 2、論文 3、Power Point スライドをUSB】

この3点を電話にて確認する。（三間慎一郎）

③ 役割分担

監督・論文編集 三間慎一郎

タイムキーパー・論文確認作業 菊池和哉

記録・データ保管 佐藤光洋

ビデオ撮影・DVD作成・提出係 宮崎剛

照明・会場準備・後片づけ 全員

※デジカメの動画でも同時撮影を行った。

④ その他

論文は、2パターンを（三間慎一郎）が作成し発表者確認後に宮崎剛先生に送る。
 担当者（宮崎剛）が3点を揃えて会へ提出後、会より（公社）石川県柔道整復師会に郵送する。

令和2年度第3回 学術部会

令和2年7月11日（土曜日）午後3時30分～
 於、ホテルブエナビスタ会議室

出席者 西條賢治 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

議事

- ① 県学会について
- ② 支部学会について
- ③ 会員の状況、県理事手当削減、事業の見直しと経費削減について
- ④ 支部学会開催に係る予算についての確認
- ⑤ 県学会会場視察及び担当者との面談
- ⑥ その他

【決定事項】

1. 県学会については、開催予定にて準備を進める。会場についてはホテルブエナビスタ（松本市）2Fメディアールを全日にて確保。会長、理事の先生方の意向を8月までに確認する。
2. 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として支部学会、講演会の中止決定。
3. 学会中止に伴い非接触型の学会方法を(ア)～(エ)の通り実行する。
 - (ア) 各支部にて4題以上の論文を県学術論文作成要綱に沿って県に提出。
 - (イ) 支部にて代表論文を決定する。
 - (ウ) 集めた論文は四支部まとめ学会誌（抄録集）として、全会員に配る。
 - (エ) 支部代表論文は、収録し県ホームページやfacebookにて期間限定にて会員のみに配信予定。広報部に協力依頼。
4. 各支部にて過去の論文（20年分を目標）を集めて分類してまとめる。

【懸念事項】

前年度県学会研究発表者への奨励金が給付されていないがどうなっているかと質問あり
 学術部長より、県理事会にて承認されているので、事務局から支払いがなされていないことを確認し催促します。

【その他】

部会開催時間が県学会会場の都合により30分早まった。

令和2年度第4回 学術部会

令和2年9月12日（土曜日）午後4時～

於、（公社）長野県柔道整復師会2F 会議室

出席者 西條賢治 菊池和哉 宮崎剛 三間慎一郎 佐藤光洋

【議事】

- ① 理事会決定事項について
- ② 支部・県学会予算について
- ③ 支部論文の締め切り・県学会論文締め切りと予定
- ④ その他

【決定事項】

- ① 県学会はコロナウイルス感染症拡大予防対策のため中止決定（理事会）
- ② 学会（支部・県）中止に伴い非接触型の学会、論文提出について
 - ・12月末までに各支部発表者は論文を支部学術部へ提出し、支部にて代表論文を決定する。
 - ・令和3年1月中旬頃には県代表論文を選考する。
 - ・令和3年2月下旬には学会誌（各支部提出論文）完成を目指し会員に配る。
 - ・支部代表論文は、県会館にて令和3年2月中旬に収録し会員に配信予定。
- ③ 各支部の過去論文（20年間分を目標）を集めての分類方法について
 - ・各支部にて論文をできる限り収集し、発表者氏名ごと演題名をまとめ目次作成案を採用する（菊池和哉）
 - ・学会誌編集担当者を三間慎一郎先生に決定。

【報告事項】

- ・前回懸念事項の県学会研究発表者への奨励金は給付済。
- ・学会開催会場・宿泊は、ホテルブエナビスタ（松本市）キャンセル済み（三間慎一郎）

【その他】

- ・部会開催挨拶にて県学術部長より、現段階での会の状況を総括的に話され、また柔道整復師が介護関連参入について南信支部学術部長より情報提供があった。
- ・コロナウイルス感染症の状況によりメール会議とする。
- ・部会開催

予定	第5回県学術部会	令和3年1月中旬	
	第6回	〃	令和3年3月中
	第7回	〃	状況を見て決定

（5月に北信越学術大会用に長野県代表論文の撮影があったため1回例年より多い・理事会承認済み）

スポーツ支援部

令和2年度 第1回スポーツ支援部会 議事録

令和2年7月11日（土）午後3時～
本会会館会議室

出席者 石坂秀司 横関康寿 高原義勝 関崎直樹 高木観志
柔道 市川 敦 三澤勇斗 高原祐樹 伊藤 篤

1. 開会の辞 高原義勝副部長
2. 部長挨拶 石坂秀司部長
3. 議事 議事録作成（北信 三澤勇斗）

(ア) スポーツボランティア

① 事業計画

今後の活動について

- ・中体連救護（交流大会）

北信：6月16日、中体連会議にて競技等の正式決定と本会への救護要請に伴い、救護に関するガイドラインを作成し、無観客試合で行って頂けるよう要請。（無観客試合でなければ救護には行けない旨を伝えた）

東信：6月中旬、中体連会議にて救護は中体連の方で対応するので要請なし。

中信：ほとんどの競技は救護要請あり。2、3年生中心の試合で観客は3年生の保護者のみで開催。

南信：6月末、中体連会議にて救護要請あり。観客は父兄のみで開催。

② 長野県競技力向上対策本部「第12回医科学専門医委員会」の開催について

- 1 日 時 令和2年7月27日（月）午後2時から午後4時まで
 - 2 場 所 長野県スポーツ会館 2階会議室（長野市大字南長野字聖徳545-1）
 - 3 内 容（予定） 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた今年度の活動内容についてなど
 - 4 その他 県の規定に基づき、謝礼及び旅費をお支払いしますので、ご印鑑をお持ちください。
- 会議出席の際は、マスク着用をお願いします。

→北信 高原義勝先生出席

(イ) 柔道関連

- ① 日整柔道大会：中止
- ② 北信越ブロック柔道大会：中止
- ③ チャンピオン大会 6/21 上田市 正副会長 部長 東信柔道委員：中止
- ④ 柔道合宿：中止
- ⑤ 醍醐杯：中止
- ⑥ 県柔連評議員選出について：中信 高原祐樹先生
- ⑦ 柔道ながの原稿依頼について：南信 伊藤篤先生

(ウ) スポーツ支援部の在り方

- ① 救護経験の少ない先生を育てる。(他の先生の救護に付き添わせるなど)
- ② できるだけ色々な先生に救護を協力頂きたい。
- ③ 救護に協力頂いた会員に仕事に見合う報酬を出してもらえよう働きかける。

(エ) その他

- ① 新型コロナウイルスの影響で救護員の希望が少ない。
- ② 感染予防や救護活動ガイドラインがあるのかと会員から質問があった。
→北信 高原義勝先生の作成したガイドラインを基に各地区の保険部員から内容の追加事項等の意見を取りまとめた上で、県のガイドラインを作成し県に提出予定。
- ③ 中体連の大会でパンフレットに救護員の施術院名を載せているか
→地区により異なり、北信と中信は掲載されており、東信と南信は掲載されていない状態のため、今後は救護要請があった場合、中体連に依頼して院名を掲載してもらう。
- ④ 令和1年度分の活動支援金は新型コロナウイルス感染予防にて総会等が中心になったため、各地区の部員が各先生に届ける形式となったが、今後、療養費と併せて振り込み形式にするかどうか理事会に提案予定。
- ⑤ 今後、講習会等がweb化できるか。

広 報 部

令和2年度 第1回広報部会会議録

東信支部広報部長 内堀 泰明

日 時：令和2年6月20日 15時～17時30分

場 所：(公社)長野県柔道整復師会 会館(会議室)

出席者：三澤茂明 内堀泰明 小島弘光 宮澤輝 野口邦治 宮沢康信

議題

- ・ほねつぎ110号について(特集等の打ち合わせ)

記事内容

夏号は休刊

コロナ記事

- ・小松裕先生がYouTubeへコロナ関連の動画をアップしている関係でコロナの記事を依頼
- ・松本先生依頼(クルーズの体験談)
- ・西條先生依頼(詳しい経過)
- ・広報誌年一回発行へ決定、時期は冬号と同じ、1から12月までの内容を掲載、12月最終記事依頼、1月編集会議、1月末配布。
- ・内報編集の担当者について
7月編集分から宮澤輝会員へバトンタッチ、12月まで担当。
- ・ホームページの運営について
月2回の更新ができる(三澤会員)、急ぎの記事はこの限りではない
- ・マメールについて(状況把握・発信方法等)
各支部広報部員が月末にマメール名簿と支部名簿を照らし合わせ、漏れている会員がいないかチェック。
- ・Facebookの情報収集等について
現在ほぼすべての情報アップを宮澤康信会員が行っている、広報部員が同じことができないかチャレンジする
- ・その他
県総会が少人数において開催予定。その様子をFacebookの会員限定ライブ配信、またはYouTubeのパスワードを用いたライブ配信が出来る事を確認。
→理事会へ提案

以上

令和2年度 第2回広報部会 会議録

南信支部広報部長 野口 邦治

日 時：令和2年10月24日（土）15時～17時30分

場 所：（公社）長野県柔道整復師会 会館（会議室）

出席者：三澤茂明 内堀泰明 小島弘光 宮澤輝 野口邦治

議題

・ほねつぎ110号について（特集等の打ち合わせ）

●支部情報

車座集会の原稿依頼。

●支部たより

各支部学会を掲載する方向に。それ以外も掲載可能。

部会以外の原稿依頼は5,000円ほど出せるよう、三澤県広報部長より理事会に提言。

各支部介護予防教室担当者に原稿依頼。

●あなたにもできる！ ZoomでWeb会議

日整から配布されたPDFの「Zoom—Web会議マニュアル」があるので、それを少し加工・編集しオリジナリティを出し広報ほねつぎに掲載する。

・ZoomによるWeb会議について

広報誌ほねつぎの校閲作業以外の時に行う。基本、土曜日で目安として20時頃から1時間を予定。

・ホームページの運営について

日整トピックスの掲載希望の声もあるが、基本県内のもののみ掲載。

・マメールについて（状況把握・発信方法等）

マメールにログイン後、管理者メニュー内【削除済み会員】をクリックし、毎月の内報完成後にチェック。同時に、新規登録会員もチェック。

・本会の活動内容が分かるビデオの作成について

既に、長野・安曇野・諏訪の映像を基に作成した介護班のビデオはあるが他の部も少しずつ素材を集めておく。作成に相応しい会員は長野市・篠崎会員。

・その他

- 1 メッセンジャーとZoomを比較すると、後者の方が使い勝手が良いのでは。
- 2 次号の広報誌ほねつぎの原稿締切は令和2年12月7日（月）
- 3 次の第3回広報部会は令和3年1月9日（土）15：00から開催。

以上

会 務 報 告

新入会員

令和2年12月末現在

地区	氏 名	郵便番号	住 所	会員種別	入会年月日	備考
東信	磯部 明弘	385-0021	佐久市長土呂904-1	正会員	R2. 7. 1	
南信	土岐 一生	395-0151	飯田市北方20-11	正会員	R2. 6. 1	
北信	牧野 紘大	380-0816	長野市三輪田町1338-6	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	辻 竜也	387-0011	千曲市杭瀬下505-1	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	坂口 梨沙	381-0034	長野市高田380	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	倉石慎太郎	381-0103	長野市若穂川田1684-2	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	小林 隆治	383-0042	中野市西条564	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	宮尾佳菜子	380-0816	長野市三輪1313-13	賛助会員	R2. 4. 1	
北信	黒岩真由美	380-0083	長野市西三才1367-3	賛助会員	R2. 4. 6	
北信	竹節 真人	383-0042	中野市西条564	賛助会員	R2. 4. 9	
北信	花岡 大成	380-0816	長野市三輪1313-13	賛助会員	R2. 4.20	
北信	野本 綾子	383-0015	中野市大字吉田952-1	賛助会員	R2. 5.20	
中信	小林南名香	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助会員	R2. 4. 1	

会員の異動

地区	氏名	郵便番号	住所	会員種別	入退会年月日	備考
東信	長谷川寛樹	384-2102	佐久市塩名田581-6	正会員	R2. 1.31	退会
東信	窪田 保富	386-0041	上田市秋和548-5	正会員	R2.12.31	退会
北信	宮沢 隆一	380-0873	長野市新諏訪1-8-52	正会員	R2. 4. 6	退会
北信	柵津 明子	389-0601	埴科郡坂城町坂城10084	正会員	R2. 4.30	退会
北信	堤 慶治	381-2216	長野市下水鉤1-7-1	正会員	R2. 5. 1	死亡
北信	大谷 尚徳	381-0015	長野市石渡35-1	正会員	R2. 9. 1	新規開設
北信	湯本 駿人	380-0935	長野市中御所岡田町126-4	正会員	R2.10.16	新規開設
中信	松沢 和夫	399-8204	安曇野市豊科高家5211-119	正会員	R2. 4.30	退会
中信	柳沢 恵一	390-0221	松本市里山辺1431-3	正会員	R2. 6.16	退会
南信	手塚 正人	395-0073	飯田市羽場坂町2351-53	正会員	R2. 3.31	退会
北信	太田 英実	380-0816	長野市三輪1313-13	賛助会員	R2. 1.31	退会
北信	小布施雄樹	381-0083	長野市西三才1367-3	賛助会員	R2. 3.31	退会
北信	東山 直也	381-0103	長野市若穂川田1684-2	賛助会員	R2. 3.31	退会
北信	黒岩真由美	381-0083	長野市西三才1367-3	賛助会員	R2. 9.30	退会
北信	柳澤 春吉	382-0081	須坂市横町310-4	賛助会員	R2.10.12	退会
中信	春原 潤也	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助会員	R2. 1.31	退会
中信	青木 颯	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助会員	R2. 2.19	退会
中信	峯村 桃子	390-0828	松本市庄内3-7-1	賛助会員	R2. 7.21	退会

公益社団法人長野県柔道整復師会の皆さまへ

お得なお知らせです！ 日本柔道整復師会契約数 **982**メーター (2019年11月末現在)

電気料金見直しで コスト抑え込み！

カンタン お手続き！

1. メリットを試算

検針票を送る

【FAXで送る】
専用紙で検針票を送ります。



後日、試算表が届きます。
削減メリットがひと目で分かります。

【メールで送る】
スマートフォンや携帯で検針票を撮影して、必ず都道府県・組合名・氏名・連絡先を記入の上、

judo@mitsuuroko.co.jp

宛てにメールでお送りください。後日メールにてシミュレーション結果を返信いたします。



メールアドレス
QRコード

【担当者に直接渡す】
ご希望であれば直接お伺いし、その場で試算が可能です。その場では試算出来ない場合は、検針票を持ち帰り後日、担当者がお持ち致します。



2. 申込み

申込書を送るだけ



メリットに納得したら、申込書に必要事項を書いて送るだけ！

カンタン！

3. 供給スタート！

手続き完了をご連絡

切り替わった！



次回または次々回の検針から供給スタート！
メータ交換する場合があります（無償）

ミツウロコでんき切替実績(参考)

A 接骨院 (従量電灯 B 60A)	年間 286,774 円 ⇒ 年間 253,764 円	年間 33,000 円の削減
B 接骨院 (従量電灯 C 8kVA)	年間 184,963 円 ⇒ 年間 171,214 円	年間 13,700 円の削減
C 接骨院 (従量電灯 B 50A)	年間 149,966 円 ⇒ 年間 140,149 円	年間 9,800 円の削減
D 接骨院 (従量電灯 C 8kVA)	年間 240,632 円 ⇒ 年間 217,489 円	年間 23,100 円の削減

日本柔道整復師協同組合 指定登録業者

お問い合わせ先

ミツウロコでんき柔道整復師協同組合員様専用ダイヤル



0120-504-579

フリーコール

受付時間 9:00～19:00 (日・祝日を除く)

▲ ミツウロコグループ

『三四郎くん』は、日本全国で最も多く使われている 接骨院・整骨院専用のレセコンです!

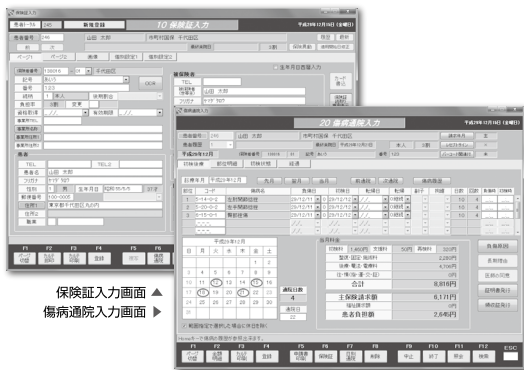
柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くん Ver.7.5

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の
保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を
頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼
と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。



超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリ
で簡単取り込み・保存できます!

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



Xario100G

医療機器認証番号：230ACBZX00006000
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社



Viamo c100

医療機器認証番号：228ACBZX00020000
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社



miruco

医療機器認証番号：228AHBZX00010000
製造販売元：日本シグマックス株式会社



Viamo sv7

医療機器認証番号：228ACBZX00025000
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社



HS-2200

医療機器認証番号：225AHBZX000034
製造販売元：本多電子株式会社



ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号：227ABZXX00109000
製造販売元：株式会社日立製作所

柔道整復師
限定

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

詳しくはこちら

【北信越営業所】〒381-0037

長野市西和田1-13-6 レジデンス西和田102号

TEL 026-256-9020 / FAX 026-256-9021

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <https://www.jusei-news.com/>



長野県接骨師協同組合 福利厚生プラン

ハイパー任意労災(業務災害総合保険 疾病入院医療費用補償特約 等セット)

経営者の皆さま、必見!

福利厚生の充実に役立ちます!

社長、役員、全従業員の病気による入院を補償

お一人あたり

実費
補償

日帰り入院OK
100万円 限度



病気入院補償「疾病入院医療費用補償特約」4つの特長

1 個別告知は不要で、従業員の方を無記名で補償します。

【ご注意】保険期間の開始前に発病していた病気の治療を目的とする入院は、保険金のお支払いの対象とはなりません。

2 保険料は年令・性別に関わりなく、貴社の事業内容および売上高により決定します。

3 法人が契約者の場合、保険料は全額損金扱いとなります。

※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する保険料は、全額損金扱いとなります

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2020年12月現在)

4 役員・従業員等の方々が充実したサービスをご利用いただけます。

24時間電話健康相談

セカンドオピニオンアレンジサービス

生活習慣病サポートサービス

がん治療と仕事の両立支援サービス

※これらのサービスはティーベック株式会社に委託してご提供します。また、サービスは今後予告なく変更または中止する場合があります。

この広告は保険商品の概要をご説明したものです。また、疾病入院医療費用補償特約のみのご契約はできません。詳細につきましては、パンフレット等をご覧頂くか、取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせ下さい。

【引受保険会社】
AIG損害保険株式会社 長野支店
〒380-0813
長野市鶴賀緑町1393-3富士火災長野ビル
TEL 026-224-4110
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
<https://www.aig.co.jp/sonpo>

【お問い合わせ・申し込みは】

取扱代理店 ベストライフ株式会社
〒381-0012 長野市柳原1459-11
TEL 0120-122-589

2020年12月現在の内容です。
D-004935 有効期限2021-4

アスリートをサポートする『酸素ルーム』

O2Room®



**自社開発、
自社生産**
自信と誇り

もっとも売れている
◇本物、を選ぶ。

2つの酸素でパフォーマンスアップをアシスト

高気圧酸素で疲労回復&リフレッシュ

低気圧酸素で高地トレーニング環境を実現

日本体力医学会加盟。 ※一般社団法人日本体力医学会

日本で唯一、数多くの研究データが取れている酸素ルーム。

！デモカーにて体験できます。

☎090-4158-3456

お気軽にお電話ください！



企業、大学、病院と
共同研究・共同開発を
しています。

- 京都大学
人間・環境学研究所
- 神戸大学大学院保健学研究科
藤野英己研究室
- 愛知医科大学
生命健康科学部・気象病研究
- 環太平洋大学第一キャンパス
クラブハウス ビクトリー
- トヨタ自動車株式会社陸上長距離部
- 中京大学
スポーツ科学部
- 諏訪マタニティークリニック
研究・教育部
- 北海道大野記念病院
札幌高機能放射線治療センター
- のもとデンタルクリニック
高気圧酸素と歯周病研究
- 名古屋大学
環境医学研究所
- アルバクル東京・B.LEAGUE
プロバスケットボールリーグ
- 株式会社木下グループ
木下マイスター東京(男子)
木下アビエル神奈川(女子)
T.LEAGUE・プロ卓球リーグ

MATRIX WAVE-HV マトリクスウェーブHV 次世代型直流電気刺激装置

神経・筋肉・関節の深部までケア。
低温やけどがなくなった
直流電流の威力をご体感下さい！

粘着パッド



手を使った直接通電



Y字プローブ



ショットプローブ



新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
デモ依頼、詳しいお問い合わせは下記連絡先までお待ち致しております！！

JCM (旧マキシー代理店)

TEL : 090-4158-3456 (代表 立川)

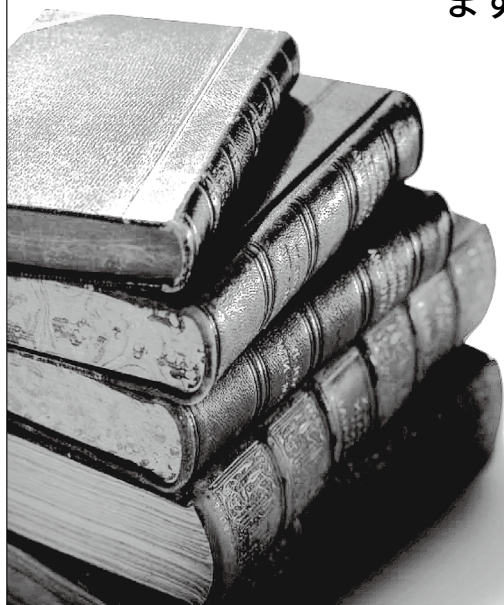
Mail : n.tachikawa@ngn.janis.or.jp



私たちが育てられたもの
いつまでも「本」の明和でありたい

出版・印刷のご相談はお気軽に当社へ！

本づくり一筋に！
100%まかせられるプロ集団が
あなたの本づくりを強力にバックアップ！
まずはご相談ください。



 **明和印刷株式会社**

本 社 〒380-0943 長野県長野市安茂里 2161-2
TEL.026-226-5311 FAX.026-228-0799
E-mail info@meiwa-ms.co.jp
URL <http://www.meiwa-ms.co.jp>
東京支社 〒175-0081 東京都板橋区新河岸 2-9-12
TEL.03-3976-1801 FAX.03-3976-1802

ほねつぎ第111号（夏季号）発行予定日と締切予定日

▶投稿される方へのお願い◀

1. Wordで作成された原稿・写真はUSBメモリーに書き込みお送りいただくか、E-mailの貼付ファイルで送信してください。
2. 原稿にテーマ・タイトル・支部名・氏名など記載していただき、指示書と共に提出してください。
3. 寄稿者の顔写真も貼付してください。
4. 投稿用写真には必ず説明文を記載してください。

業界の年鑑となるよう様々な情報・事業報告・ご提言等多くお寄せください。

原稿締切	◆2021年6月10日◆
宛先	(公社)長野県柔道整復師会 広報部宛
電話番号	026-224-6800 ファックス 026-224-7575
Mail address	chousei@orion.ocn.ne.jp
発行予定日	2021年7月

▶編集後記◀

ほねつぎ110号を最後までご覧いただき有難うございます。

2020年は本来であれば東京オリンピックで盛り上がっている年のはずでしたが、新型コロナウイルスが世界中に甚大な被害をもたらす年となりました。私達の業界にも影響が及びましたが、出来る限りの感染症対策を行い、安心して来院して頂くための環境を整え対応をしてきました。人々の生活や意識にもさまざまな変化が生じていますが、どのような状況下でも柔道整復師倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注し、国民のために取り組むことが私たちの宿命だと改めて感じています。

最後にほねつぎ発行にあたり、ご協力いただいた皆様に広報部一同心から感謝致します。一年間有難うございました。

広報部 北信支部 小島 弘光



表紙写真説明

「奥社からの戸隠山」

写真提供者：伊豫田幹幸

お天气が良いので戸隠五社巡りプラス鏡池へスノーシューハイクに出かけた時に奥社から戸隠連山を見上げた一枚です。

公益社団法人長野県柔道整復師会機関誌
広報 ほねつぎ (第110号) 冬季号

発行所 長野市大字安茂里伊勢宮2167-9
公益社団法人 長野県柔道整復師会

発行 令和 3 年 1 月 末日

発行人 高 田 保

編集責任者 三 澤 茂 明

印刷所 明 和 印 刷 株 式 会 社

